

数研研究リポート 6

国民性の研究 第Ⅱ次調査

— 改訂増補版 —

1959 年 6 月

統計数理研究所

国民性調査委員会

調査委員会委員長：末綱 恕一

委員：林知己夫，青山博次郎，内田良男，石田正次
西平重喜，多賀保志，崎野滋樹，鈴木雪夫
植松俊夫，鈴木達三，大石 潔

なお、この調査の運営には第2研究部第1研究室が当たっている

当研究所では、現在 *Annals of the Institute of Statistical Mathematics* と統計数理研究所彙報とを発行している。このレポートは研究調査のデータの発表を目的とし、必要に応じて発行する。

数研研究レポート 既刊

No. 1	ニュースの伝わり方	1954 年	江刺調査中間報告
No. 2	マス・コンの効果	1956 年 4 月まで	(絶版)
No. 3	” (改訂版)	1957 年 12 月	(EF IX) まで
No. 4	投票した人・棄権した人	1958 年	
No. 5	国民性の研究 第Ⅱ次調査 その1	1959 年	(絶版)

統計数理研究所

東京都港区麻布富士見町 1
電話：東京(473) 2176

© 1959 年 6 月

も く じ

第 I 章	ま え が き	2
§ 1	調査の目的, 項目	2
§ 2	サンプリング	2
§ 3	調査実施の状況	4
§ 4	感謝のこゝば	4
§ 5	その他	5
第 II 章	結果の概要	6
	集計一覧表 (頁別の索引をかねる)	11
第 III 章	基本集計表	15
§ 1	基本項目	19
§ 2	個人的態度	24
§ 3	宗 教	32
§ 4	子 供・家	40
§ 5	身近な社会	51
§ 6	男女の差別	64
§ 7	一般の社会問題	70
§ 8	特定の人への態度	85
§ 9	政治的関心	94
§ 10	日本人・人種	103
§ 11	相互クロス	117
第 IV 章	再調査サンプルの意見の動き	121
第 V 章	調査不能サンプル	124
付 録	頁別集計表索引	128

第一章 ま え が き

さきに、「国民性の研究—そのI—」をこのレポートのNo.5として出したが、その大部分は、実質的にはこのNo.6にふくまれている。

§1. 調査の目的、項目

日本人の国民性について、いろいろ問題にされている。その研究方法はいろいろあるが、そのうちのひとつとして、国民自身の考え方を調査する方法がある。われわれは、全国民一般に対して、その考え方を研究している。

まず、1953年(昭和28年)に第1次の全国調査を実施したが、1958年(昭和33年)には5年ぶり、第2次調査を実施した。今回の調査は一部分は前回と同じ人を対象としたが、大部分は新しくえらんだサンプルに対しておこなわれた。

調査項目は前回と同じもの28項目のほかに、新たに36項目を加えた。合計64項目(中にはさらに関連質問をふくむものがある)におよんだ。新しい項目の中には外国、または他の国内調査と比較できるものをふくんでいる。(くわしいことは質問参照のこと)

なお、調査項目が多すぎて、各サンプルに64項目も聞くわけにはいかないのので、質問を2組に分け青色、白色の調査票にわけた。ただし、一部の質問は青、白両方に共通である。

§2. サンプリング

一般国民の考え方をしらべるのが、この調査の目的であるから、全国民のうち特別な人だけを調査したのでは意味がない。しかし全国民を調査することは、できないし、またその必要もない。全国民の意見のゆがみない縮図をつくるために、つぎのようなサンプリングをおこなった。

ただし、以下でわかるように、全国民というのを有権者(20才以上の国民)

とした。このサンプリングはひとくちでいうと、層別3段（ランダム）サンプリングである。

オ1段サンプリング： 市区町村を区部（6大市）、市部、郡部の別、人口規模、地方、その他を考慮して層別し、各層から人口に比例した確率で1市区町村づつを抽出した。

オ2段サンプリング： 抽出された市（区）町村に対して、投票区別の資料の送付を求め、これにより各市区町村から、1投票区を、人口に比例した確率で抽出した。

オ3段サンプリング： 調査員が現地で、抽出された投票区の選挙人名簿から個人を、等間隔サンプリングで抽出した（このときのスタート番号、サンプリング間隔は、研究所で、資料にもとずききめておいた）。サンプル数は、各層の人口に比例した数が割当られた。

以上は新調査地点という、今回初めて調査した地点についてである。このほかに、前回（1953年）に調査した地点でも再び調査をおこなった。

再調査地点は前回の層を2つずつ合わせて、ひとつの層とし、そのうちの一方の地点をランダムに選んだ。そうして再調査地点では、前回調査できたサンプルと、そのほかに該地点の所有権者名簿から、上記オ3段サンプリングと同じ方法で、新しいサンプルもとった。

すなわち、サンプルには次のような種類がある。

略 号	再 旧	再 新	新 青	新 白	計
調 査 地 点	再調査地点 1953年の 29地点	うち半分	新 調 査 地 点 150地点		229地点
サン プ ル 計 画 数	前回と同じ人 (旧サンプル) 642人	新しい人 (新サンプル) 741人	新 ら し い 人 (新サンプル) 2250人		3633人
調 査 票	青 色	白 色	青色と白色を1人おきに		
回 収 率 [*] 集 計 数 ^{**}	72.6% 445	83.4% 587	80.8% 720	82.2% 862	

* 回収率とは計画数のうち、調査ができた率

** 集計数は回収調査票のうち、おとからの郵便調査の結果信頼できないと考えられるものをのぞいた数。

§3. 調査実施の状況

全国の28大学の協力をあおぎ、1958年10月末より11月始めにかけて、研究員7人が分組、出張して、各大学で直接説明を調査員に与えた。調査はそれから12月始めにかけておこなわれた。調査員は各調査地異で、まず30程サンプリングをし、そのサンプルに対して、個別訪問し面接調査をおこなった。この調査票は各大学の先生のもとに一括され、研究所へ返送された。

この結果は前表のとおりである。なお、回収率や信頼できない調査票数は、大抵ふつうの調査のときと同じ程度である。回収できなかったサンプルは、死亡、病状、旅行中が大部分である。(オV章参照)

§4 感謝のことは

この調査に当っては、全国28大学の諸先生および学生諸君の協力を得ている。たとえどんなによい計画がたてられても、これらの方々の御援助なしには、とうとう調査を実施することはできなかったであろう。ここに諸先生方のお名前をあげて、厚くお礼申上げる次第である。(敬稱は略させていただきます)

山元岡行(札幌医大)、叶長太郎(北学大)、羽賀与二郎(弘前大)、石川栄助(岩手大)、山田敏之(山形大)、松本金寿、宮川知彰(東北大)、北 秀(茨城大)、多々良鎮男(宇都宮大)、吉永 清(群馬大)、島津一夫(横浜市大)、西平直善(山梨大)、金子哲夫(新潟大)、川倉 耕(富山教研)、鷲見東観、松井貞雄(愛知学大)、小出保治(岐阜大)、西田春彦(和歌山大)、倉石精一、奥野秀夫(京大)、丘本 正(阪大)、山本 澄(大阪市大)、久保良敏(広島大)、池田 近(山口大)、木村 等(香川大)、三隅二不二(九大)、小野友真男(筑策大)、桐谷幸太郎、宮崎英八、福村 清(大分大)、竹原東一、葛谷隆正(熊本大)、小島外弘(鹿児島大)

また、表紙裏に記した委員のほか、サンプリングには(多賀、大石を中心と

して)佐藤洋子,寺崎公子,西真羽一子が当り,プリテストにはさらに田中貞子,高倉節子,能城昌子,丸山愛子が参加した。集計には臨時筆生得能晴子 中村衛子,斎藤ミチ子の援助を得ている。

5.5. その他

集計はIBMと手集計を併用した。ここに基本項目とのクロス集計を終り,一段落となった。これまでのIBMを動かした日数は約50日(途中で故障した日をふくむ)である。

これからさきの分析は分担者をきめておこなわれるはずである。これは本年度実施する吟味調査の結果とともに,正式報告書として出版されるであろう。その時期は1年以上先になるであろう。その報告書に,委員会としての調査結果の解釈がのることと思うが,調査の限界などを考えて,拡張解釈などは慎重にされることを希望したい。

なお,調査の運営,集計,リポートの作製などには,オノ研究部長,林知巳夫と連続をとりながら,オノ研究部オノ研究室(西平重亮,鈴木達三,瀬戸衣子,進藤玲子)が当っている。

創立10周年記念日

才Ⅱ章 結果の概要

調査結果をひとまとめにして、国民性についていますぐ結論を与えることはできないが、以下にのべるような傾向はみられる。くわしくは才Ⅲ章やこの章末の集計一覧表を見られたい。

なお、以下は調査の結果わかった人々の意見、態度であって、現実の行動との差などは、ここでは問題にしない。

1° 質問の種類別にみたとき

集計一覧表や才Ⅲ章のように、便宜上質問をその内容が個人に関する事項から、大きな社会へのどの段階にあるか、によってまとめると、つぎのようになる。

- (1) 基本項目：国勢調査の結果とよく一致しており、サンプルにゆがみのないことが保証される。
- (2) 個人的態度： 現状を肯定しており、さらに積極的な傾向がみられる。
- (3) 宗教： 50才以上をのぞくと、信じているものは、信じていないものより少ない。しかしなお宗教に期待はよせているが、普通いわれているようにヨーロッパ人の宗教に対する考え方とは全くちがったものが見られる。
- (4) 子供・家： 子供に対する態度は合理的な意見が多い。家に対する態度は、家と本人とをからみあわせると本人の意志尊重という傾向が感じられるが、家だけを問題にすると、それも尊重されている。
- (5) 身近な社会： 誰にでも身近な問題として考えられることについての質問では、一般に合理的な態度が示されている。ただ、(向ノク)無理をさせないが、わんどうも見てくれない課長より、多少無理をしても、わんどうを見てくれる課長の方が好まれている。
- (6) 男女の差別： 質問のしかたによって、ちがっている。不平等な差別には反対するが、現状での差はみとめているといえよう。

- (7) 一般の社会的問題： 一般に合理的、進歩的な意見がみられるが、反対の場合もみられる。
- (8) 特定の人物への態度： 歴史上の事件に対してはそれを肯定し、ある人たちにいわせれば封建的な意見が見られる。しかし、現在の事態では進歩的な意見の方がやや優勢のようである。
- (9) 政治的意見： いわゆる新旧の考え方が入りまじっており、いずれが多いと決定できないのが、実状のようである。なお、継続的に調査をしてみなければならぬ問題である。
- (10) 日本人・人種： 日本人としてのプライドは非常に高いものとはいえないが、低いものだとは決していえない。まん中より、やや高い方によっている、というていどのところではあるまいかと思われる。
- 以上のようなのであるが、質問のくみあわせ方をかえると、さらにおもしろい結果が得られると思うが、これは引きつづき検討をすることになっている。しかし、おそらく、非常に複雑な結果がでて来て、かんたんに保守的とか、合理的とかいうことはできないであろう。

2° 前回の調査との比較

- (1) 全体的にみると、ほとんどすべての質問で進歩的、合理的な方向に少しづつ動いている。それも新しい時代の人が入ったというよりは、全員の意見が変化するためのものが多い。
- (2) クロス集計をみても（性別、年齢別、学歴別、支持政党別にみたときも）、今回と前回とはほとんど同じ傾向を示している。（データはプリントしてない）

3° 外国の調査との比較

国民性という以上、外国人とちがうか否かを問題にすべきであるが、外国での

データはごく少ない。ある限ぎりの結果と比較をすると：

- (1) 宗教に対する態度がちがう。
- (2) その他の項目では、質問の方法など考えるとそれほど大きな差はない。

4° 基本項目別にみたとき（クロス集計）

性別、年齢別、学歴別、職業別、地方別、市郡別のほかに、支持政党別、選挙に対する関心別、社会問題に対する関心別に各質問をみると、つぎのようなことがいえよう。

- (1) 人々の意見に差をつくる要因を強さに応じて5段階に分けると、つぎのようになる。

オ1段階（最強）----- 職業，学歴

オ2段階----- 年齢

オ3段階----- 性，地方，社会関心

オ4段階----- 支持政党，市郡

オ5段階（最弱）----- 選挙関心

- (2) これらの要因の影響のうすい質問——どの要因別にみても、余り差のないもの。ある意味では国民性といえよう——（問20）幸福である，（問120）男女の能力差あり，（問108）職業に差なし，（問21）日本の庭がよい。

- (3) これらの要因の影響の強い質問——どの要因別にみても、答がまちまちのもの——（問7）しきたりに従うか，（問111）親がきとくるとき会議に出るか帰郷するか，（問12）政治家にまかせるか。

集計一覽表の見方

- 1° 質問の配列は、第三章と同じである。§の番号も同様。
- 2° 「多数意見」というのは、性別、年齢別、学正別、職業別、どのカテゴリでも、一番多い意見のことである。とくに下線(アンダー・ライン)をつけてあるものは、どのカテゴリでも50%以上——すなわち、男女、老若、学正、職業のいれんを問わず、過半数の人によって支持されている意見である。
- 3° 検定についての注意

単純集計(全国一本の集計)で50%以上のサンプルによつてのべられた意見について、単純ランダム・サンプリングのサンプリング誤差公式により、信頼度95%で、つぎのような検定を施した。ただし、事實は単純ランダム・サンプリングでないし、各種の誤差を考えると、この表にあるものより、有意な差があるものは少なくなるはずである。

○印は有意な差がある

×印は有意な差があるとはいえない

—印は集計していない

※印はどの答も50%に達していない質問

性： 男のサンプルの答の%と、女のサンプルの答の%の有意差検定(以下同様)

年齢： 20才台のサンプルと60才以上のサンプル

学正： 小学校(未満を含む)のサンプルと新制高校(旧制中学)のサンプル(大学出は少ないから高校をとつた)

支持党： 自民党支持サンプルと社会党支持サンプル

選挙： 選挙への関心の質問(問34, 134)で、「なにをいへても投票する」と答えたサンプルと、「なるべく投票する」と答えたサンプル

社会： 社会的問題への関心の質問(問30, 130)で、「意見をもちたい」と答えたサンプルと、「意見をもち、それを人に話す」と答えたサンプル

市郡： 区部（6大市）に住むサンプルと，郡部に住むサンプル

職業： 各職業毎にサンプルの答が，全サンプルの答と有意差があるか否かを
みた。ひとつの職業でも有意差があれば○印をつけた。

地方： 各地方毎にサンプルの答が，全サンプルの答と有意差があるか否かを
みた。ひとつの地方でも有意差があれば，○印をつけた。

集 計 一 覧 表

○印は関係あり，×印は関係なし　一印は集計せずと読むこと（くわしくはP9をみよ）

§	質問No (前問%)	項 目	多数意見	性	年	学	政	職業	精	送	社	地	方	市	郡	ペ	ー	ジ	他	の	調	査	と	の	比	較
§1 基本項目	1, 101 (1)	年齢 性 学政 職業 住所の区市郡別 住所の地方別 おクニ（故郷）		×	—	○	○	§	§	§	23	22	20	国調と大体同じ 国調と大体同じ 国調と大体同じ 国調と大体同じ 国調と大体同じ												
	カ, カ			—	×	○	○	§	§	§	23	22	20													
	32, 132 (45)			○	○	—	○	き	き	き	21	21	21													
	31, 131 (47)			○	○	○	—	み	み	み	21	21	21													
	33, 133			×	○	○	○	よ	よ	よ	23	23	23													
§2 個人的態度	7, 107 (2)	しきたりに従うか 反対をおしやるか、とりやめるか 幸福か 住所に満足か くらし方 自然と人間 過去と将来 一番大切なもの	おし切つて実行 <u>幸福</u> <u>満足</u> ※ <u>自然を利用</u> <u>将来</u> ※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	前回と同じ 外国と同じ 前回は知り「あつた」 前回は「たえ」減 前回は家で×切なものの											
	27, 127			×	○	○	×	×	×	○	○	○	○	27												
	20			×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	28												
	(2)			×	○	○	—	○	—	—	—	—	—	29												
	22 (39)			×	○	○	○	○	×	×	○	×	×	30												
	15 (24)			○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	31												
(44)	×	○	○	—	×	—	—	—	—	—	29															
29, 129	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25														
§3 宗 教	16 a	宗教を信ずるか 宗派名 「宗教心」は大切か 宗教は一つか 人々の宗教への態度 「あの世」を信じるか 宗教か、科学か 性善・性悪	大切 <u>宗教は一つ</u> <u>十分に益い</u> <u>宗教科学の設立</u> 善でも悪でもない	×	○	○	○	×	×	×	○	×	34	外国と比較 外国より「たえ」少ない 外国より「幸福」多い												
	16 b			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		32											
	16 c			×	×	×	×	×	○	×	○	×	×		35											
	17			○	×	○	○	×	×	×	○	×	×		36											
	18			○	○	○	○	×	×	×	○	×	×		37											
	19			○	○	○	○	○	×	×	○	×	×		38											
	(37)			×	○	○	—	×	—	—	—	—	—		39											
(46)	×	×	×	—	×	—	—	—	—	—	39															
§4	4	子供を硬いに出すとき 水筒他に注意 弟のわがまま 先生が悪いこと	いいきかせる <u>注意する</u> <u>いいきかす</u>	×	×	×	○	×	×	×	○	×	42													
	5			○	×	○	○	×	×	×	○	×	43													
	(31)			○	×	○	—	×	—	—	—	—	—	46												
	6 (9)			○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	44												

111

号	質問No (前問No)	項目	多数意見	性	年齢	学歴	職業	政党	選挙	社会	地方	市郡	ページ	他の調査との比較	
34	(2403)	子供にメンツは大切と 子供に自由と規律 結婚葬式葬儀大 本家分家を重んずるか 養子につかせるか 親類の子を養子に 先祖を尊ぶか チンドン屋	規律	X	O	O	-	O	-	-	-	-	45	前問より「よくない」増 前問より「つかせる」減	
	(2404)			X	O	O	-	O	-	-	-	-	45		
	109 (17)			O	X	X	X	X	X	O	O	O	47		
	105			O	O	O	O	O	O	X	X	X	48		
	106 (2801)			X	O	O	O	O	O	O	X	O	O		49
	(2802)			X	O	O	-	O	O	-	-	-	-		50
(3)	つかせる	X	O	X	-	O	O	-	-	-	-	50			
(12)	尊ぶ	X	O	O	-	O	O	-	-	-	-	50			
		かまわない	O	O	O	-	O	O	-	-	-	-	46		
35	111a (41)	悪人がキトクするとき 親がキトクするとき 悪人のムスコの入院 それを他人が知ったら それを気にするか 出し合う金が高いとき 「金が一番大切」 目上の誤解の注意 巡査への答 めんどうをみる課長 近所、安、有名店 共同炊事	はっきりいう	O	O	O	O	X	X	O	O	X	55	前問と同じ 前問より「会議」減 前問と同じ 前問より「おれが悪い」減	
	111b (42)			O	X	O	O	X	O	O	X	X	56		
	14,114a (26)			O	X	O	O	X	O	O	X	X	57		
	14,114b (27)			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		52
	14,114c			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		52
	13			X	X	O	X	X	X	O	X	X	58		
	(2407)			X	O	O	-	O	O	-	-	-	-		59
	116 (19)			O	X	O	O	O	O	O	X	X	60		
	118			O	O	O	X	X	X	X	X	X	61		
	117 (35)			X	O	O	X	X	X	X	X	X	62		
(36)	X	O	O	-	O	-	-	-	-	-	63				
(40)	X	O	O	-	X	-	-	-	-	-	63				
36	102	男女共学 男・女の生まれかわり 女は家庭が近所か 女の社会望ましいか 男女の能力差	賛成 男に 家庭を寄れ 望ましい 差あり	X	O	O	O	X	X	O	X	O	65	岡崎より「賛成」多 前問、外国よりその「男」多 外国との比較 実問より「差あり」多	
	103 (16)			O	X	X	O	X	O	X	X	X	66		
	104			X	X	O	O	X	X	O	O	O	67		
	(10)			O	O	-	O	-	-	-	-	-	68		
	120			X	O	X	X	X	X	X	X	X	69		
37	3 (5)	人間らしさはへるか 心の豊かさはへらないか 家・国中心と個人中心 日本と個人の幸福 公益と個人の権利	へらない 個人軽視	X	O	O	O	X	X	X	X	O	73		
	24 (29)			X	O	O	X	X	X	X	X	X	74		
	26,126			O	O	O	O	O	X	O	X	O	75		
	(45)			O	X	O	-	X	-	-	-	-	77		
	119			X	O	O	O	X	X	O	X	X	76		

社会的 向 題	121	法序は金持に有利か	金持に有利	○	×	×	×	○	×	○	×	×	78	英国より「その通り」多 前同より「健全」減 前同と前同より「度更」 前同より「統一」少ない 前同より「実態」前同減
	9	(23) 熟業か賞金か	熟業	○	×	×	○	×	×	○	×	×	79	
	8	(22) 統論で教育施設	よくない	×	×	×	○	×	×	×	○	×	80	
	10	自給・他給の統一	统一的わけよ	×	×	×	×	×	×	×	○	×	81	
	108	(8) 仕事への価値	*	×	×	×	×	×	×	×	×	×	82	
	122	客がいらない車中のタバコ	いけない	○	×	×	×	○	×	×	×	×	83	
88 特定の 人物への 態度	(38)	労組はよいか(真前に注意)	つくれ	×	×	○	○	—	—	—	—	—	77	
	(21-1)	自殺やむを得ぬか(被ばるみ)	いけない	○	×	○	○	—	—	—	—	—	84	
	(21-2)	う (生活に) なる	いけない	○	×	○	—	×	—	—	—	—	84	
	2	校長の礼服		×	○	○	○	○	×	×	○	×	87	
	11	(43) 科学者と政治		○	○	○	○	○	×	×	○	×	88, 89	
	23	(48) ノーベル賞金の使い方	事実でなければ	×	×	×	×	○	×	○	○	×	90	
89 政治的 態度	115	公金使いこみか疑		×	○	○	○	○	×	×	×	×	89	
	110	(14) 首相の伊勢参り	テホン賛成	×	×	×	○	○	×	×	○	×	91	
	(6)	秀吉は若者のテホン	よい	×	×	×	—	○	○	×	×	○	92	
	(50)	Wと士はよいか		○	○	○	—	×	—	—	—	—	93	
	12, 112	(30) 政治家にまかせるか	よい	○	○	○	○	○	×	×	○	×	95	
	123a	民主主義よいか	よくない	○	○	○	○	○	×	×	○	×	96	
123b	資本主義よいか		○	○	○	○	○	○	○	○	×	97		
123c	自由主義よいか		○	○	○	○	○	×	×	○	○	98		
123d	社会主義よいか		×	○	○	○	○	×	×	×	×	99		
30, 130	社会問題への関心		○	○	○	○	×	×	○	—	○	○	100	
34, 134	選挙への関心		○	○	×	○	○	×	—	○	×	○	101	
35, 135	(58) 支持政党		○	○	○	○	○	—	×	○	×	×	102	
810	28, 128	日本人の性格 (勤怠)		○	○	○	○	—	—	—	○	○	105	
		う (親切)		×	○	×	×	—	—	—	×	×	106	
		う (おぼり強い)		×	×	×	×	—	—	—	×	×	106	
		う (礼儀正しい)		×	×	×	×	—	—	—	○	○	107	
		う (理想主義的)		×	○	○	○	—	—	—	○	×	107	

この他の項目も、この辺のページにある

S	質問No (前問No)	項目	多数意見	性	年齢	学歴	職業	結婚	選挙	社会	地方	市郡	ページ	他の調査との比較	
§10 日本人・人種	21 (32)	日本の庭、西洋の庭	日本の庭	×	×	×	×	×	×	×	○	×	108	前問と同じ この他の項目も、この辺のページにある cf. 111	
	25 (33)	パリ、イラン、ニューヨーク	パリ	○	○	×	—	×	—	—	—	—	109		
	124	(25)	日本人・西洋人の対照	※	×	×	×	—	×	×	×	×	—		110
			日本人・西洋人の優劣	※	○	×	×	—	○	—	—	—	—		109
	人種		すぐれた人種 (日本人)	日本人	○	○	○	○	×	—	—	×	×		111
			う (ドイツ人)	ドイツ人	○	○	○	○	×	—	—	○	○		112
			う (アメリカ人)		○	○	○	○	○	—	—	×	○		113
			う (イギリス人)		×	×	○	○	○	—	—	×	○		113
	125		人種の能力差		○	○	○	○	×	○	×	○	114		
	113		国連での立場	積極的	○	○	○	○	○	○	×	○	115		
(7)		国連をあげること。(競技)	あげよ	○	×	○	—	×	—	—	—	116			

—
1/4
—

相互クロス	ページ
問3×問24	117
問7×問27	118
問111a×b	119
問123a×bなど	119~120

才 Ⅲ 章 クロス集計表

1° この章では各質問をサンプルのグループ別(単純集計)、性別、年齢別、学
正別、職業別、支持政党別、選挙への関心別(問34, 134)、社会問題への関
心別(問30, 130)、地方別、市郡別に集計した結果(%)を、グラフで画いた。
ただし、前回のみの質問は性別、年齢別、学正別、支持政党別だけを画いた。

2° グラフでは、各質問の主な答のカテゴリはすべてとりあげてあるが、「その
他」とか「場合による」というような答で、余り多くないものは画いた。無
答(D. K.)も全サンプルの10%以上に達する場合は、グラフにとりあげ
た。

3° 各質問のグラフの横座標(%の大きさ)は、右向きと左向きがある。右向き
を、どちらかといえばいわゆる進歩的、近代的、合理的、新しい考え方にと
るように心がけたが、必ずしもそうとはかざらない。

4° 各グラフのカテゴリは大体わかるはずであるが、つぎの点に注意を要する。
㊦印のあるものが、今回の全国集計。なお以下の性別その他の分類は、この
印のあるサンプルを分けている。

新 青 = 新調査地点、新サンプルで、青色調査票使用のサンプル

新 白 = , , で、白色調査票使用

再 新 = 再調査地点、 , , ,

新白計 = 新サンプルの白色調査票使用のサンプル

新の計 = 新サンプルの合計(青, 白とむ)

再 旧 = 再調査地点の旧サンプル(青色調査票使用)

前 回 = 前回の調査結果

年令別： 今回と前回とで区別がちがう

学正(今回)： 小学=学正なし，小学校卒業以下；中学=旧制高等小学，新制中学；高校=旧制中等学校，新制高校；大学=旧制高等および新制大学。

学正(前回)： 小学=小学校卒業のみ；高小=旧制高等小学校卒業のみ；旧中=旧制中等学校卒業のみ；大学=大学卒業のみ。

選挙に対する関心：必ず投票=なにをいっても投票する；なるべく=なるべく投票する；無関心=あまり投票する気にならない，ほとんど投票しない。

地方：たとえば中部地方とは新潟，富山，石川，福井，山梨，長野，岐阜，静岡，愛知の9県。

市 郡： 区都=東京都23区，横浜市，名古屋市，京都市，大阪市，神戸市；旧市=昭和25年10月1日現在ですでに市であったもの；新市=それ以後の市；郡部=町および村。

5° 各カテゴリのサンプル数(100%)はつぎのとおりである。*印はとくにサンプル数が小さく、サンプリング誤差が大きいから、グラフの%の扱いに注意すること。

カテゴリー別サンプル数

		新	青	新白計	新の計			新	青	新白計	新の計
性	男	411	684	1095	支持政党	反し	183	295	478		
	女	509	765	1274		自民	352	558	910		
年令	20才台	276	400	676	選挙関心	必ず	578	894	1472		
	30才台	219	347	567		なるべく	285	465	750		
	40才台	186	281	467		無関心	51*	71*	122		
	50才台	121	208	329	社会問題	意見なし	538	903	1441		
	60才以上	118	212	330		話さない	155	239	394		
学歴	小学	280	443	723	話す	214	290	504			
	中学	346	532	878	地	北海道	48*	75*	123		
	高校	216	355	571		東北	90*	154	244		
	大学	61*	94*	155		関東	230	345	575		
職業	専門管理	58*	86*	144		中部	170	247	417		
	事務店員	110	161	271	道城	128	216	344			
	小企業主	77*	114	191	中国	70*	108	178			
	工員	66*	107	173	四国	46*	81*	127			
	単独労働	35*	61*	96*	九州	138	223	361			
	農耕林業	260	418	678	市郡	区部	140	209	349		
	主婦	193	326	519		旧市	262	423	685		
計(全)						新市	105	174	279		
						新郡	413	643	1056		

		前 回		前 回	
性	男	1058	学 历	小学	610
	女	1196		高小	768
年 令	20~24	423	旧 中 学	471	35*
	25~29	345			
	30才台	504	支持党	保守	920
	40才台	408		革新	519
	50才以上	571		計	2254

§1. 基本項目

〔性・年齢〕

問1. (訪問する前に記入しておく)

あなたのお生れは、明治, 大正, 昭和 年 月 ですね？

男 女

1 その通りだ 否 明治, 大正, 昭和 年 月

〔学歴〕

問22~24 あなたが最後においでになった学校はどこですか？

〔職業〕

問25~28 あなたの職業はなんですか？

b (その答が主婦, 無業, 学生の場合はその家庭の中心人物(父, 夫など)の職業についても聞くこと)

① 中心人物の職業(本人が主婦, 無業のもののみ)

	専門	管理	事務	業	店員	農林漁	職工員	単純労働	無業	計
新青	7	5	14	19	2	22	14	5	12	100 (310)*
新白	5	6	18	17	1	23	14	5	11	100 (291)
再新	7	4	20	16	1	31	12	3	6	100 (209)
② 新の計	6	5	17	18	1	24	14	5	10	100 (310)
再旧	10	5	12	17	0	39	9	2	6	100 (187)

* ()内はサンプル数

〔おクニ・故郷〕

問33 あなたのおクニはどこですか？

〔おクニとは、その人が一番えいきょうをうけているところ。〕

各性の構成

↓	→	(計)	20台	30台	40台	50台	60~	小学	中学	高校	大学	不明
46	男	1095	29	22	19	15	15	25	40	23	11	1
54	女	1274	28	26	20	13	13	35	35	26	3	1
100	計	2369	29	24	19	14	14	31	37	24	7	1

→	専管	専従員	小企主	工員	単勞	農耕	主婦	その他
男	10	16	13	14	5	35	-	7
女	3	7	4	2	3	23	41	17
計	6	11	8	7	4	29	22	13

各年令の構成

↓	→	(計)	男	女	小学	中学	高校	大学	不明
29	20台	676	47	53	10	44	38	7	1
24	30台	567	43	57	24	37	28	8	3
19	40台	467	44	56	31	40	21	7	1
14	50台	329	51	49	48	32	12	7	1
14	60~	330	50	50	66	24	8	2	0
100	計	2369	46	54	31	37	24	7	1

→	専管	専従員	小企主	工員	単勞	農耕	主婦	その他
20台	5	21	5	12	3	24	20	10
30台	6	12	7	8	4	29	29	5
40台	8	8	12	6	6	26	29	5
50台	7	5	11	4	5	34	20	14
60~	3	1	7	2	2	38	8	39
計	6	11	8	7	4	29	22	13

各学卒の構成

↓	→	(計)	男	女	20台	30台	40台	50台	60~
31	小学	723	38	62	10	18	20	22	30
37	中学 (高小)	878	50	50	34	23	22	12	9
24	高校 (高)	571	43	57	44	27	17	7	5
7	大学	155	77	23	31	28	22	15	4
100	計	2369	46	54	29	24	19	14	14

→	専管	専従員	小企主	工員	単勞	農耕	主婦	その他
小学	0	3	7	4	5	43	20	18
中学 (高小)	2	9	9	12	6	31	23	8
高校 (高)	8	26	8	6	1	13	28	10
大学	47	15	8	1	2	4	8	13
計*	6	11	8	7	4	29	22	13

*不明を小さくむ

各職業の構成

↓	→	計	男	女	20台	30台	40台	50台	60~	小学	中学	高校	大学	不明
6	専管	144	78	22	26	27	25	17	5	3	14	31	51	1
11	専従員	271	66	34	53	26	14	6	1	8	28	55	8	1
8	小企主	191	76	24	20	22	28	18	12	25	43	25	6	1
7	工員	173	86	14	47	26	16	8	3	15	62	21	1	1
4	単勞	96	55	45	22	24	30	17	7	35	54	8	3	-
29	農耕	678	56	44	23	24	18	17	18	45	40	11	1	3
22	主婦	519	-	100	25	31	26	13	5	28	37	30	3	2
100	計*	2369	46	54	29	24	19	14	14	31	37	24	7	1

*その他を含む

各地方の構成

↓	→	(計)	男	女	20代	30代	40代	50代	60~	小学	中学	高校	大学	不明
5	北海道	123	45	55	30	25	24	14	7	37	35	22	6	-
10	東北	244	46	54	31	22	17	17	13	40	35	18	4	3
24	関東	575	48	52	32	23	20	15	10	23	42	24	11	0
18	中部	417	46	54	29	22	18	12	19	38	35	23	3	1
15	近畿	344	46	54	27	26	18	16	13	22	37	31	8	2
8	中国	178	50	50	22	23	19	13	23	30	39	22	4	5
5	四国	127	35	65	22	26	27	15	10	37	43	17	3	-
15	九州	361	47	53	27	26	22	10	15	31	33	28	6	2
100	計	2369	46	54	29	24	19	14	14	31	37	24	7	1

→	専管	専店員	小企主	工員	単勞	農耕	主婦	その他
北海道	7	10	6	9	10	24	27	7
東北	5	7	6	3	2	44	18	15
関東	7	13	9	9	3	23	25	11
中部	5	14	10	7	5	28	18	13
近畿	6	15	9	7	3	17	31	12
中国	6	8	6	9	6	43	12	10
四国	5	6	13	9	4	19	27	17
九州	7	10	6	6	3	37	16	15
計	6	11	8	7	4	29	22	13

市 郡 の 構 成

↓	→	(計)	男	女	20台	30台	40台	50台	60~	小学	中学	高校	大学	不明
15	区部	349	24	56	38	23	18	11	10	15	34	35	15	1
29	旧市	685	46	54	28	25	22	12	13	25	36	31	7	1
12	新市	279	51	49	30	25	15	19	11	27	42	24	5	2
44	郡部	1056	45	55	26	23	20	14	17	40	38	18	4	2
100	計	2369	46	54	29	24	19	14	14	31	37	24	7	1

→	専管	事務員	小企主	工員	単勞	農耕	主婦	その他
区部	9	25	13	8	3	1	28	13
旧市	7	13	9	12	7	13	24	15
新市	6	11	8	8	5	29	24	9
郡部	4	6	6	4	3	47	18	12
計	6	11	8	7	4	29	22	13

問33 あなたのオクニはどこですか？

	県内	隣県・町・地方	その他	D.K.	計
新青	82	7	3	8	100
新白	79	7	3	11	100
再新	81	6	3	10	100
④ 新の計	81	7	3	9	100
舊旧	83	9	2	6	100

「オクニ」とは、その人が一番えいさようまうけているところ

§2 個人的態度

問7 あなたは、自分が正しいと思えば逆のしきりに反しても、それをおし通すべきだと思いますか、それとも逆向のしきりに従った方が、まちがいないと思いますか？

問27 (リスト) 自分が正しいと思ったことを、他の人に、十分説明しても、聞き入れられない場合、つぎのどちらの態度をとる人が望ましいと思いますか？

- (1) 他の人の反対を押し切っても実行する人
- (2) 反対があれば、実行をとりやめる人

問20 ひとくちでいうと、あなたは幸福だと思いますか？

前2 あなたはこの市(町、村、東京)に住んでいることに、満足していますか？

前44 (リスト) あなたは過去のことと、将来のこととどちらをよけいに考えますか、つぎのうちどれか一つをえらんで下さい？

- (1) どちらかといえば、自分の過去のことより、自分の将来のことの方をよけいに考える。
- (2) 自分の過去のことと、自分の将来のことと 同じ位考える
- (3) どちらかといえば、自分の将来のことより、自分の過去のことの方をよけいに考える。

問28 (リスト) 人のくらし方には、いろいろあるでしょうが、つぎにあげるものの中で、どれが一番、あなた自身の気持ちに近いものですか？

- (イ) 一生けんめい働き、金持になること。
- (ロ) まじめに勉強して、名をあげること
- (ハ) 金や名譽を考えずに、自分の趣味にあつたくらし方をすること
- (ニ) その日その日を、のんきにクヨクヨしないでくらすこと
- (ホ) 世の中の正しくないことを押しつけて、どこまでも清く正しくくらすこと
- (ヘ) 自分の一身のことを考えずに、社会のためにすべてを捧げてくらすこと

問29 (リスト) 自然と人間との関係について、つぎのような意見があります。

あなたがこのうち真実に近い(ほんとうのことに近い)と思うものを、ひとつだけえらんで下さい？

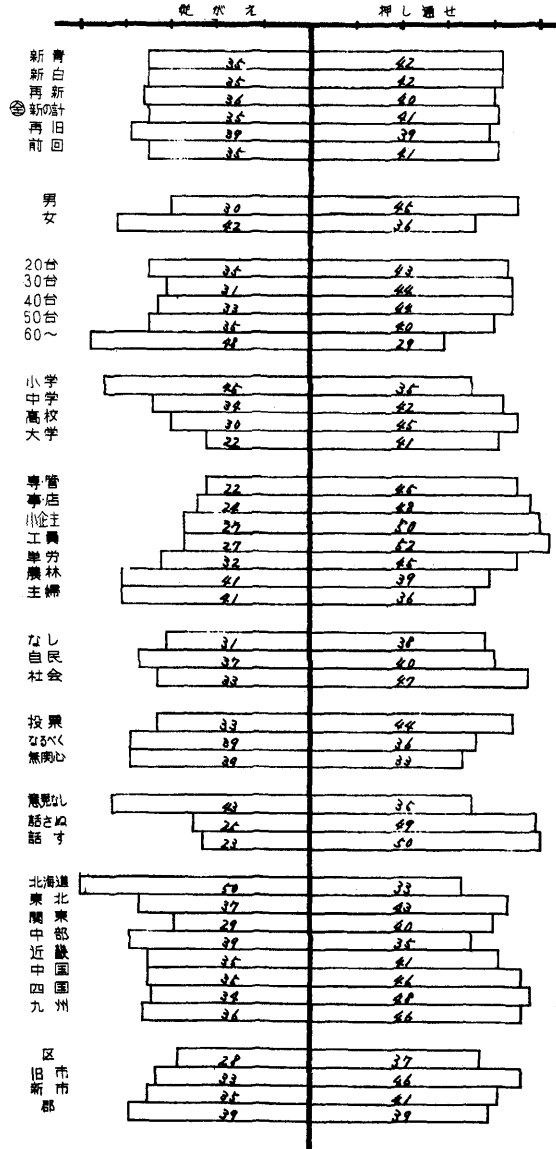
- (イ) 人間が幸福になるためには、自然に従わなければならない
- (ロ) 人間が幸福になるためには、自然を利用しなければならない
- (ハ) 人間が幸福になるためには、自然を征服してゆかなければならない

問29 あなたにとって一番大切と思うものはなんですか。一つだけあげて下さい？ (なんでもかまいません)

	健康	子供	家族	幸福・愛情など	金、財	他	D.K.	計
新 青	21	9	9	24	12	19	6	100
新 白	19	12	11	20	12	21	5	100
再 新	26	11	11	19	14	15	4	100
⑤ 新の計	21	11	11	21	12	19	5	100
再 旧	23	11	11	23	12	17	3	100
前 回*	12	11	21	11	16	24	5	100

* あなたの家で一番大切と思うものはなんですか。一つだけあげて下さい？ (他の24%には、位牌、佛壇など16%を含む)

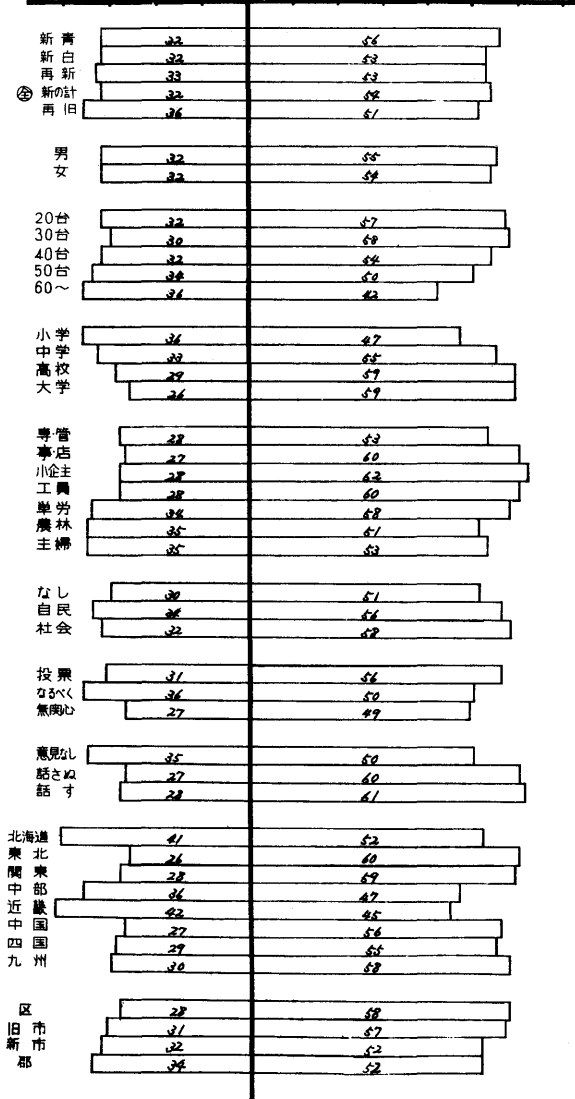
問 7 しきたりに従うか



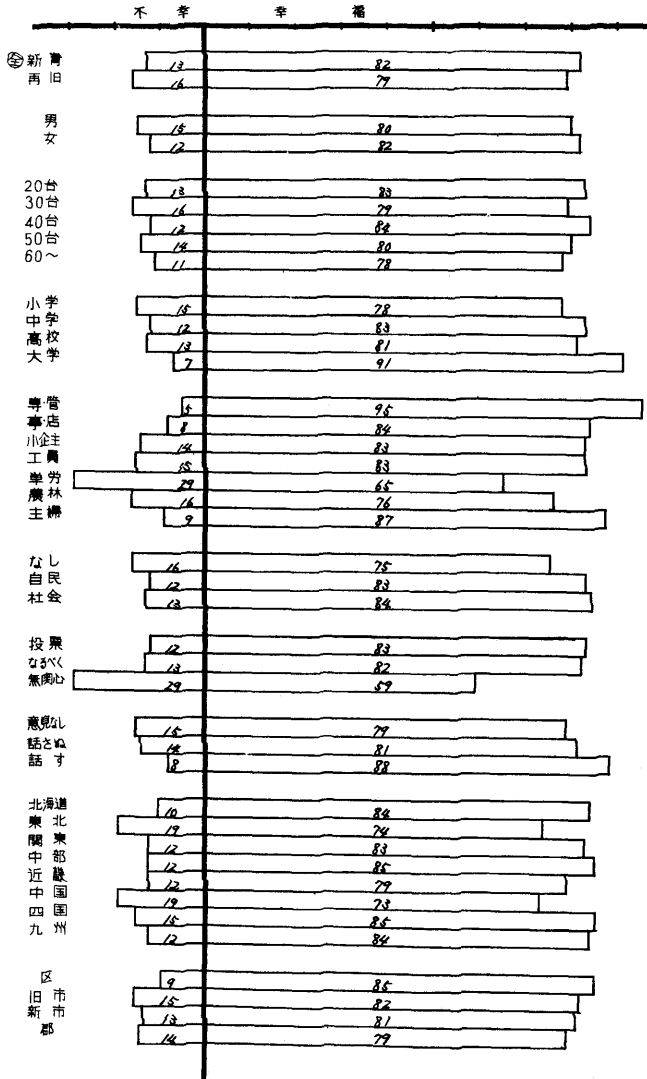
問 27 反対をおし切って実行

(ロ) 実行とりやめる人

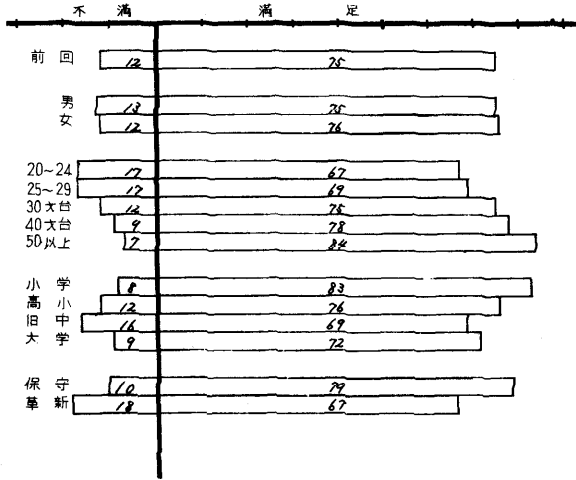
(ハ) おし切って実行する人



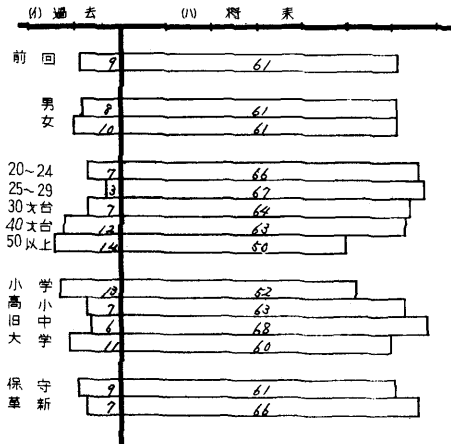
問 20 幸 福 か



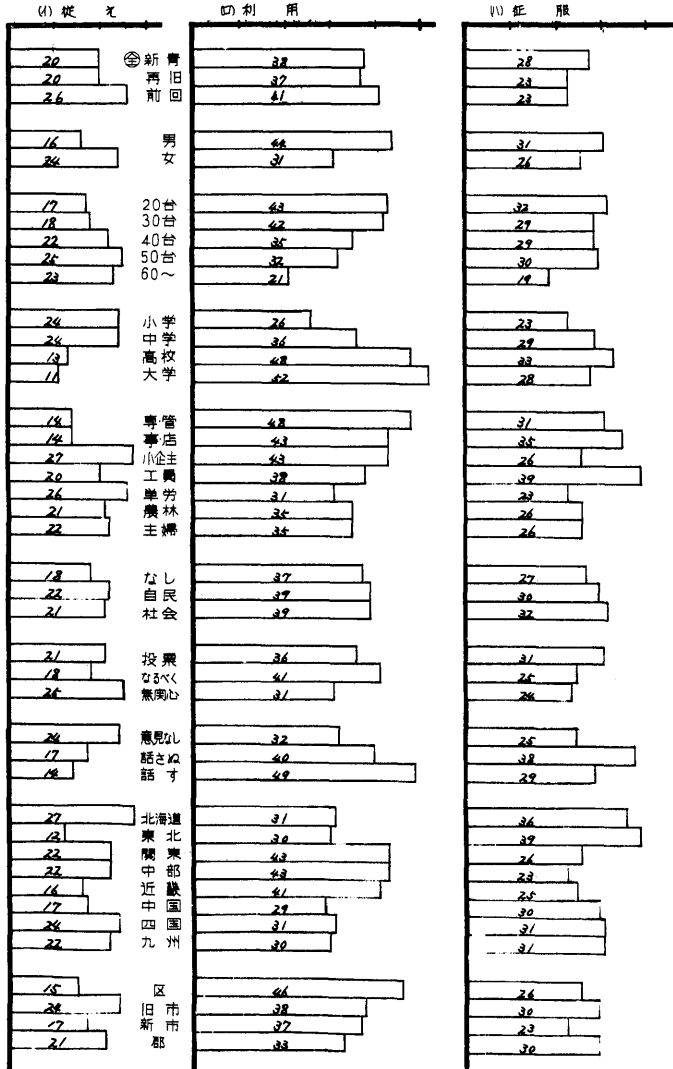
前-2 住所に満足か



前44 過去と将来



問 15 自然と人間との関係



33 宗教

問16-a 宗教について、おさきしたいのですが。

たとえば、あなたは、何か信仰とか信心とかを持っていますか？

問16-b (前問の答1の人のみ) それはなんという宗教(宗派)ですか

		既成宗派 でない	神道	仏教	キリスト教	その他	計*
④	新青	13	9	68	3	7	100(320)
	再旧	12	10	68	3	7	100(224)

* 前aで信ずると答えただけのもののみ
 仏教のうち、真宗が多く、日蓮、禪がこれにつぐ

C (これは前問が答1の人はキカナイ) それでは、いままでの宗教にはかかわりなく、「宗教的な心」というものを、大切だと思いますか、それとも大切だとは思いませんか？

問17 宗教について、こんな意見があります。「宗教にはいろいろあり、それぞれ立場がちがうが、けっきょくは、一つのことを説いている」というのですが、あなたはこの意見に賛成ですか、それとも反対ですか？

問18 逆問の人々は、宗教について十分に考えていると思いますか、それともあまりよく考えていないと思いますか？

問19 あなたは「あの世」というものを、信じていますか？

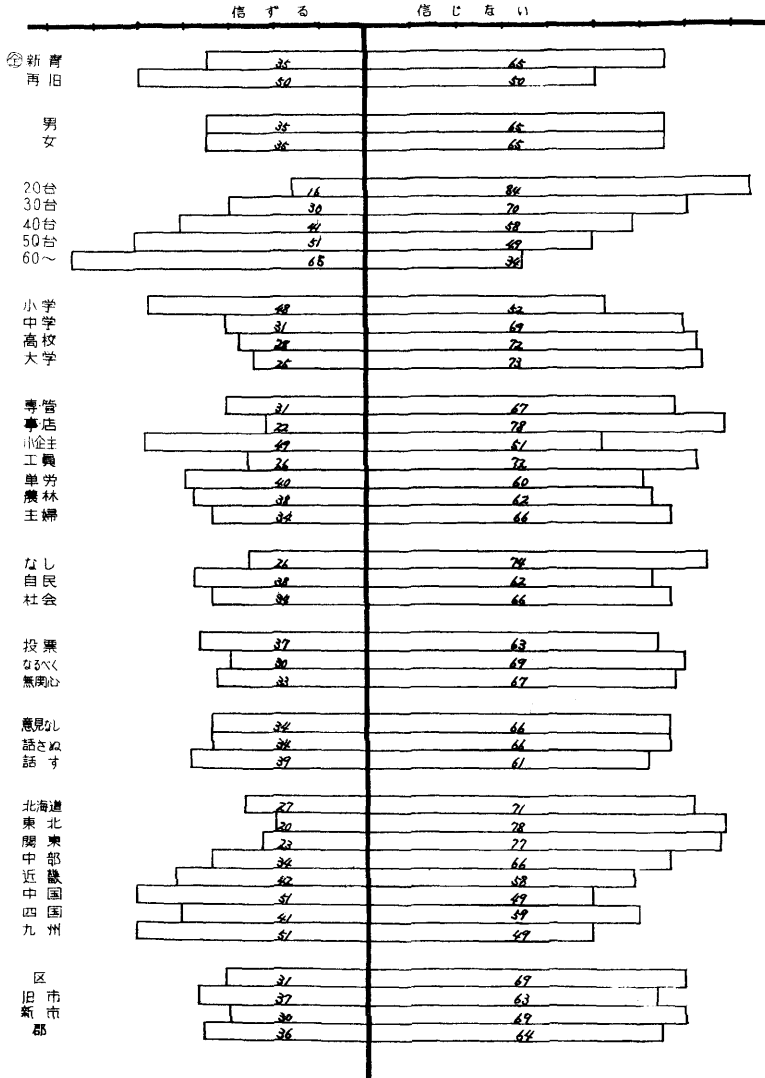
前々7 (リスト) あなたは宗教というものについて、どう思いますか。つぎの四つの意見のうち、あなたの意見に一番近いと思うものを一つだけえらんで下さい？

- (1) 宗教というものは、人間を救うことはできない。人間を救うことができるのは科学の進歩以外にはない。
- (2) 人間の救いには科学の進歩と宗教の力とが、たすけあつてゆくことが必要である。
- (3) 科学の進歩と人間の救いとは関係がない。人間を救うことができるのは、ただ宗教の力だけである。
- (4) 科学が進歩しても、宗教の力でも、人間は救われるものではない。

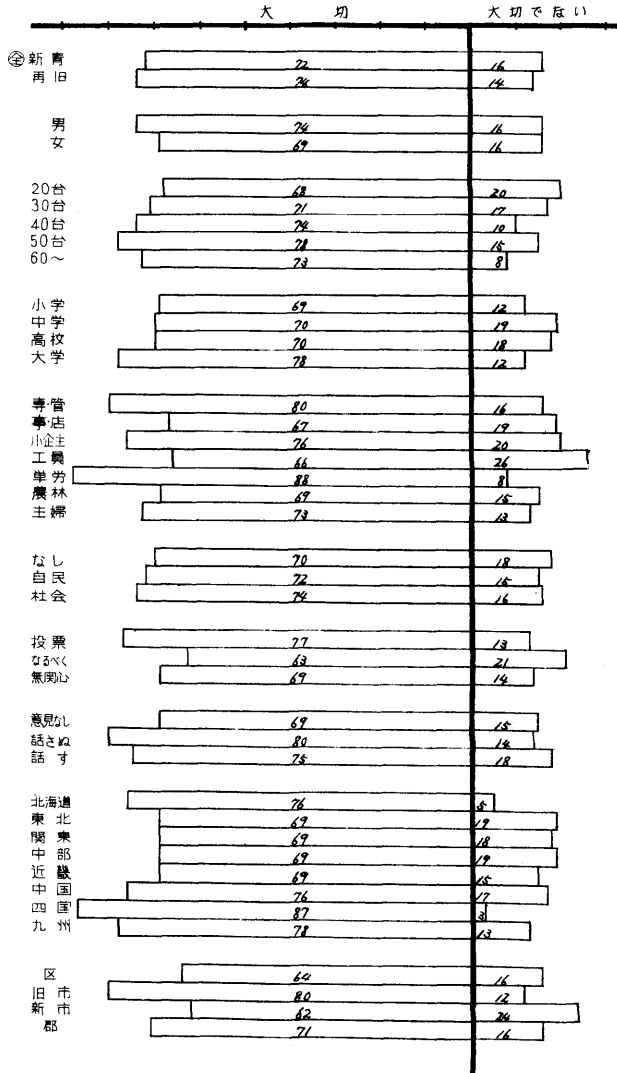
前々8 (リスト) 人間本来の性質が善であるか、悪であるか(よいか、わるいか)について、つぎの四つの意見があります。あなたの経験からいって、最もあなたの考えに近いものを、一つだけえらんで下さい？

- (1) 人間の性質は本来(生まれながら)善である。
- (2) 人間の性質は本来(生まれながら)悪である。
- (3) 人間の性質は本来(生まれながら)善でもあり、又同時に悪でもある。
- (4) 人間の性質は本来(生まれながら)、善でも悪でもない。

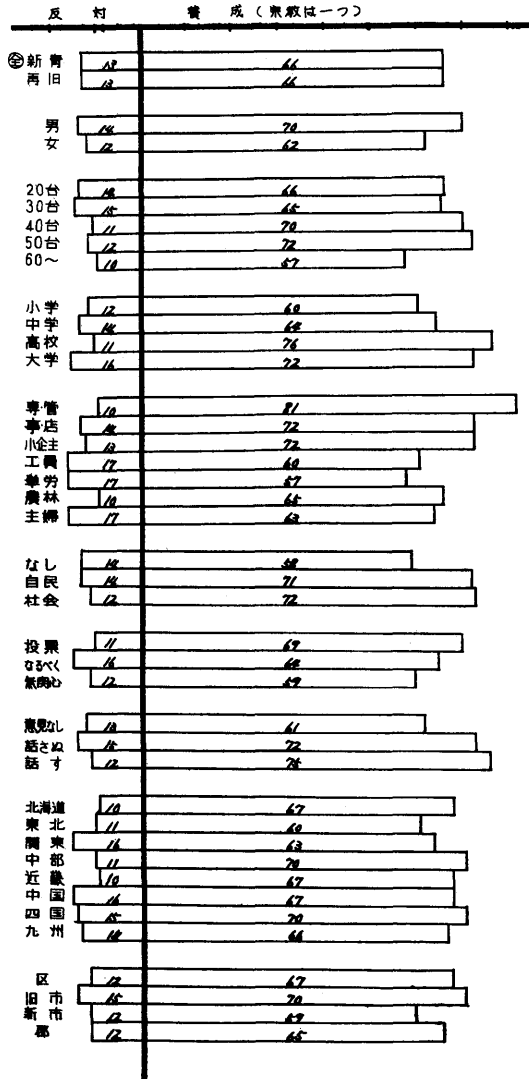
問16-2 宗教を信ずるか



問 16-C 「宗教心」は大切か

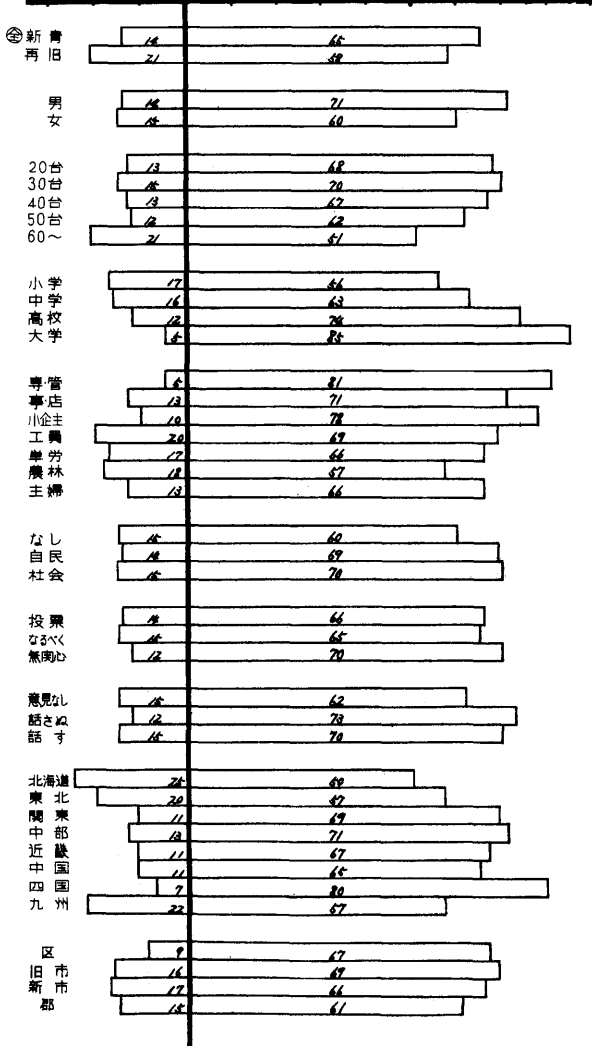


問17 宗教は一つか

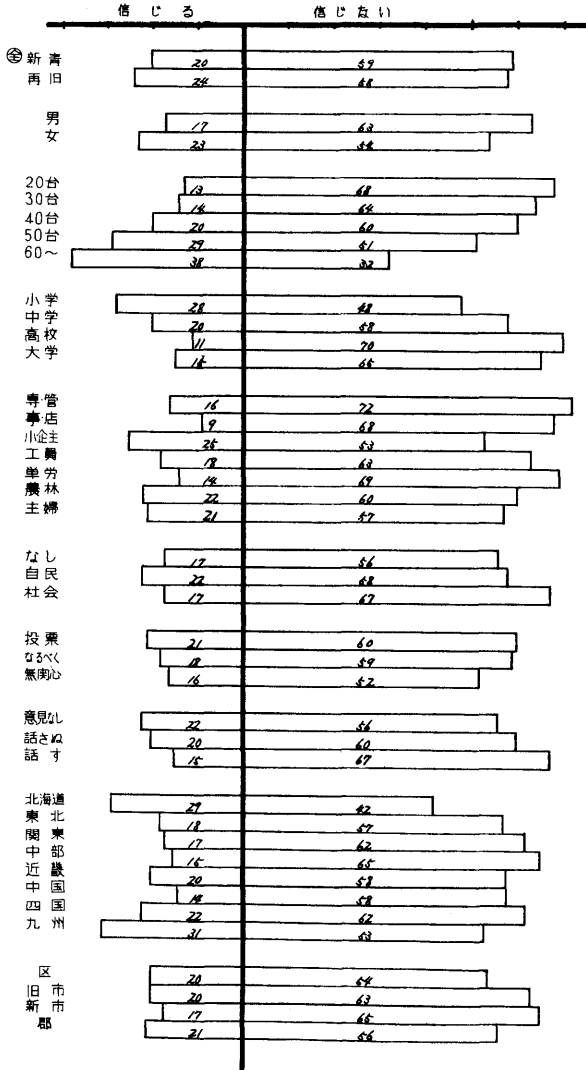


問 18 人々の宗教への態度

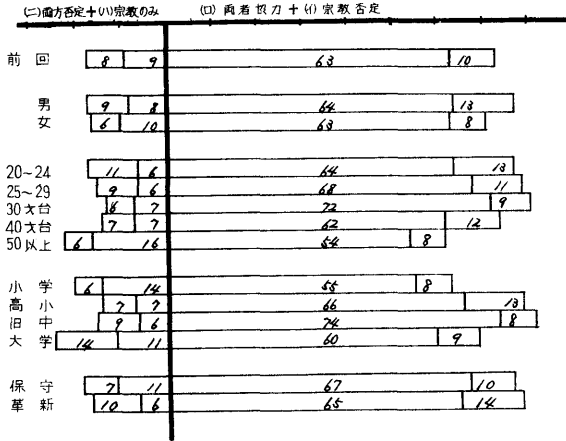
十分考えている あまりよく考えていない



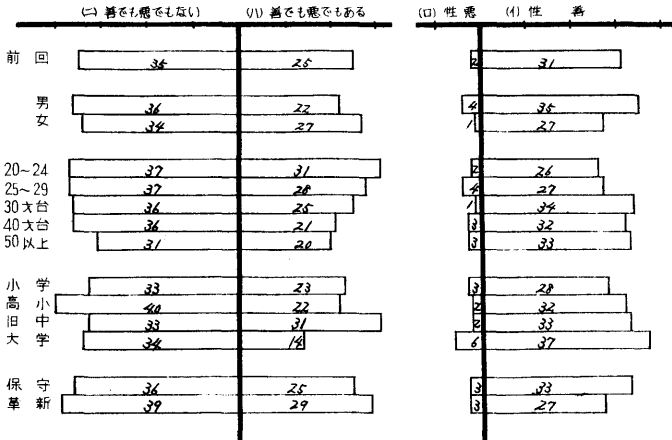
問 19 「あの世」を信ずるか



前37 宗教が科学が



前46 性善・性悪



§4 子供・家

問 4 (リスト) 母親が子供を、何かの用事で、近所に使いにやろうとしても、子供があまり行きだからないようなとき、ふつうこの辺の母親は、どういうふうにして行かせようと思いますか？

- (1) 金をやっけて行かせる。
- (2) 好きなものをとって行かせる。
- (3) よくいいかせて行かせる。
- (4) いかないと、誰かにいっけるといつて行かせる。

問 5 (絵をみせながら) こんな小さな子供が、水鉄砲で向いの電信柱へ水をかけています。それを知らないで来る人に、水がかぶるかもしれない。この子供達は、あなたの全く知らない子供だとして。こんなとき、あなたは、その子供たちに、やめるように注意しますが、それともほうっておきますか？

問 6 「先生が何か悪いことをした」というような話を、子供が聞いてきて、親にたずねたとき、親はそれがほんとうであることを知っている場合、子供には「そんなことはない」といった方がいいと思いますか、それとも「それはほんとうだ」といった方がいいと思いますか？

前々々の3 それでは、同じく、小学校に行っている位の子供をそだてるのに、小さいときから、自分の顔とかメンツとかをまづがさねないように注意すると教えるのと、自分の顔とかメンツをたてるということにこだわるなど教えるのと、どちらが大切だと思いますか？

前24の4 それでは、やはり小学校に行っている位の子供をそだてるのに、小さいときから、自由の尊さを教えるのと、規律の尊さを教えるのとでは、どちらが大切だと思いますか？

前30 (エ見せ) まだ学校に行っていない兄弟に、同じお菓子を一つつつやりました。ところが弟は自分がもらった物のほかに、兄のもらった方もほしがって泣き出しました。こういうときあなたはどうしますか？

前32 東京の銀座通りで、废ったチンドン屋(ひろめ屋、東西屋)をしている若者がいます。この若者のお父さんは、昔、有名な人だったので、「あれはダレダレさんの息子だそうだ」と、父親の名が出ます。あなたはこの若者のやっていることは、感心しないことと思いますか、それともかまわないことと思いますか？

問109 結婚式とか葬式というようなものは、多少は金がかかっても盛んにやる人がありますが、あなたはこれについて、どう思いますか？

問105 あなたは、なにかするときに、自分の家の本家(本宅)とか分家(新家、新宅)とかいうことを、考えに入れますか？

問106 子供がないときは、たとえ血のつながりがない他人の子供でも、養子にもらって家をつがせた方がよいと思いますか、それとも、つがせる必要はないと思いますか？

前28-2 それでは親類の子をもらって家をつがせるのはどうですか？

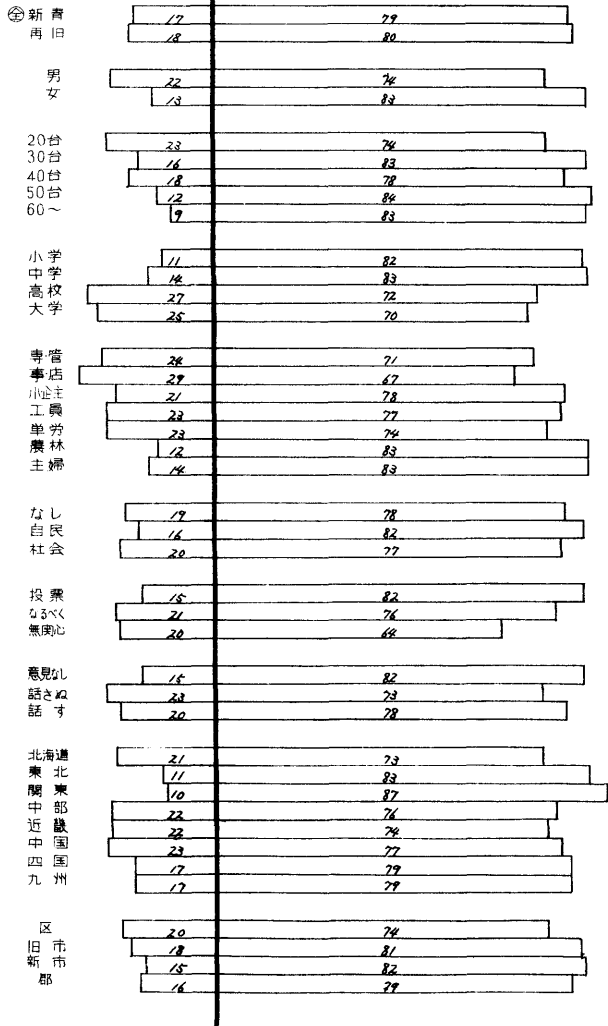
前33. あなたはどちらからといえば、先祖を尊ぶ方ですか、それとも尊ばない方ですか？

問 4 子供を使いに出すとき

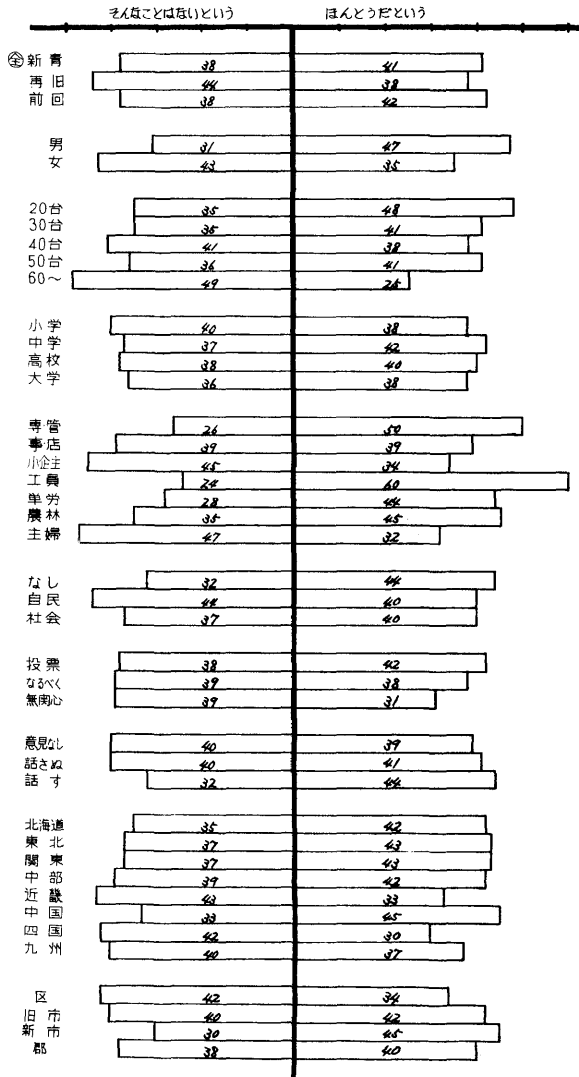
	(イ)金を作る	(ロ)すばいものを作る	(ハ)いりいりさせる
5	⑤新青	11	18 52
6	再旧	9	20 55
6	男	11	17 50
7	女	11	19 56
5	20台	12	22 57
6	30台	10	16 57
7	40台	10	16 56
8	50台	11	16 58
8	60～	9	16 58
4	小学	9	16 53
5	中	12	17 58
5	高	12	19 51
10	大	7	20 54
7	専	8	24 48
8	事	12	16 51
8	業	12	9 55
8	主	9	24 51
0	管	9	7 51
5	理	11	22 58
5	主	12	13 62
5	なし	18	21 58
6	社	10	16 60
6	民	10	18 55
5	投	11	17 54
6	資	11	21 51
6	無	18	8 56
5	関		
5	心		
5	感	11	17 56
5	恩	10	17 57
5	話	12	20 58
8	話		
8	北	15	15 52
8	海	11	21 50
8	東	15	13 59
6	部	6	23 52
6	隊	14	17 52
8	中	10	27 51
7	近	9	15 63
7	中	7	15 53
6	四		
6	国		
9	九		
1	区	10	16 58
4	市	11	18 55
4	新	11	14 51
5	郡	11	20 51

問 5 水 鉄 砲 に 注 意

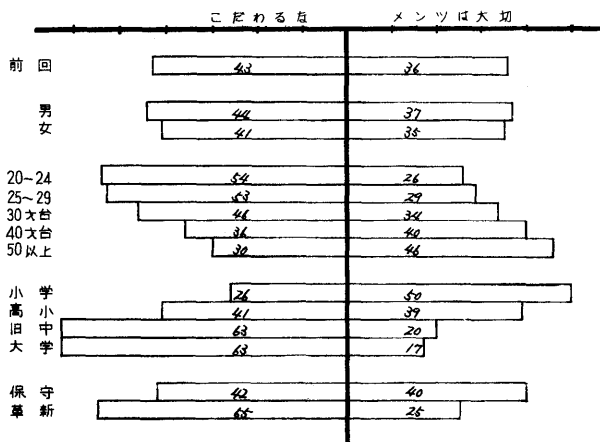
ほうっておく 注意する



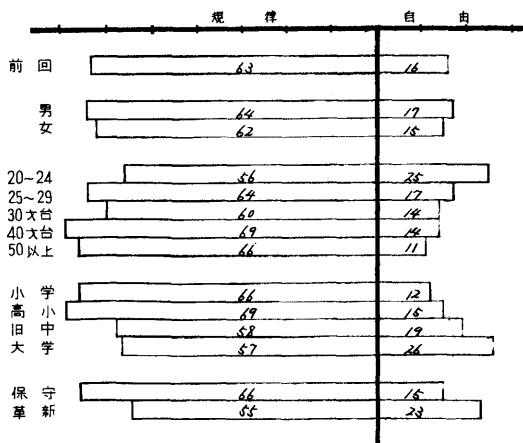
問 6 先生が悪いことをした



前 24-3 メンツは大切と教える

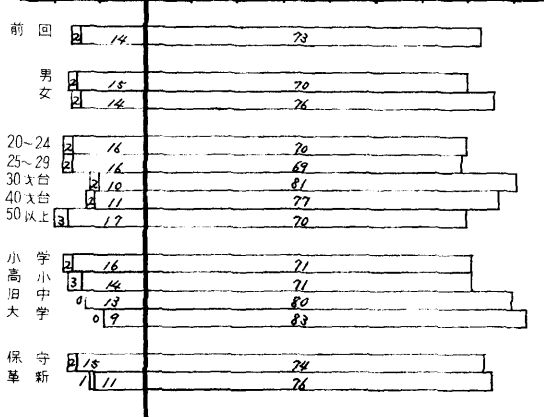


前 24-4 自由と規律



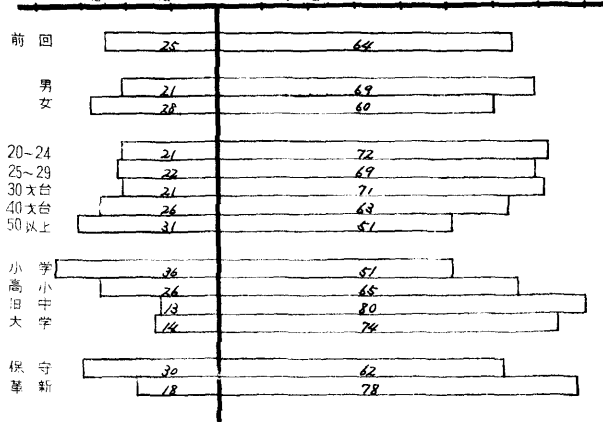
前31 弟のワガママ

兄を叱る+兄のをかける 弟に(い)きかす



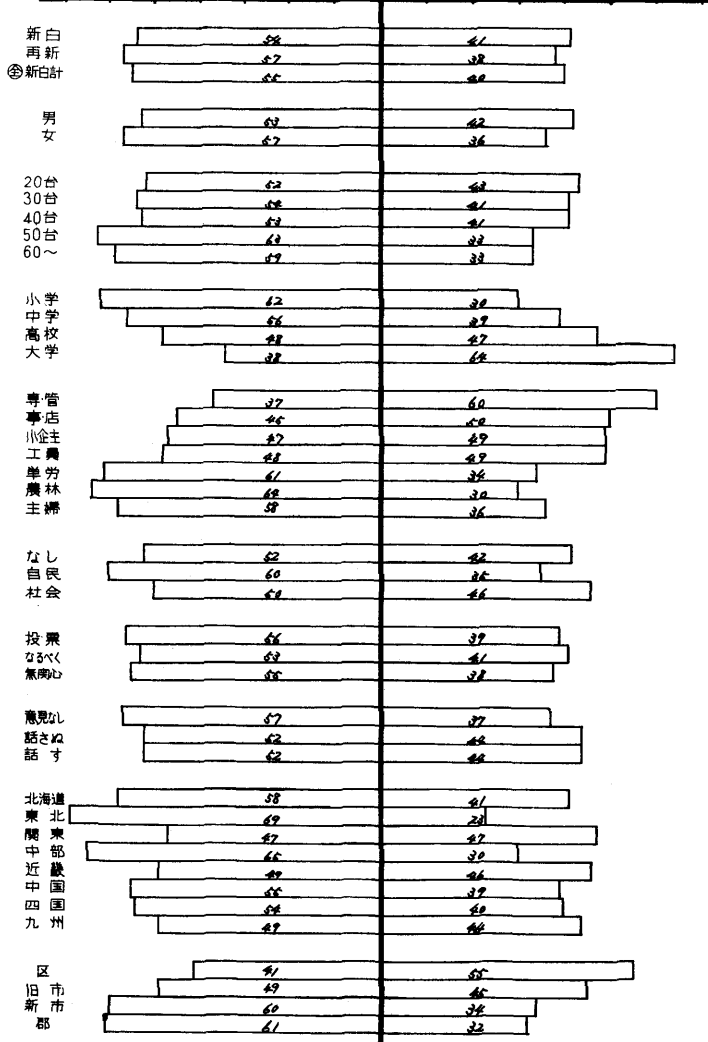
前12 チンドン屋

嬉しなない かまわない

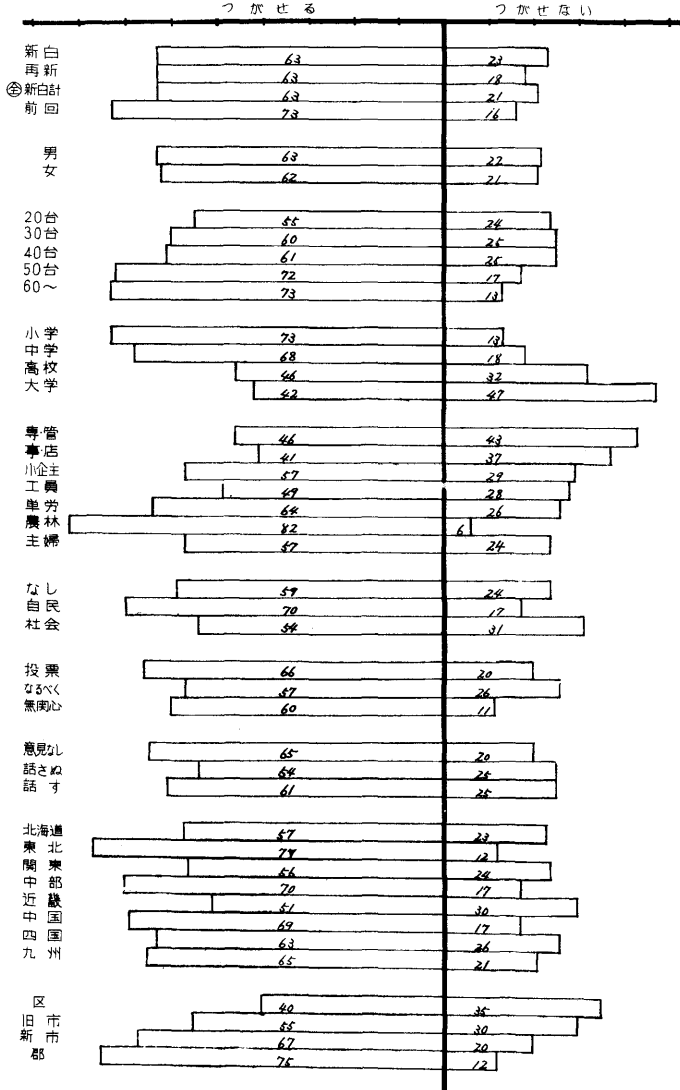


問105 本家・分家を考えるか

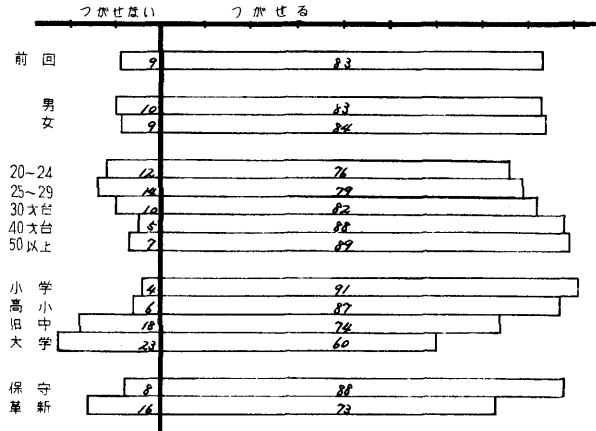
考えることあり 考えることなし



問 106 養子につがせる

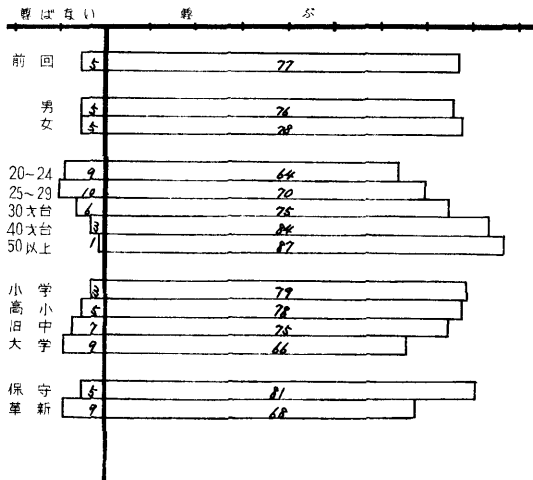


前 28-2 親類の子を養子にするか



注) 他人の子を養子にすると答えたものは当然この
 質問でもつかぜると答えると思はした。

前 3 先祖を尊ぶか



§ 5 身近かな社会

問 111-2 (絵を見せながら) 南山さんという人は、小さいときに両親に死に別れ、となりの親切な西木野さんに育てられて、大学まで卒業させてもらいました。そして、南山さんはある会社の社長にまで出資しました。ところが故郷の、育ててくれた、西木野さんが「キトクだからスグカエレ」という電報を受けとったとき、南山さんの会社がつぶれるか、つぶれないか、ということがきまってしまう大事な会議があります。

(ここでリストを見せる) あなたはつぎのどちらの態度をとるのがよいと思いますか。よいと思う方を一つだけえらんで下さい？

ら (同じ絵, 同じリストで) いまの質問では、悪人が死にそうなときを、うかがいしましたが、もしキトクなのが悪人ではなくて、南山さんの親だったら、どうしたらよいと思いますか、どちらかえらんで下さい？

(ア) 何をおいてもすぐ故郷へ帰る。

(イ) 故郷のことが気になって、も大事な会議に出席する。

問 114-2 (絵) あなたが逆話になった人の息子さんが、ある会社の試験をうけたとします。その会社の人から、あなたのところへ、その息子さんは「どういう人物か」と南きに来たとします。ところが、その息子さんは、余りしっかりした人ではないと知ら、あなたは会社の人に、どういう返事をしますか？

問14-b [前問同14-aの答1,2,3の人のみ] あなたがそういうふうにしたことを、人が知ったら、その人はあなたのことまどう思うでしょう？

		え	b	よいと思う だろう	しかたがない と思うだろう	わるいと思 うだろう	他	D.K.	計
増えるように 思う		新青		21	33	26	4	16	100 (188)
		新白		33	31	17	5	14	100 (172)
		毎新		31	32	23	3	11	100 (108)
	④	新の計		27	33	22	4	14	100 (468)
		前回		27	41	14	7	11	100 (432)
余り増えるように 思わない		新青		8	48	20	7	17	100 (181)
		新白		8	33	32	3	24	100 (144)
		毎新		14	48	28	1	9	100 (96)
	④	新の計		10	42	26	4	18	100 (421)
		前回		14	49	12	10	15	100 (309)
しつこく増えるように 思わない		新青		12	26	45	9	8	100 (436)
		新白		12	22	47	7	12	100 (447)
		毎新		19	24	42	6	9	100 (318)
	④	新の計		14	24	44	8	10	100 (1191)
		前回		21	31	31	10	7	100 (898)

C [前問の答2,3の人のみ] それでは、人がそういうふうに見えること
を、あなたは気にしますか？

		え	C	気にかける	気にしない	他	D.K.	計
うしろさかた だかろう		新青		28	66	2	4	100 (260)
		新白		23	73	1	3	100 (204)
		毎新		30	62	3	5	100 (154)
	④	新の計		27	67	2	4	100 (618)
わるいと思 うだろう		新青		35	63	0	2	100 (287)
		新白		35	62	1	2	100 (283)
		毎新		36	62	1	1	100 (181)
	④	新の計		35	62	1	2	100 (751)

問113 (リスト) 友人や隣近所の人と、お金を出し合って、いっしょになにかをするとき、あなたが前に考えていた額より、多少高い場合、あなたは どうしますか？

- (A) 高いと思っても、お金のことは余り言いたくないから、だまっている
- (B) お金のことは、はっきりとどるために、高すぎると言う

前24 小学校に行っている位の子供をそだてるのに、つぎのようなことを、どう思いますか？

小さいときから、「お金は人にとって、いちばん大切なものだ」と教えるのがよい」という意見がありますが、あなたはこの意見に賛成ですか、それとも反対ですか？

問116 ある人が、人前で目上の人から注意されました。ところがそれは目上の人 の思い違いだということを知っています。こんなときは、その人はどうするのが一番よいと、あなたは思いますか？

前 4 「ある人が、人前で目上の人から注意されました。ところがそれは目上の人 の思い違いでした。こんな時は、その人はどうするのが一番よいと、あなたは 思いますか？」

問118 ある自動車の運転手は、巡査によびとめられたら、どうしておこられるか分からなくても、アママルにかぎるといいます。もちろんそれはジョウダンです。

しかし、巡査からかんたんな注意をされたときなどは、自分が悪くなくても、口答えしないほうが「トクだ」と思うことがありますか、それとも自分が悪くなければ、どんな簡単なことでもそのことをはっきりと いいますか？

- 問117 (リスト) ある会社につきのようなス人の課長がいます。もしあなたが使われるとしたら、どちらの課長につかわれる方がよいと思いますか、どちらか一つあげて下さい。(ここではリスト(答のノズだけ)を読みあげること)?
- (A) 規則をまげてまで、無理な仕事をさせることはありませんが、仕事以外のことでは人のめんどうき見ません。
 - (B) 時には規則をまげて、無理な仕事をさせることもありますが、仕事以外でも人のめんどうをよく見ます

前118 (リスト) 近所になった人のうちに行くとき、お菓子を買って行くとして、そのお菓子をかうのに、あなたならつぎの三つのお店のうち、どこで買って行きますか?

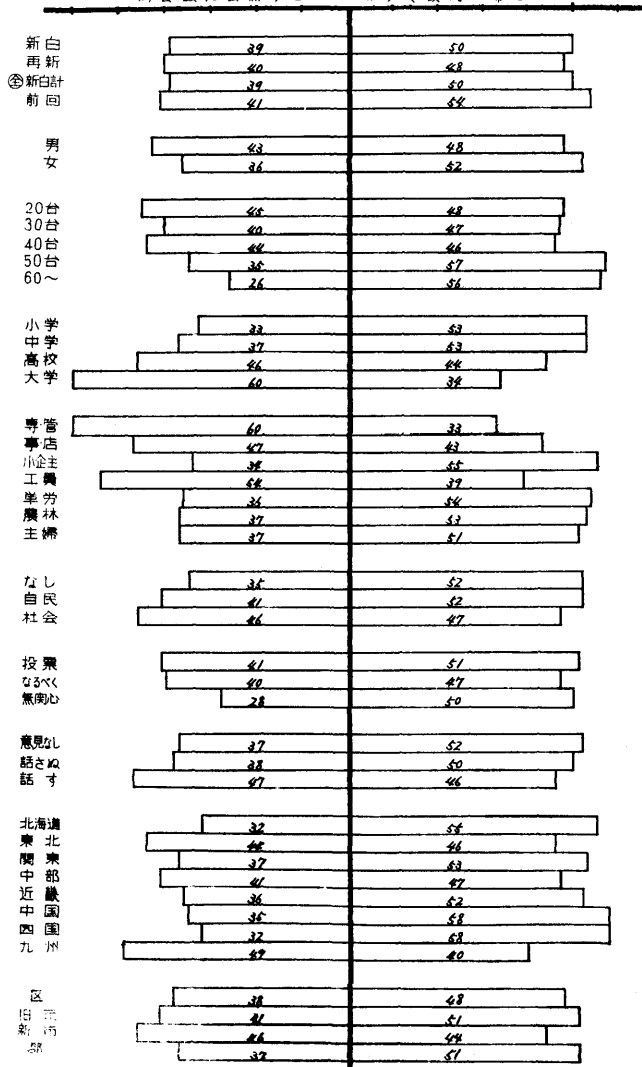
- (A) 同じ菓子を近所の店でかう
- (B) 同じ菓子を少し違いが、安い店でかう
- (C) 同じ菓子を少し違いが、有名な店でかう

前119 (リスト) 共同炊事ということについて、つぎの二つの意見があります。あなたはどちらの意見に近いと思いますか。もちろん同じ程度で暮らして仲のよい近所の人同窓がやる場合です。つぎのうち一つだけ文らんで下さい?

- (A) 共同炊事をすれば、好きなものを、好きなときに食べられないし、人によって好みがちがうから、共同炊事をすることは反対だ。
- (B) 共同炊事をすれば、時間や手間がはぶけて、それだけの時間を他の有効なことにふりまけることができるからよい。

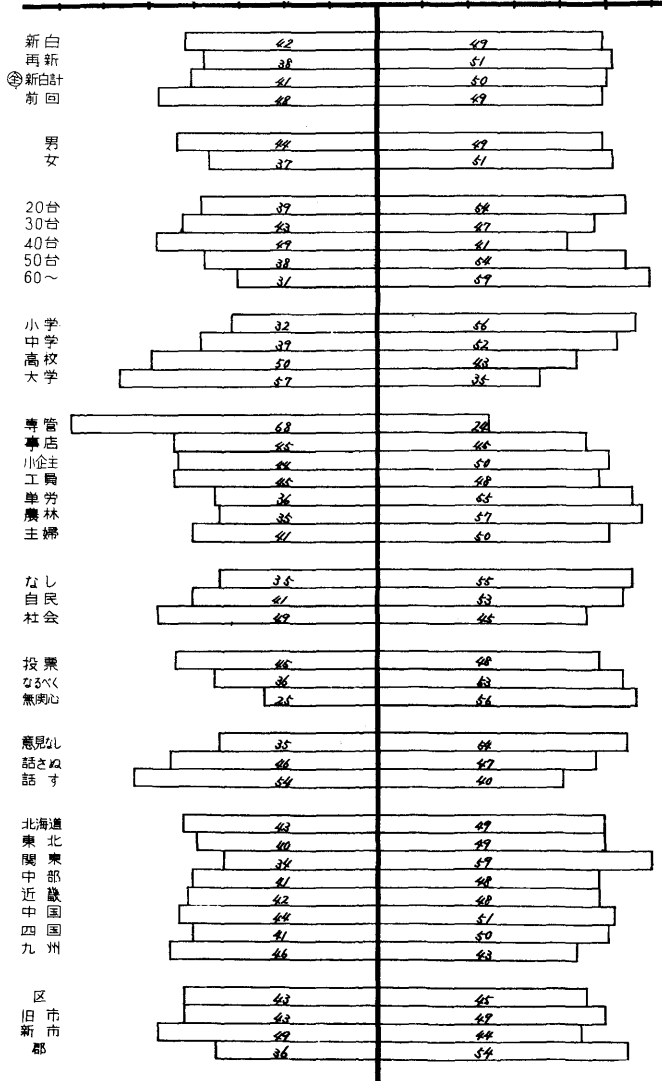
問 111-a 恩人がキトクするとき

(a) 会議に出席する (b) すぐ放物へ帰る

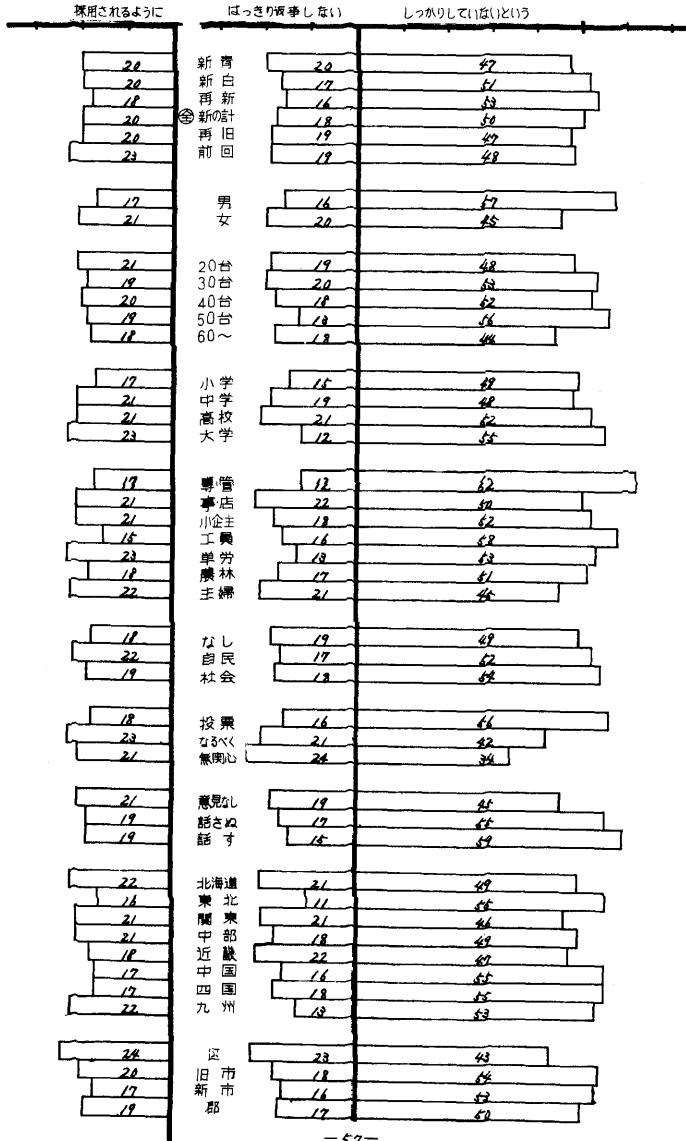


問 111-b 親がキツクるとき

(ロ) 会議に出席する (ハ) すぐ改選へ帰る

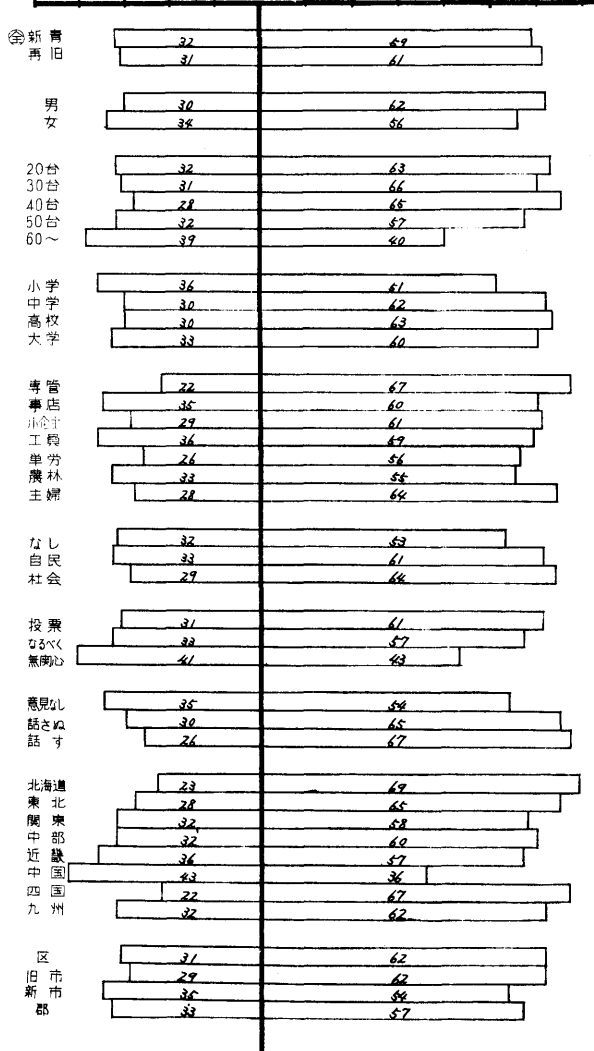


問 14-2 恩人のムスコの入社

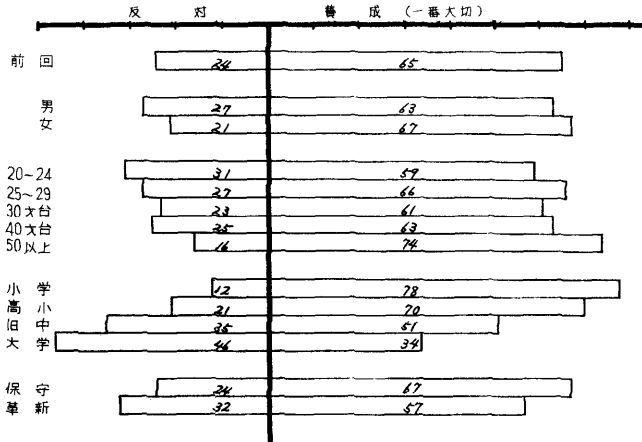


問 13 出し合う金が高いとき

(1) だまっている (2) 高すぎるという



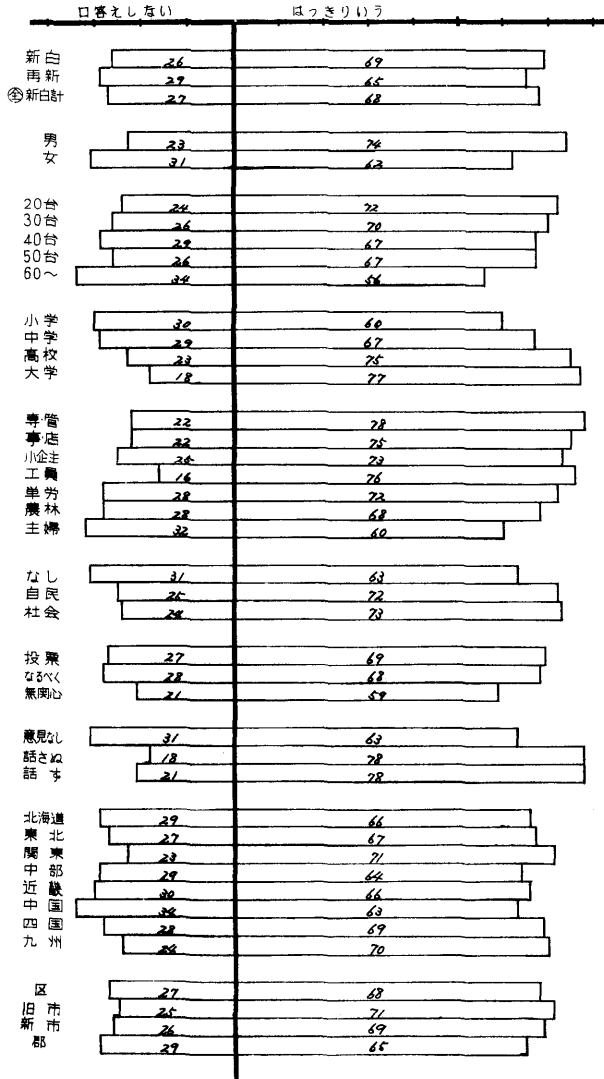
前 24-1 金が一番大切と教える



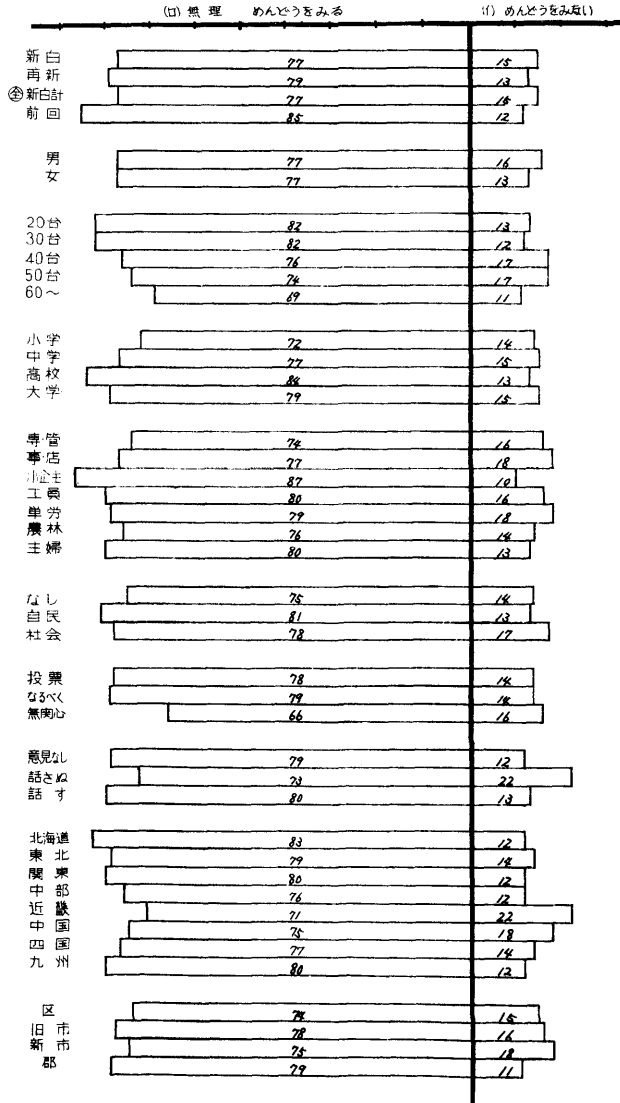
問 116 目上の誤解の注意

だまっている		後から誤解をとく	すぐ誤解をとく
20	新白 雨新 ⑤新白計 前回	24	42
21		23	42
20		23	42
18		32	38
18	男 女	23	49
22		23	37
20	20台 30台 40台 50台 60～	22	44
21		27	42
24		26	38
19		20	46
14		17	36
19	小学 中学 高校 大学	17	38
21		22	42
20		27	48
18		32	45
22	専管 事店 小企主 工舞 単勞 農林 主婦	22	52
18		30	46
22		27	42
17		27	48
16		23	52
20		17	48
23	27	36	
19	なし 自民 社会	26	37
22		25	42
17		23	50
19	投票 なすべく 無関心	21	48
23		28	36
8		31	33
22	意見出 話さぬ 話す	21	38
17		30	42
18		26	51
15	北海 東北 関中 近畿 中国 四国 九州	33	36
21		11	48
19		31	40
17		20	47
16		29	44
19		22	40
32		17	40
28		17	42
17	区 旧市 新市 郡	23	43
22		26	41
21		21	44
20		19	42

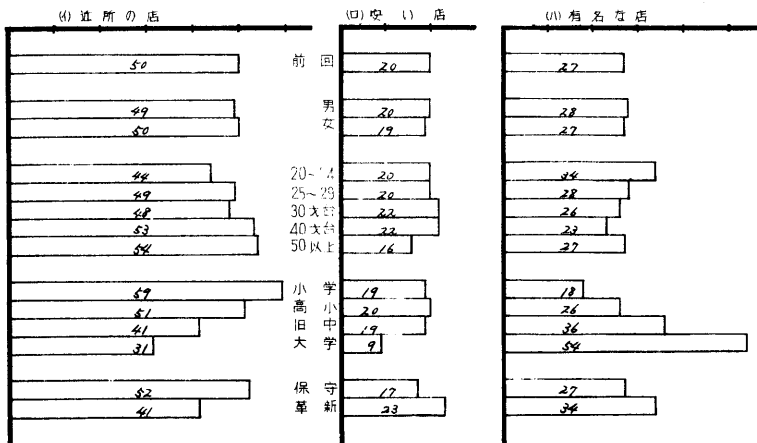
問118 巡査へ口答え



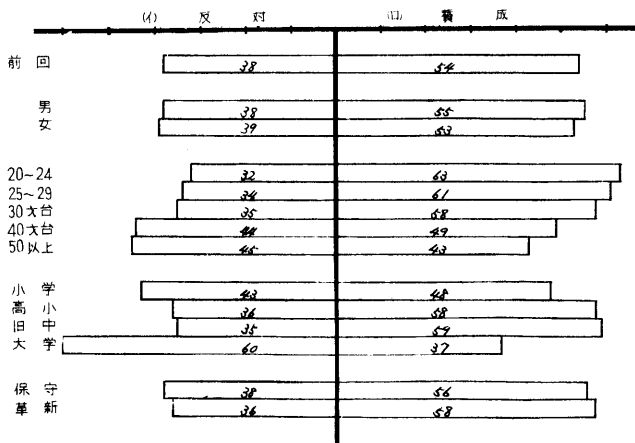
問 117 めんどうをみる課長



前 36 近所・安い・有名な店



前 40 共同炊事



§ 6 男女の差別

問102 現在は、大部分の学校が男女共学を行っていますが、あなたは中学校の男女共学に賛成ですか？

問103 もういちど生まれかわるとしたら、あなたは男と女の、どちらに、生まれてきたいと思いませんか？

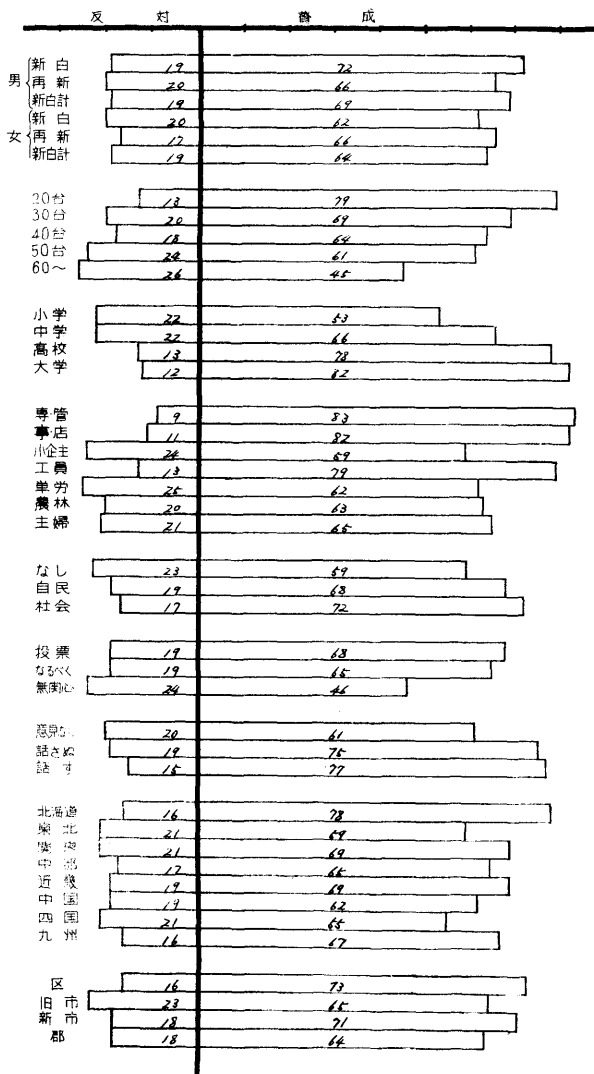
前 回 (サンプル男) あなたは女に生まれた方がよかったと思いませんか？
(サンプル女) あなたは男に生まれた方がよかったと思いませんか？

問104 結婚した女は家庭を守るべきですか、それとも世間に出て働くべきですか？

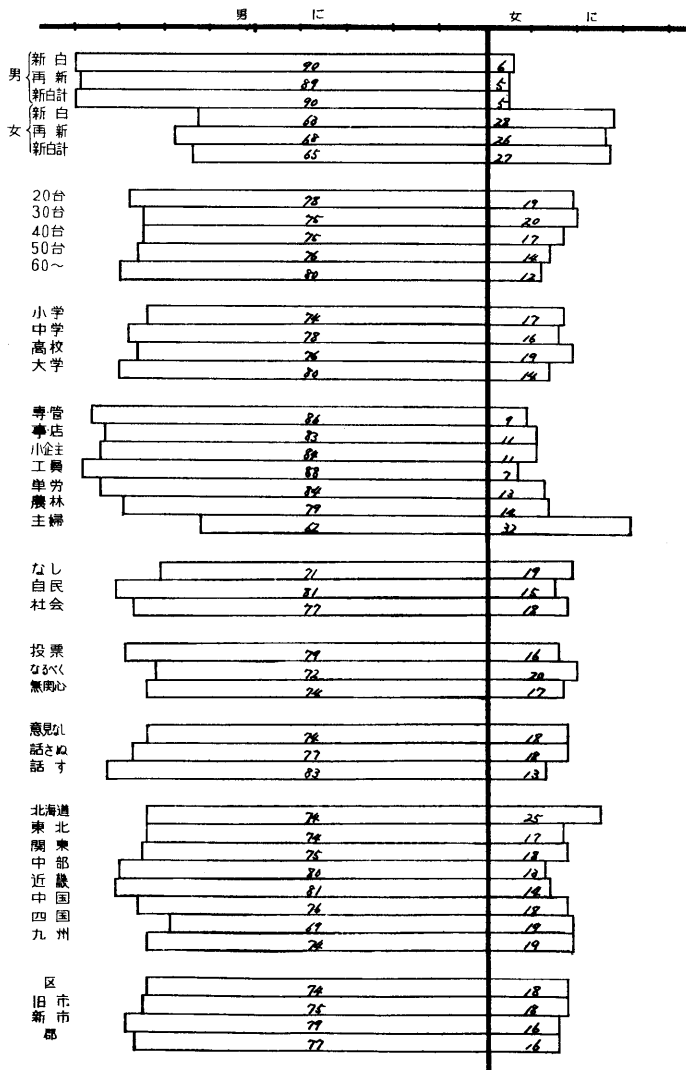
前10 以前は、女は家の仕事ばかりしていましたが、近ごろでは世間の仕事にたずさわるようになりました。あなたはこれは好ましいことと思えますか、それとも好ましくないことと思えますか？

問120 生まれつき、物事を考えたり、まとめたりする能力は、男と女で差があると思いませんか？

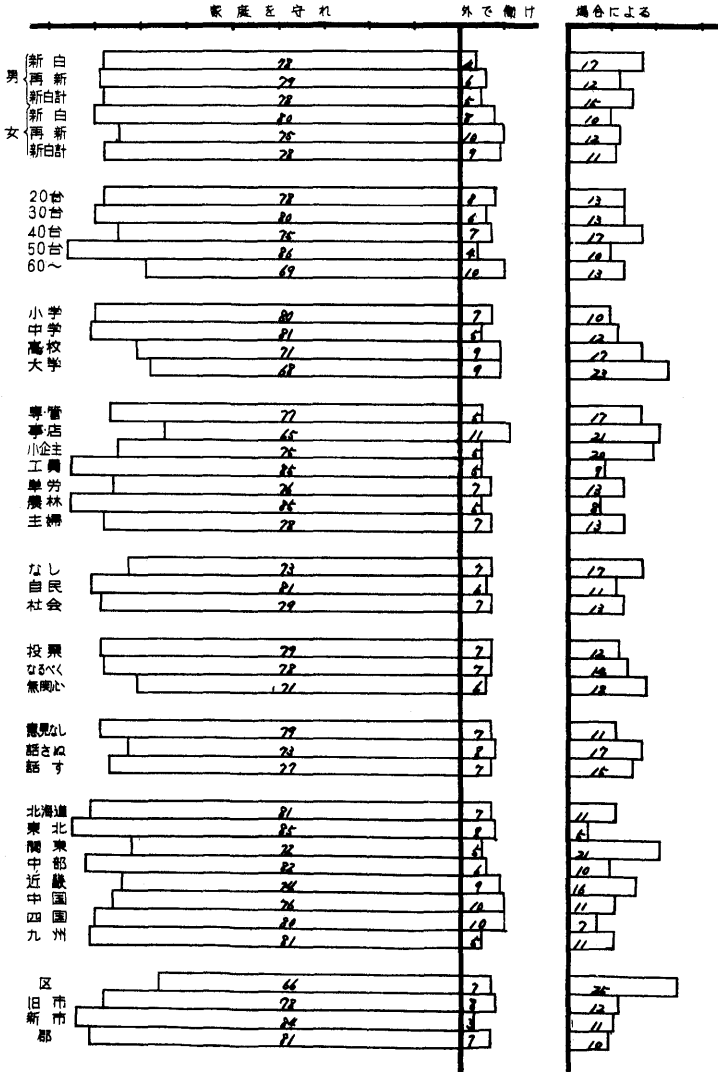
問102 男女共学



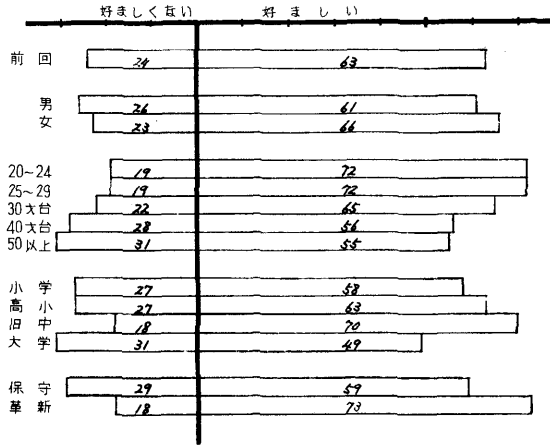
問 103 男・女の生まれかわり



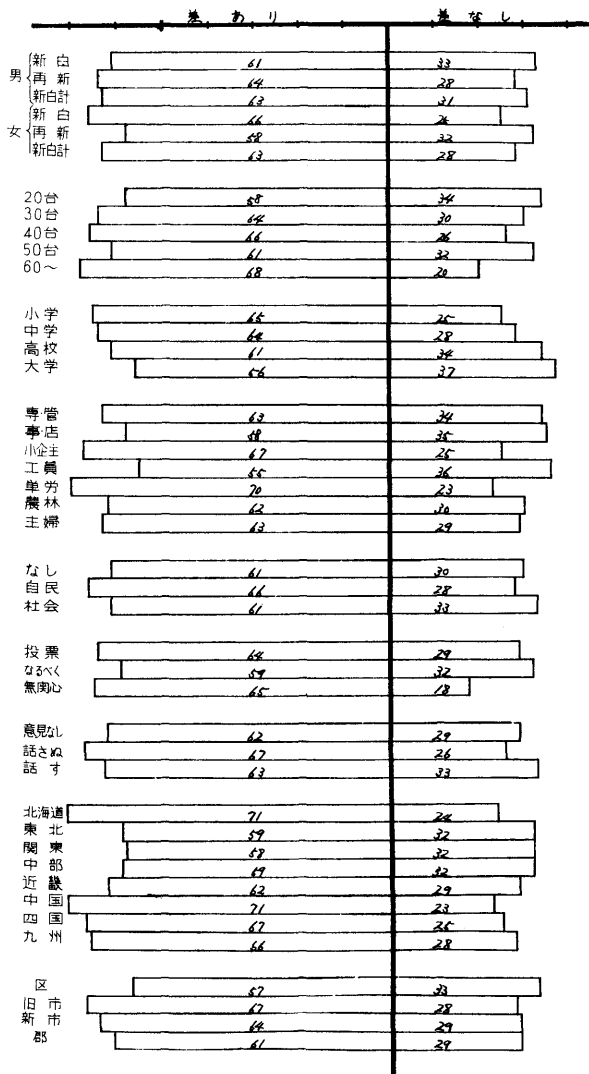
問 104 女は家庭か世間か



前 10 女の仕事は好ましいか



問 120 男女の能力差



§ 7 一般の社会的問題

問 3 　　こういう意見があります。

「昔の中は、だんだん科学や技術が発達して、便利になって来るが、それにつれて人間らしさがなくなって行く」

というのですが、あなたはこの意見に賛成ですか、それとも反対ですか？

問 4 　　こういう意見があります。

「どんなに昔の中が機械化しても、人の心の豊かさは(人間らしさは)、へりはしない」というのですが、あなたはこの意見に賛成ですか、それとも反対ですか？

問 5 　　日本人は終戦前は、家族や国家を中心とする生活をしてきましたが、戦後は、個人を中心とする生活をするようになった、と言われています。あなたはどちらがよいと思いますか？

問 6 〔リスト〕 現在、日本ではつぎのどちらが多いと思いますか。〔ここでけリスト(答のふえだけ)を読み上げること〕？

- (イ) 公の利益のために、個人の権利が軽んぜられていることが多い
- (ロ) 個人の権利のために、公の利益が無視されることが多い

問 7 〔リスト〕 あなたは、つぎの意見の、どちらに賛成ですか。一つだけあげてください。

- (イ) 個人が幸福になって、はじめて日本全体がよくなる
- (ロ) 日本がよくなって、はじめて個人が幸福になる
- (ハ) 日本がよくなることも、個人が幸福になることも同じである

問 8 〔リスト〕 工場や会社の労働組合について、あなたはつぎの二つのうち、どちらに近い意見を持っていますか。一つだけえらんで下さい？

- (イ) 労働組合をつくって、労資が対立の関係になるのはよくない
- (ロ) 労働者は組合をつくって、自分達の権利をまもってゆくのがよい

問12/ つぎのようにいう人があります。

「現在では法律は、貧乏人より金持に、つごうがよくできている」
というのですが、あなたはそのとおりだと思いませんか？

問9 (リスト) 社会のためとか、人類のためにつくした人に対して、国としてはつぎのうちどちらを、するのがよいと思いませんか？

(A) 勲章はぜひ出さなければならないが、必ずしも賞金を出す必要はない

(B) 賞金はぜひ出さなければならないが、必ずしも勲章を出す必要はない

問8 教育設備や社会施設の経費をつくるために、市や町が競馬や競輪のようなカケゴト〔賭け〕を、ひらくことまどう思いませんか？

前 回* 「競輪は一種のカケゴトです。しかし競輪を閉じた市や町が、そのもうけた金で、学校の校舎をなおしたり、建てたりするので、ゆるまされています。というのは、教育設備にはたくさん予算がいるからです。あなたは、この際、競輪のようなカケゴトをゆるして校舎を早く造ると、校舎を造ることはおくらせても、競輪のようなカケゴトを禁ずると、どちらが教育上よいと思いませんか？」

問10 日本語では、場合によって、自分のことを「わたくし」とか「わたし」「ぼく」などと言います。また相手の人のことは「あなた(あんた)」「君」などと使いわけます。しかし、英語では、どんな場合でも自分は「I」、相手の人のことは「you」といえばよいそうです。あなたは日本語も、場合や相手によって使いわけないですむ方がよいと思いませんか、それとも場合や相手によって使いわけた方がよいと思いませんか？

問108 実際に必要な物を作ったり、売り買いする仕事をしている人と、学者や
芸術家などのような人とは、どちらが社会的に見て価値が高いと思いますか？

問122-2 (絵) 郊外電車などでは、ところによっては、混雑する区間だけはタバ
コを禁じていますが、ある駅からきは、吸ってもよいことになってい
ることがあります。

いま、ある人が電車にのっていたところ、お客は皆途中でおりてしま
い、1人きりになりました。タバコを吸ってよいのは、つぎの駅からな
のですが、他に誰もいなければ、吸ってもかまわないでしょうか？

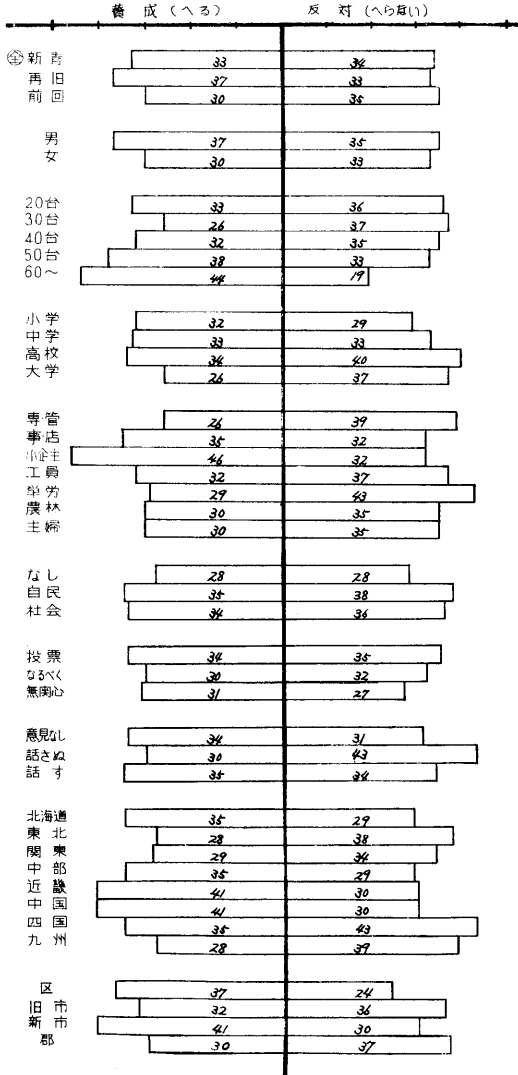
b あなたは、ふだんタバコを吸いますか？

前21 自殺をする人の理由はいろいろあるでしょうが、つぎのような場合は
あるていど、しかたがないといえないでしょうか：

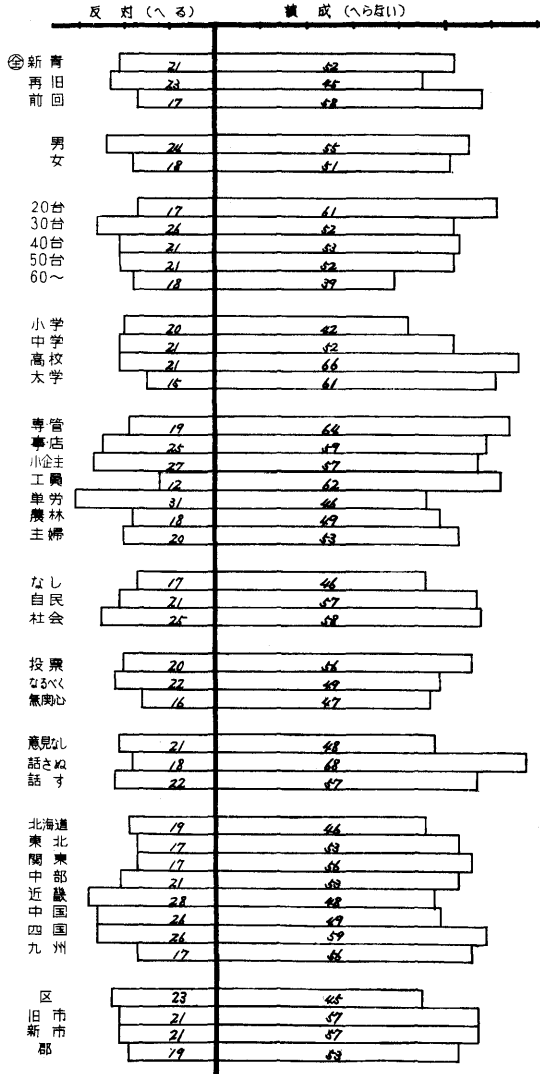
㉓. 会話になった人と逆向の板ばさみになってどうにもならない時？

㉔. 生活にこまって、どうにもならない時？

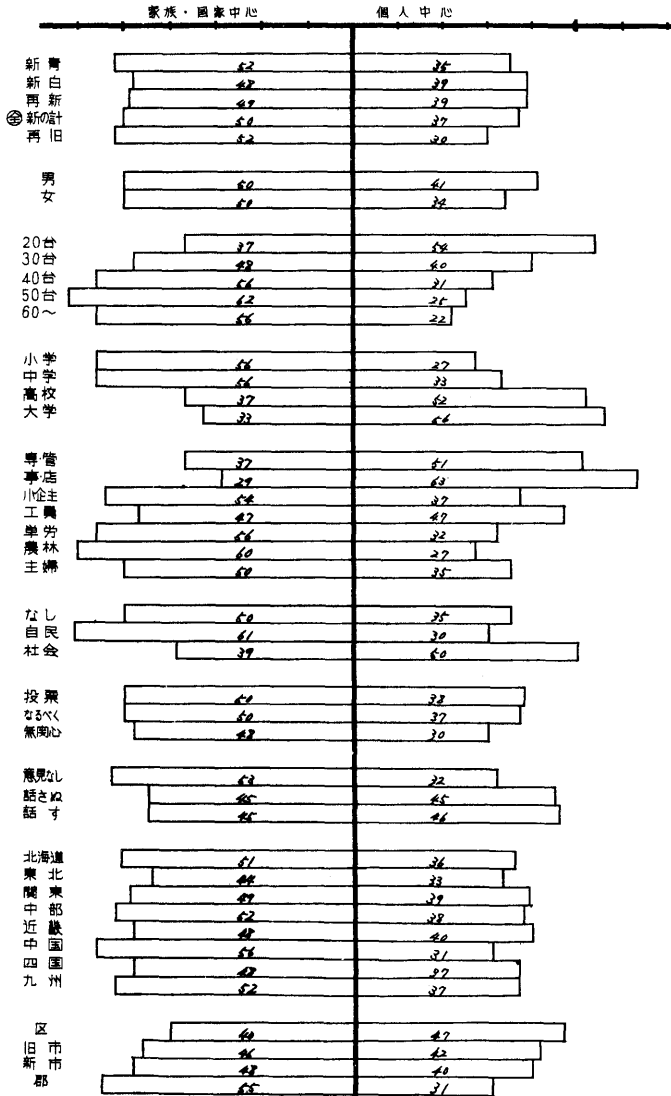
問 3 人間らしさはへるか



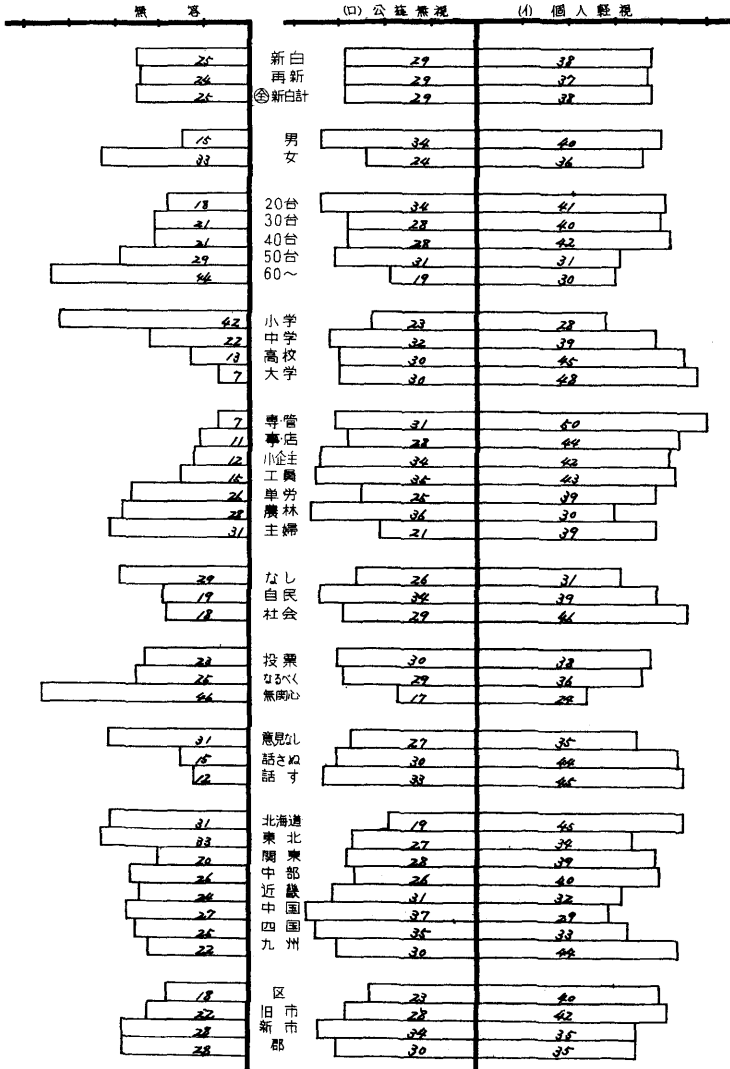
問 24 心の豊かさはへらないか



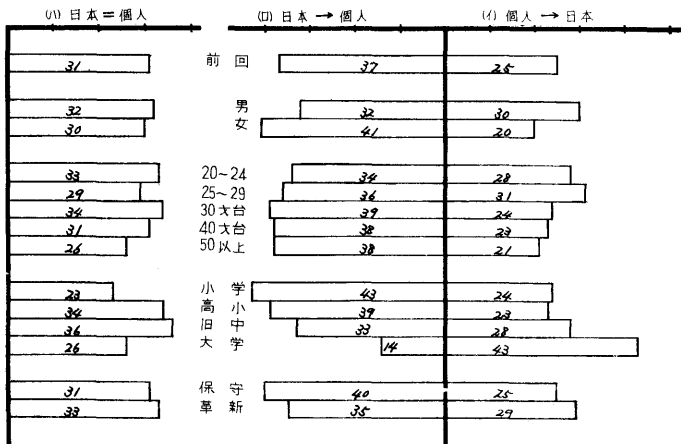
問 26 家・国家中心と個人中心



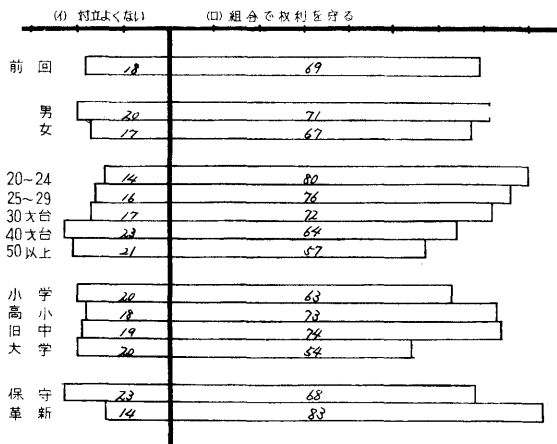
問 119 公益と個人の権利



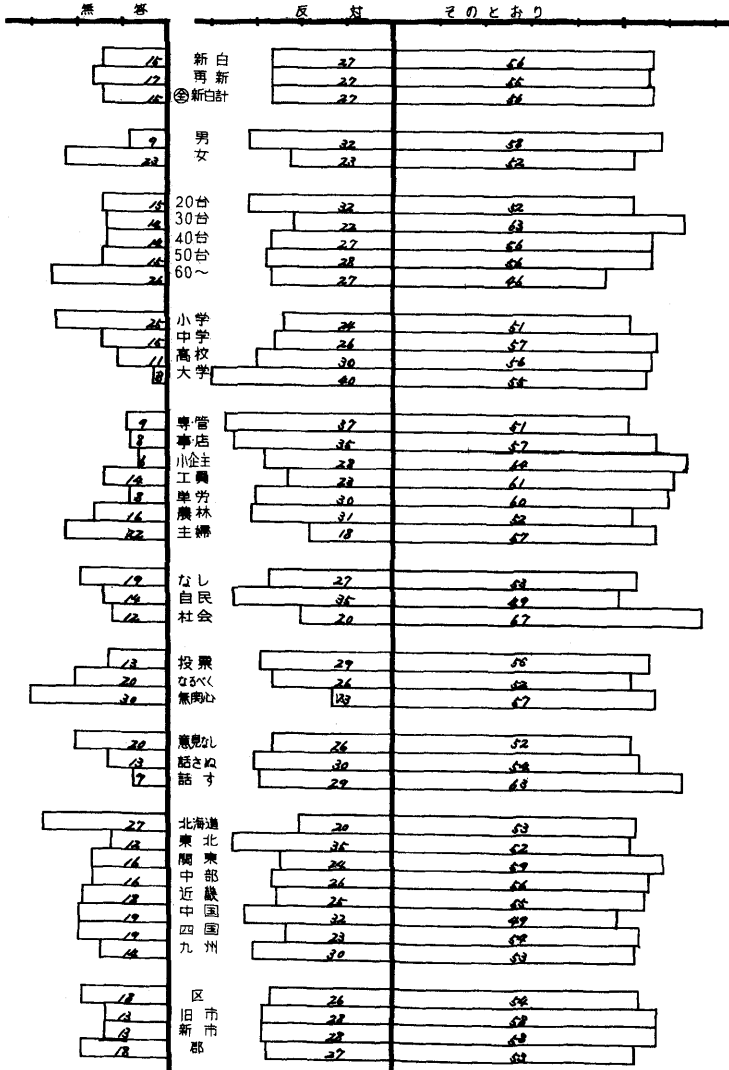
前45 日本と個人の幸福



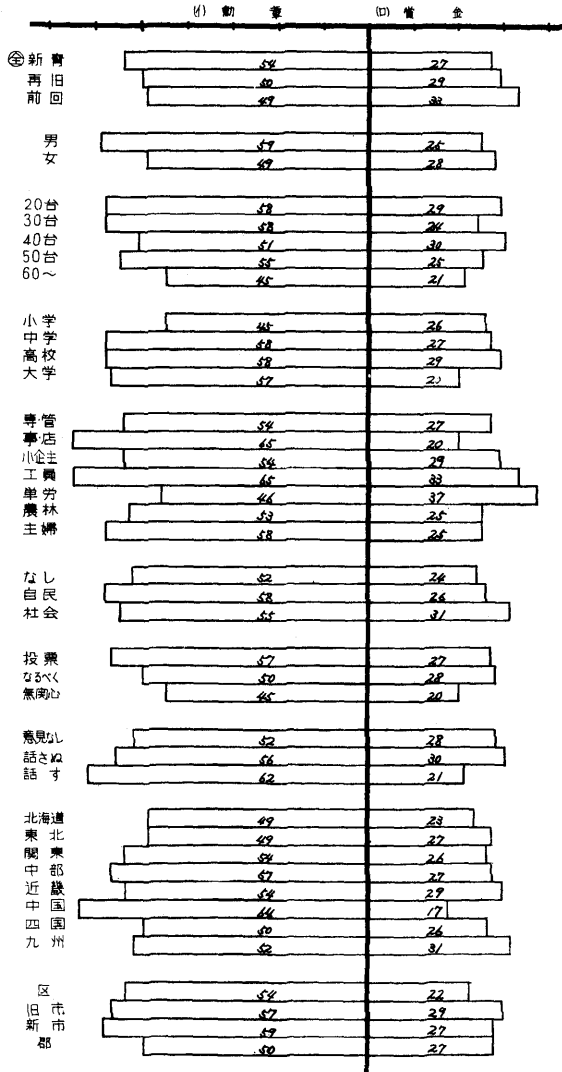
前38 労働組



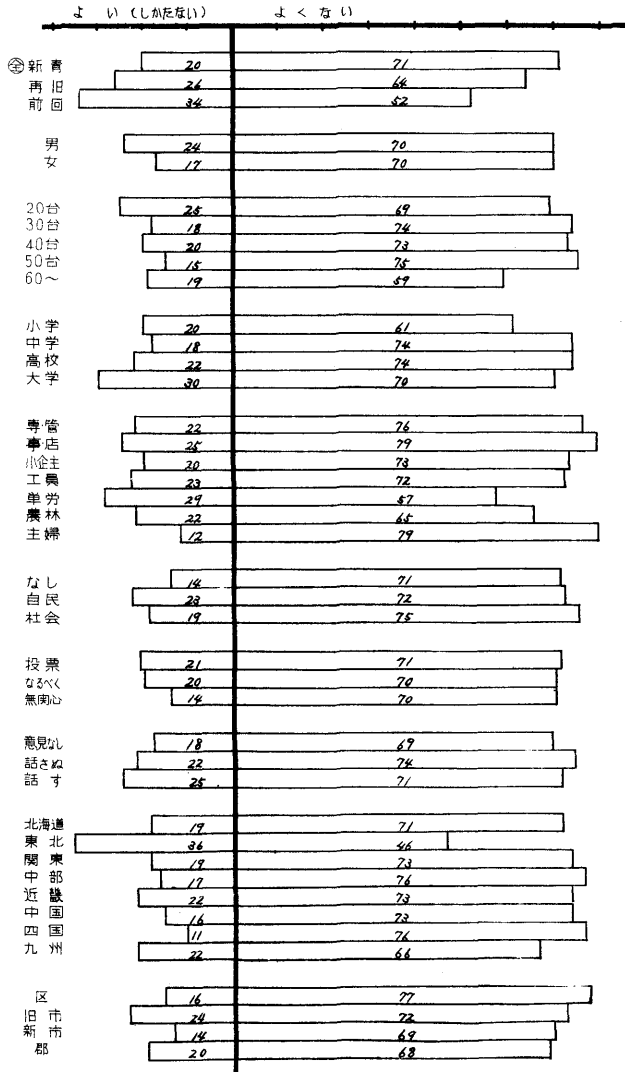
問 21 法律は金持によい



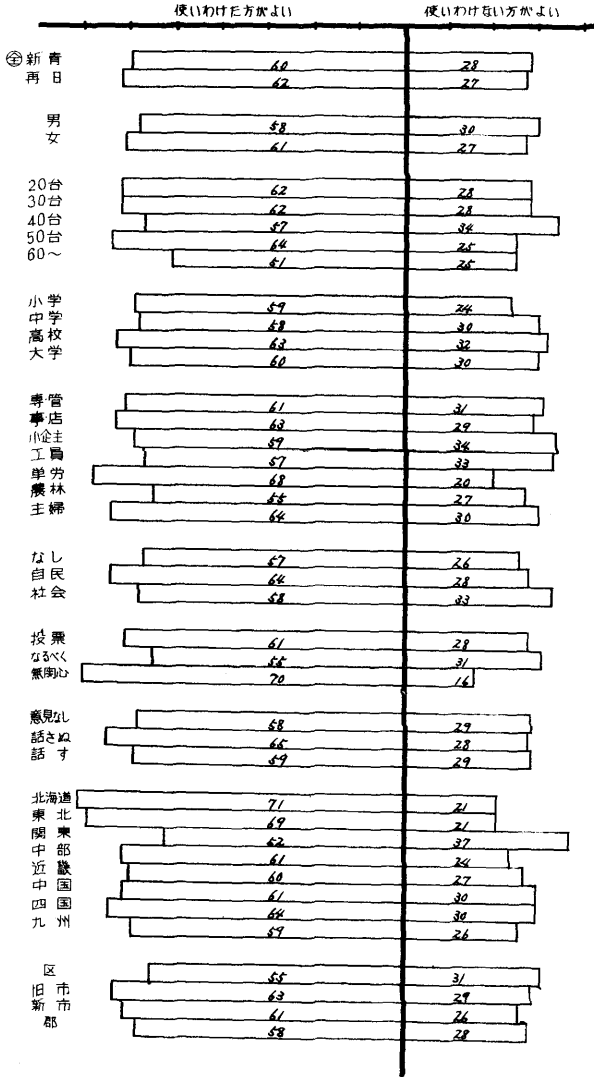
問 9 勳章が賞金か



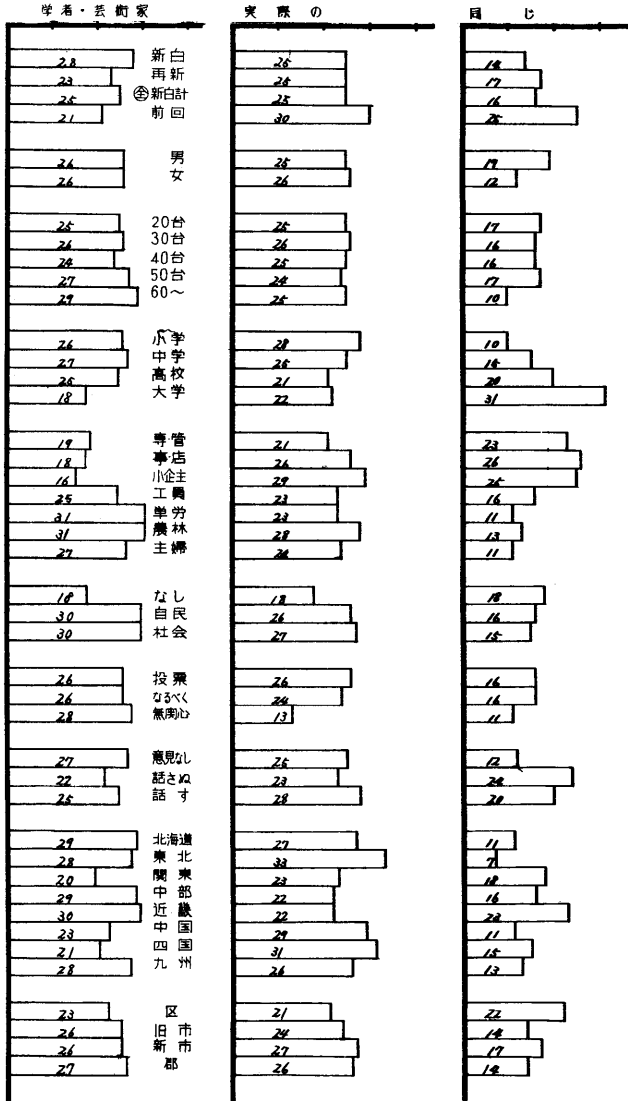
問 8 競輪で教育施設



問 10 自稱・他称の統一



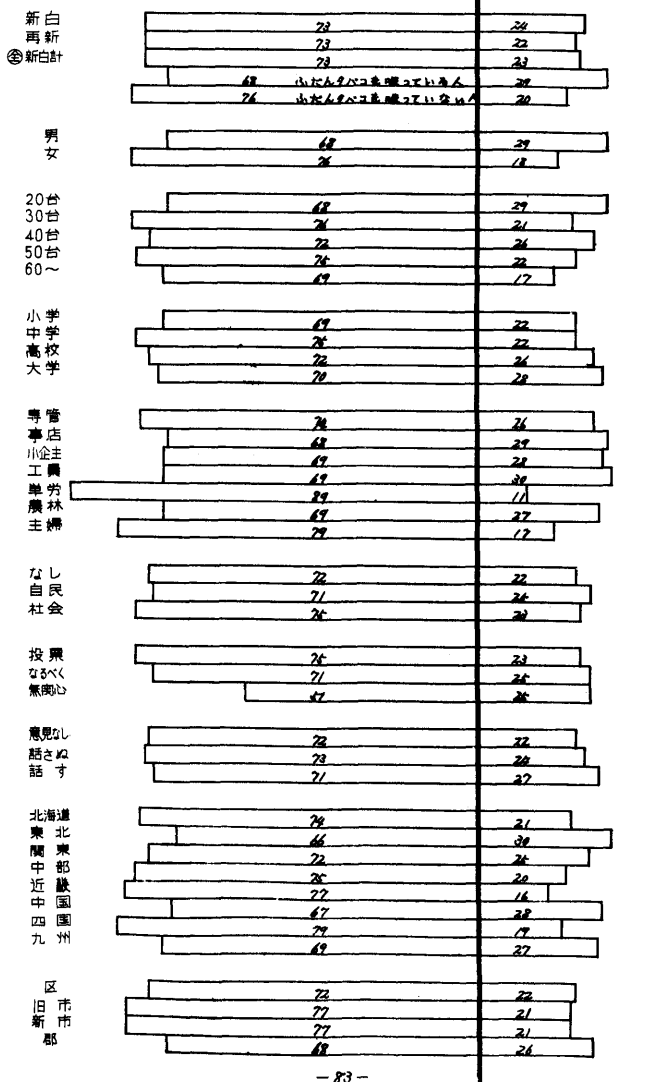
問 108 仕事の価値



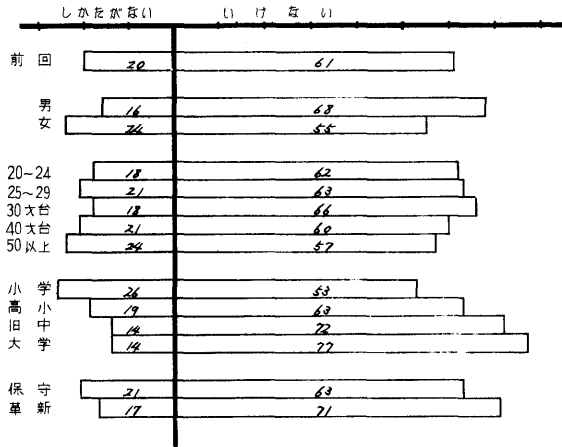
問 122 客がないときのタバコ

吸ってはいけない

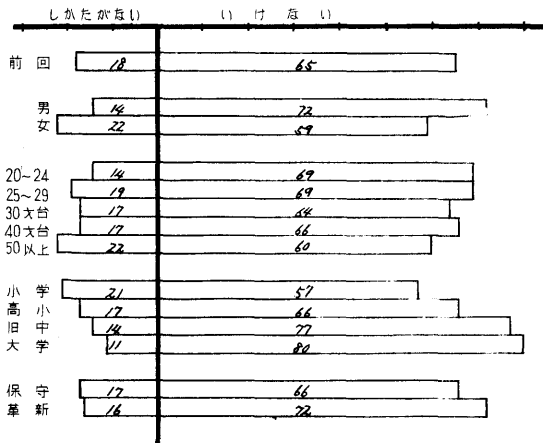
吸ってよい



前 21-1 自 殺 (世間と悪人)



前 21-2 自 殺 (生活苦)



§ 8 特定の人への態度

問 8 戦争前は、小学校の卒業式などでは、校長先生はモーニングなどの礼服を着ていました。しかし、戦後は経済事情が悪かったせいもあって、ふつうのセビロ容が多いようです。経済事情がよくなるせば、やはり校長先生は礼服を作るべきでしょうか、それとも1年に数回しか着ない礼服は、作る必要がないでしょうか？

問 10 科学者と政治について、つぎのような意見があります。

「科学者は政治に関係すべきでない」

というのですが、あなたはどう思いますか？

前々々 (リスト) 科学者と政治の関係について、つぎのような意見がありま

すが、あなたの意見に最も近いものを、ひとつだけえらんで下さい？

(イ) 科学者は専門の研究に打ちこんでいて、政治のことは全くかきりみないのがよい。

(ロ) 科学者は、専門の研究をすることは必要だが、政治にもある程度の関心を示すのがよい。

(ハ) 科学者は専門の研究をしているばかりでなく、進んで政治に関係してゆくのがよい。

前々々 りっぱな研究をしたある科学者が、世界の人が集まる会議に日本の代表として、その研究を発表することになっていました。しかしその出発の直前に人妻と関係したとしたら、あなたはその人を代表として出すことについて、どう思いますか？

問 20 (絵) ある博士はノーベル賞でもらったお金を、自分では使わず、研究所を作りました。学者によっては、個人としてもらったのだから、というので、自分の家を作ったり、その他、自分のことだけに使う人がいます。ノーベル賞でもらったお金を、自分のことに使ってもかまわないものでしょうか？

問115 ある大学の教授が、公の金を使いこんだという疑いで、とりしらべを受けました。しかしはっきりしたことは分らないので、裁判にはなりませんでした。この大学教授は、ほんとに使いこんだがどうかにかかわらず、辞表を出すべきでしょうか、それともほんとでなければやめなくてもよいでしょうか？

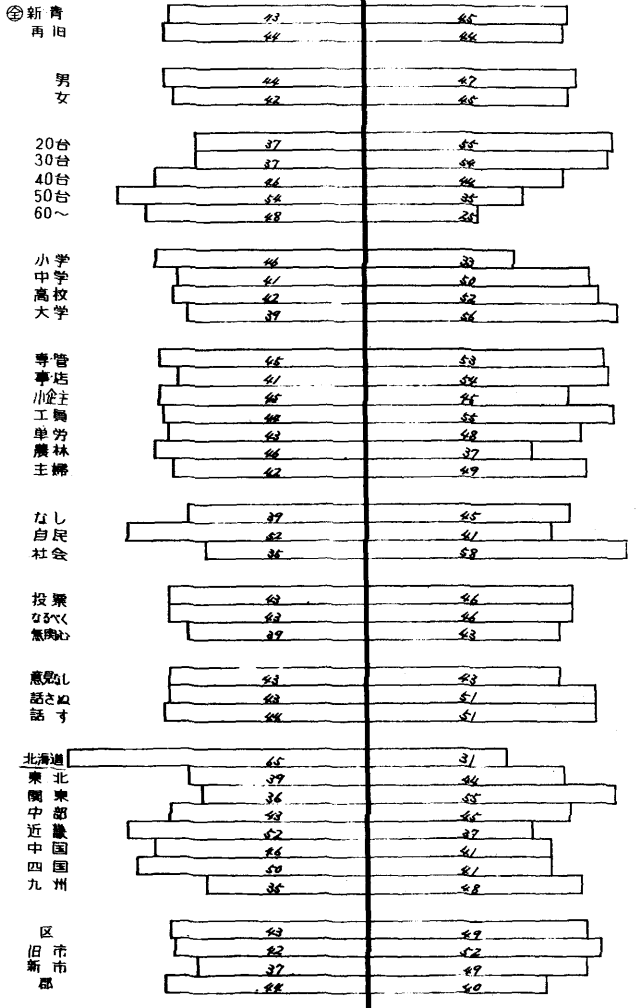
問110 あたらしく総理大臣になったとき、伊勢の皇大神宮にお参りに行く人がありますが、あなたはこのことをどう思いますか？

前6 「太閤(タイコウ)秀吉のように、名もないものから立身出世をした人の努力は、いつの迄になっても、若い人のテホン(手本)である」という意見に、あなたは賛成ですか、それとも反対ですか？

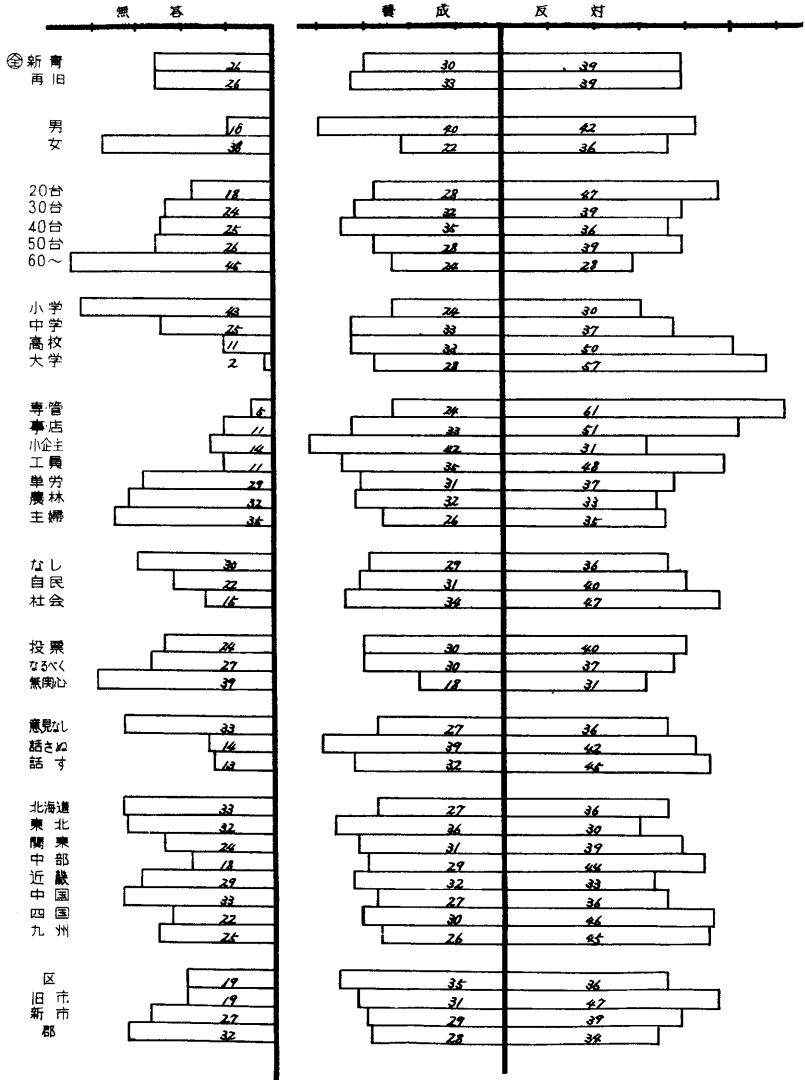
前50 元禄(ゲンロク)のころ赤穂の四十七士が、主君のアダをうつために、吉良上野介(キラユヅケノヌケ)を殺したことについて、あなたは どう 思いますか？

問 2 校長の礼服

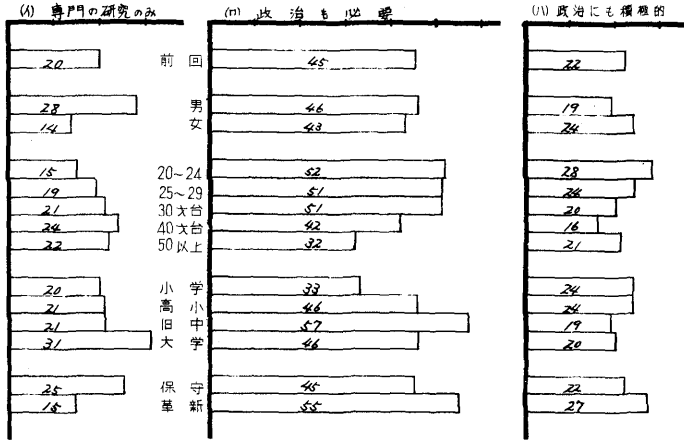
礼 服 つ く れ 礼 服 不 要



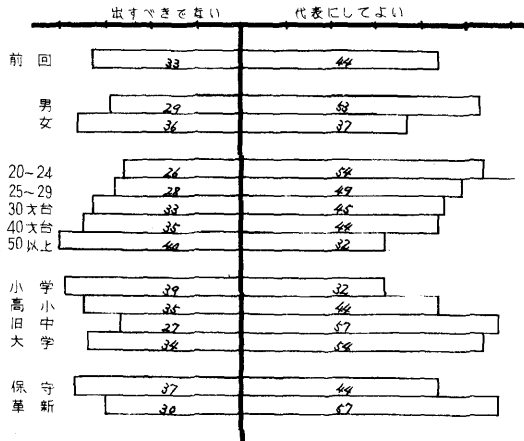
問 11 科学者と政治



前43 専門の研究と政治



前48 不しだらな科学者



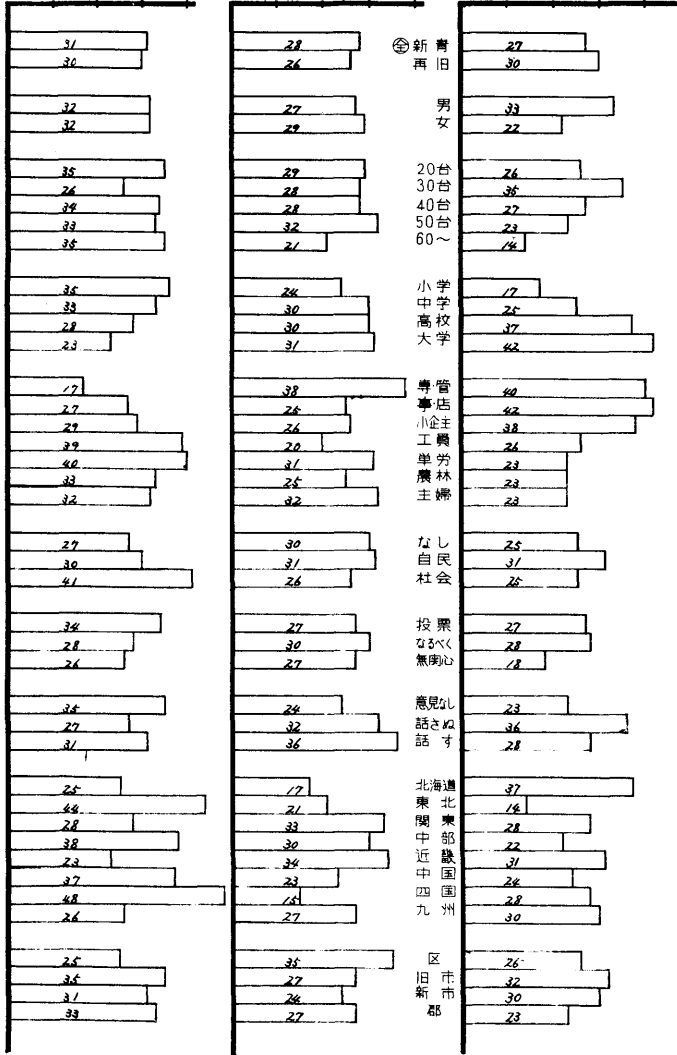
問 23

ノーベル賞金の使い方

研究にのみ

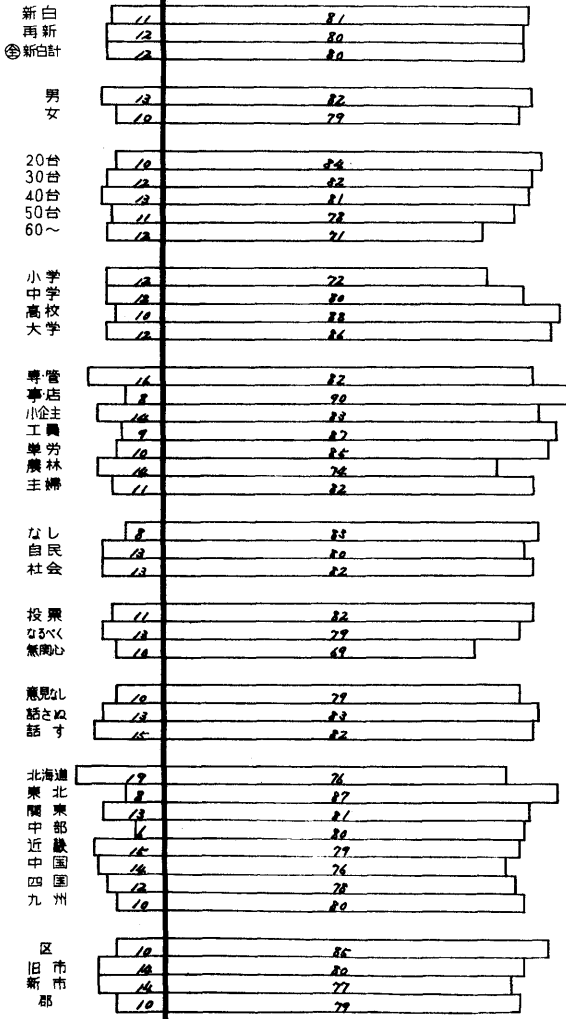
公私両方に

個人的よい

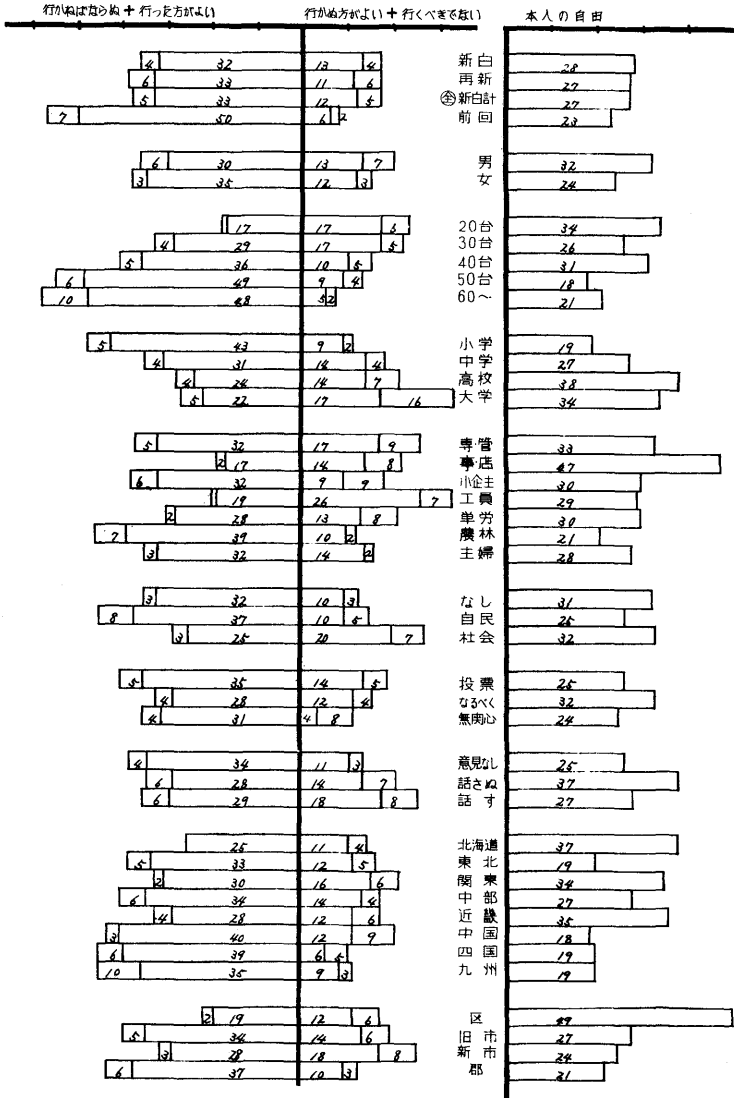


問 115 公金使いこみの疑

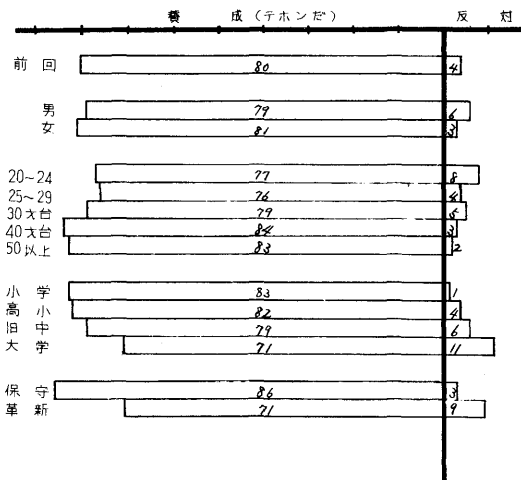
詳表出せ 事実でないならばよい



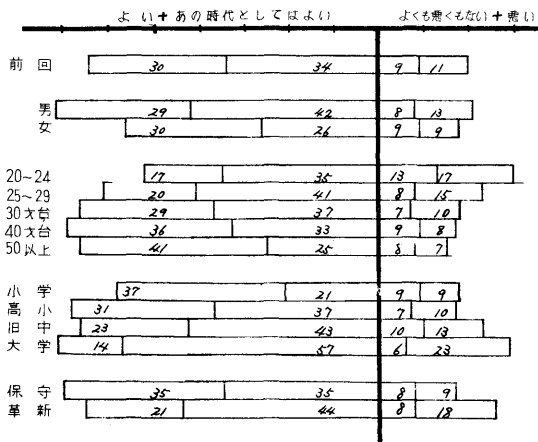
問 110 首相の伊勢参り



前 6 秀吉は若者のテホン



前 50 四十七士はよいか



§9 政治的离心

問12 こういう意見があります。

「日本の国をよくするためには、すぐれた政治家がでてきたら、国民がたがいに議論をたたかわせるよりは、その人にまかせる方がよい」

というのですが、あなたはこれに賛成ですか、それとも反対ですか？

問123 あなたは、つぎのコトバを聞いたとき、よい感じをもちますか、それともよくない感じをうけますか。

- a まず「民主主義」は、よい感じがしますか、よくない感じがしますか？
- b では「資本主義」は、よい感じがしますか、よくない感じがしますか？
- c では「自由主義」はどうですか？
- d では「社会主義」はどうですか？

問30-2 あなたは、一般の社会的な問題について、なにか意見をもつほうですか、それともあまり意見をもたないほうですか？

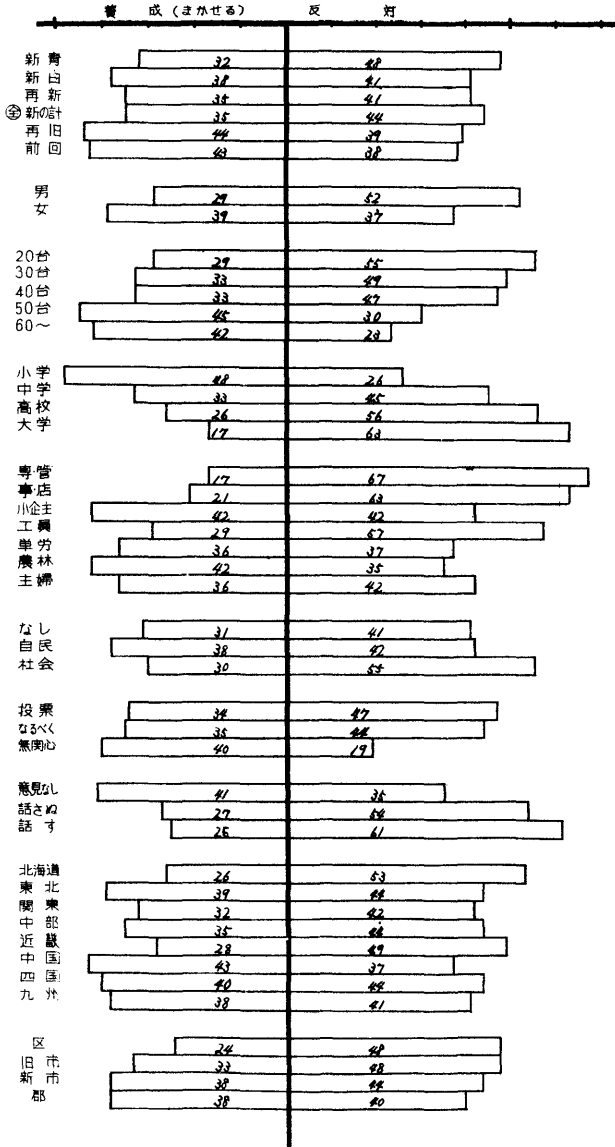
b〔前問の答への人のみ〕 それらの意見を、どちらかといえば人に話すほうですか、それとも、人には話さないほうですか？

問34〔リスト〕 あなたは衆議院の総選挙があるとき、ふつうはどうしますか？

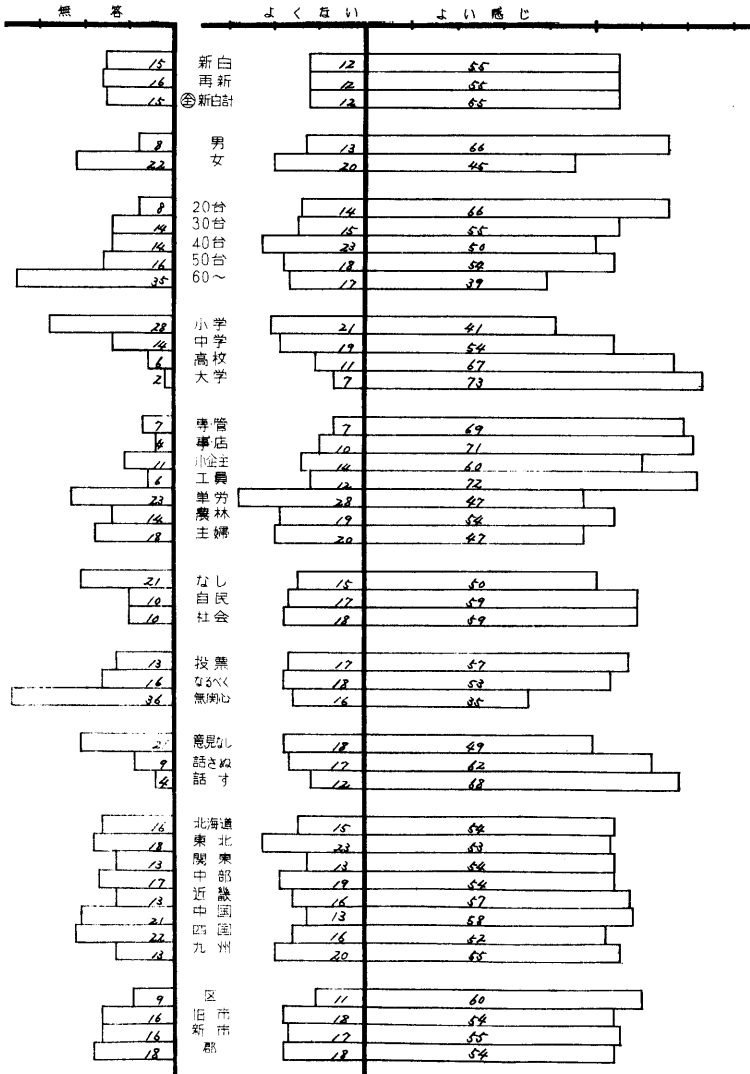
- (イ) なにをおいても投票する
- (ロ) なるべく投票するようにつとめる
- (ハ) あまり投票する気にならない
- (ニ) ほとんど投票しない

問35 あなたは何党を支持していらっしゃいますか？

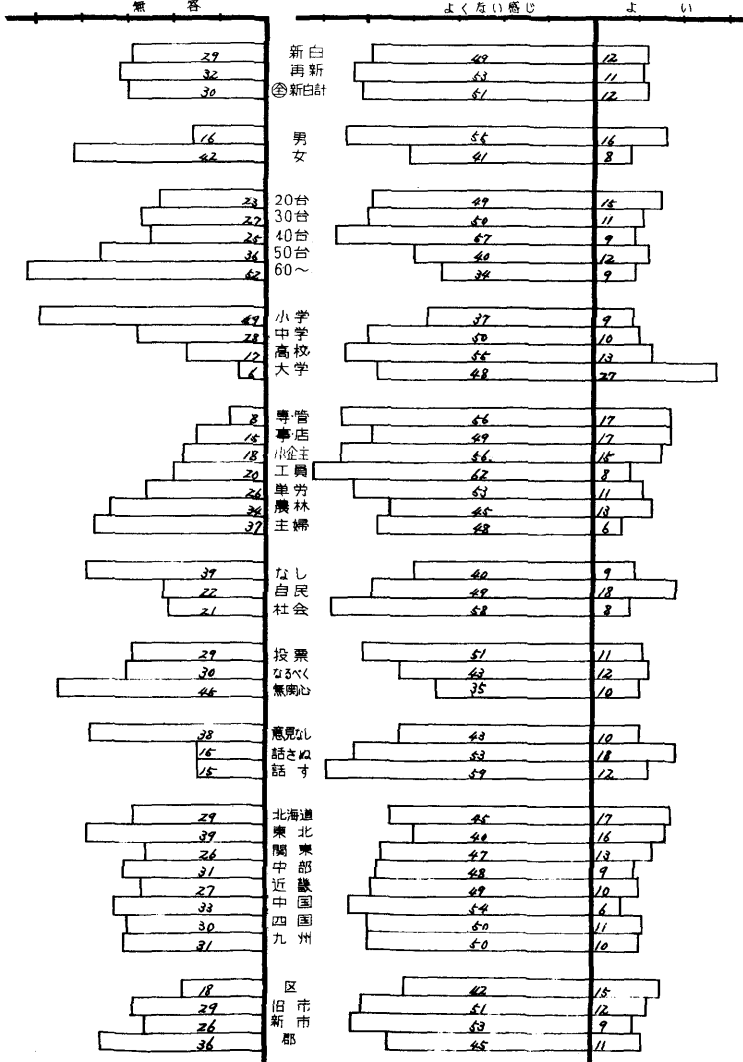
問 12 政治家にまかせるか



問 123-a 民主主義



問 123-b 資 本 主 義



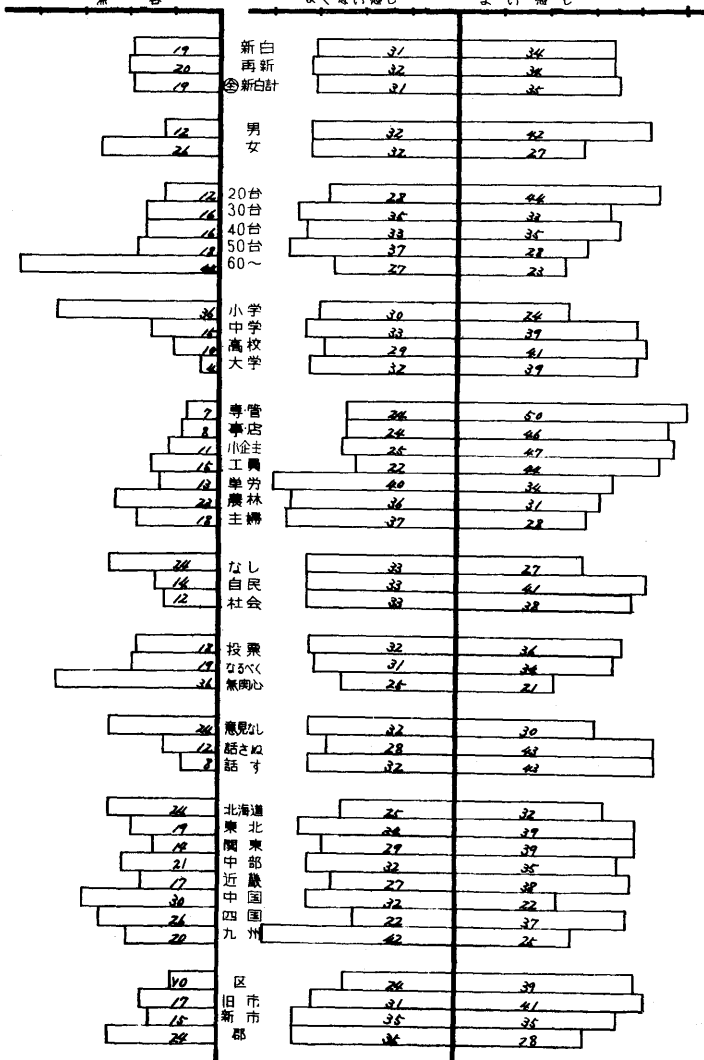
問 123-C

自由主義

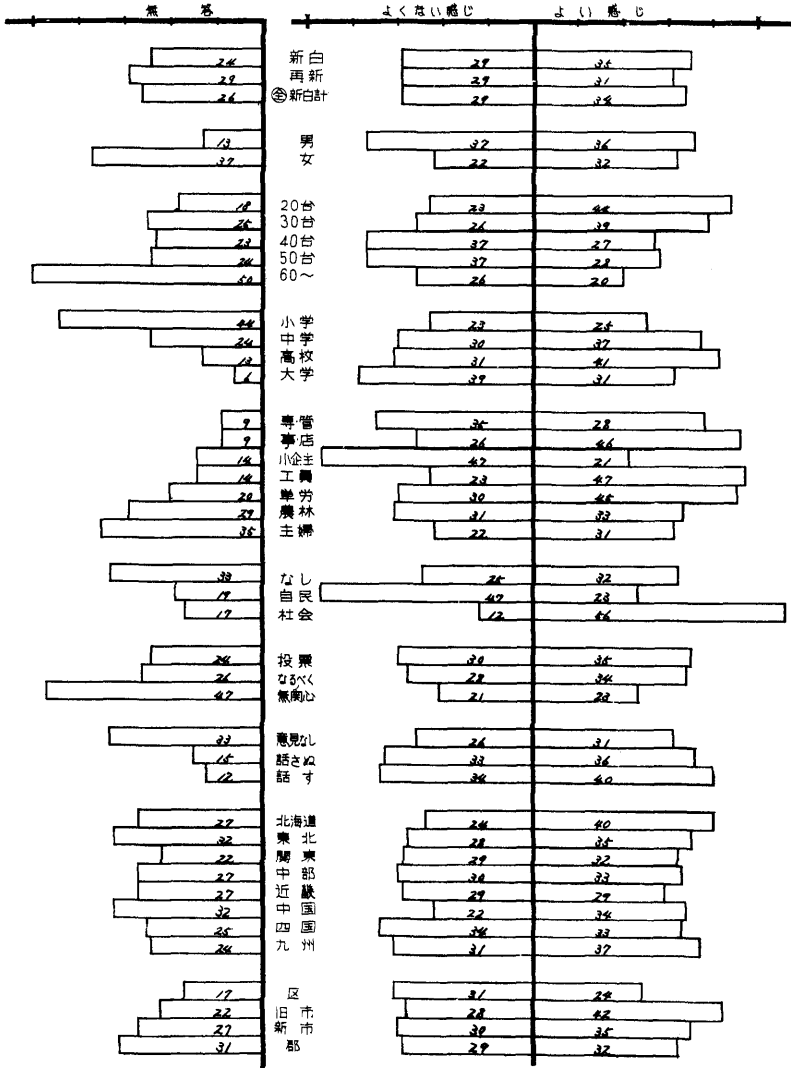
無 答

よく互い感じ

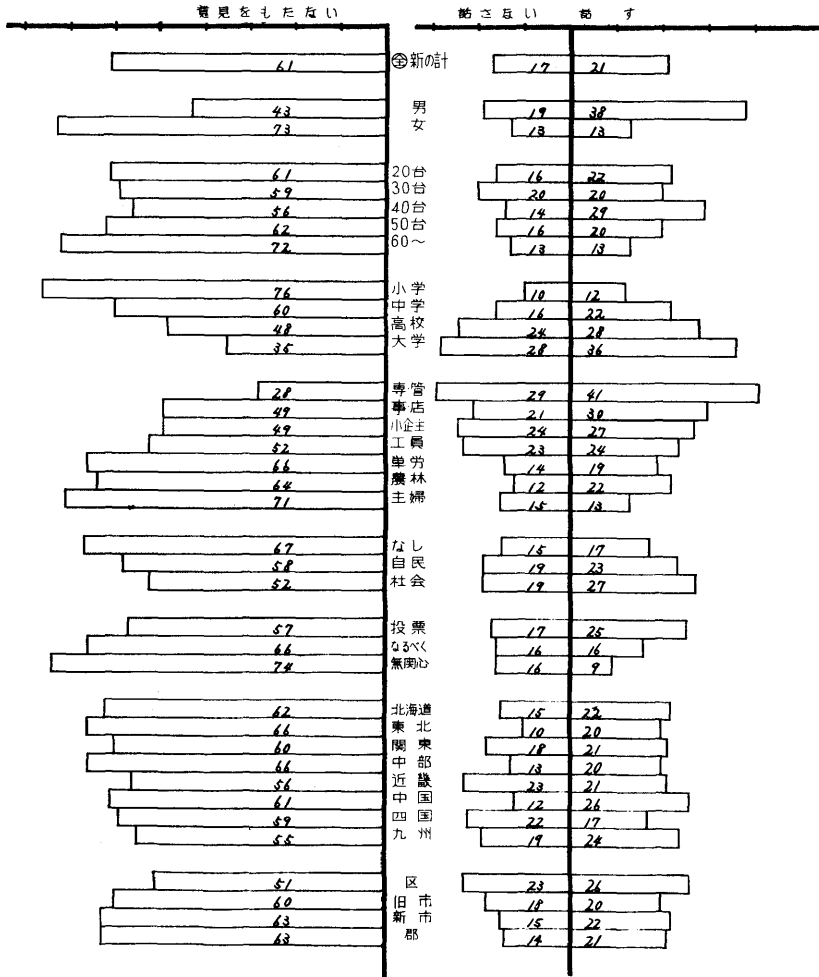
よい感じ



問 123-d 社 会 主 義



問 30 社会問題への関心

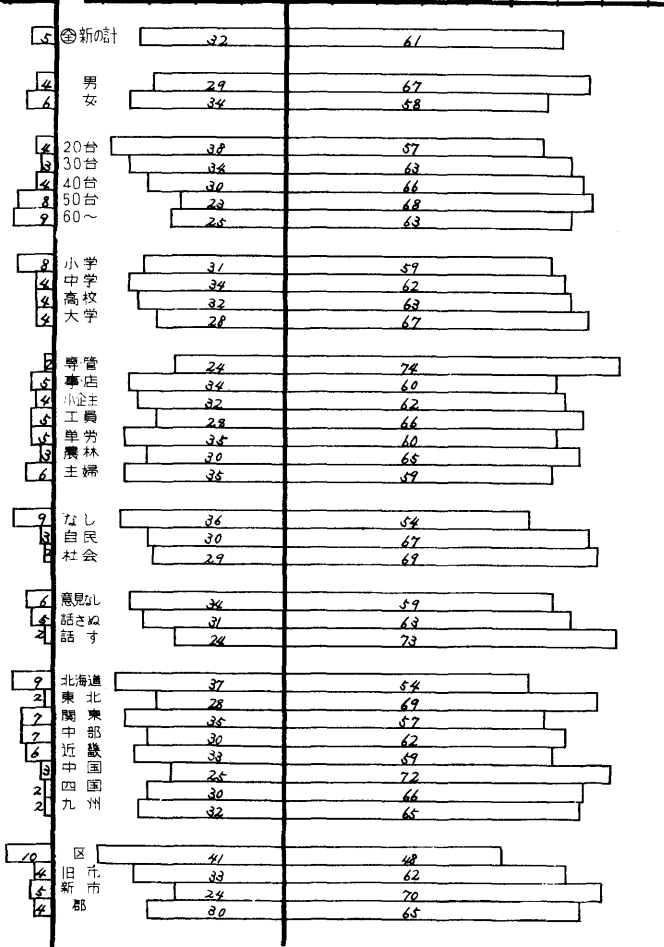


問 34 選挙への関心

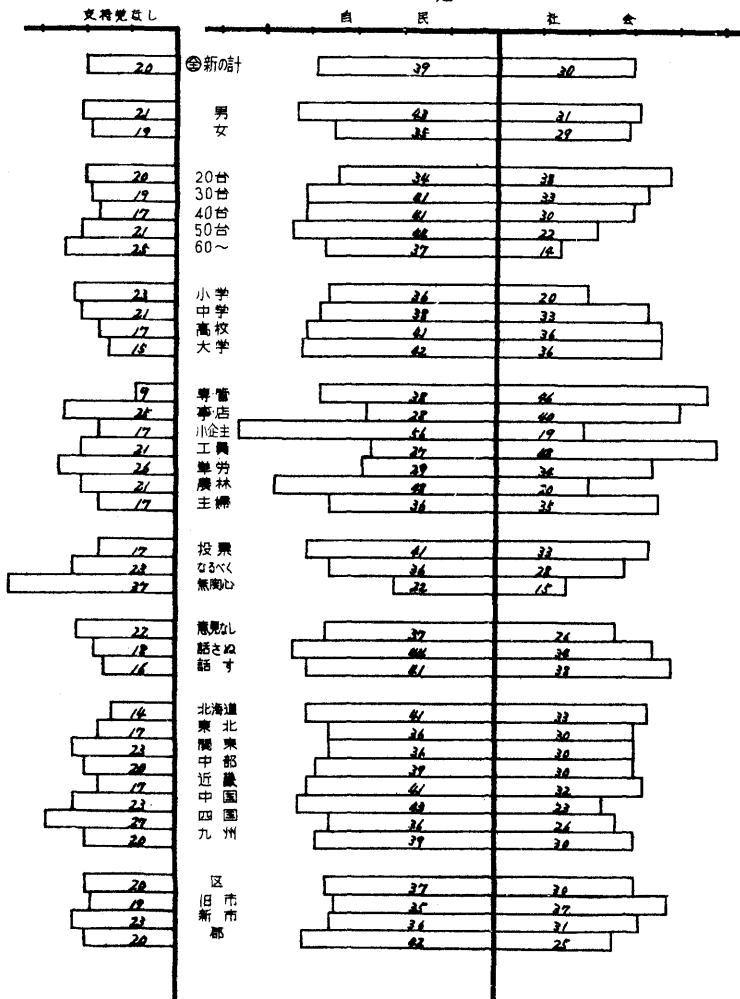
(ア) 無関心

(イ) なるべく

(ロ) 取 票



問 35 支持政党



§10 日本人・人種

問28〔リスト〕 つぎのうち、日本人の性質をあらわしていると思うコトバがあったら、いくつでもあげてください？

合理的	勤勉	自由を尊ぶ	淡泊
ねばり強い	親切	獨創性にとむ	礼儀正しい
明朗	理想を求める		

問29〔絵〕 あなたはつぎのうち、どちらが好きですか？

前33〔絵〕 あなたはつぎのうち、どれが一番感じがよいと思いますか？

前25 日本人は西洋人とくらべて、一口でいえばすぐれていると思いますか
それとも劣っていると思いますか？

問25 ひとくちでいうと日本人と西洋人とをくらべたとき、どちらが残酷だと思えますか？

問22〔リスト〕 つぎのうち、優れていると思う人種や民族があったら、いくつでもあげてください？

日本人	中国人	朝鮮人	インド人
南洋の土人	アラブ人	ユダヤ人	ロシア人
ドイツ人	フランス人	イギリス人	アメリカ人

問25 つぎのような意見があります。

「人種や民族の間では、それぞれ能力に違いがあるのだから、優れた人種が、劣っている人種の上にたつのは当然だ」

というのですが、あなたは、この意見に賛成ですか、それとも反対ですか？

問113 (リスト) 日本はつぎのうち、どういう立場をとるべきでしょうか？

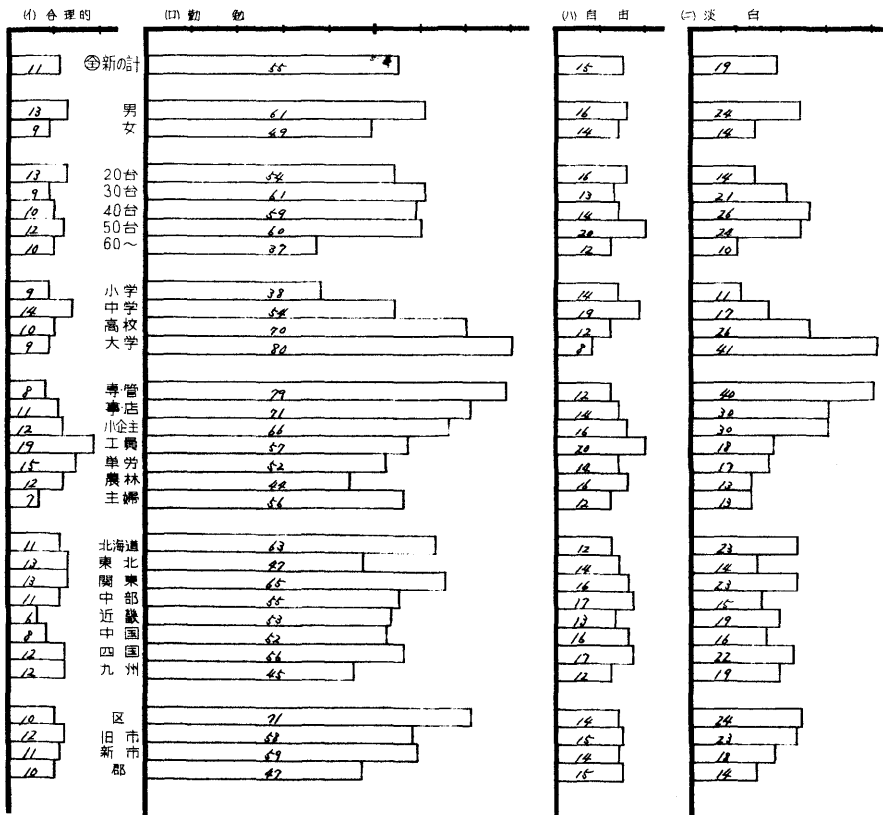
(1) どんな国際紛争にもまきこまれないように、発言に注意する

(2) 極東やアジアの先進国として、この地域の問題について積極的に発言する

(3) 世界平和のためには、どんな問題にも積極的に発言する

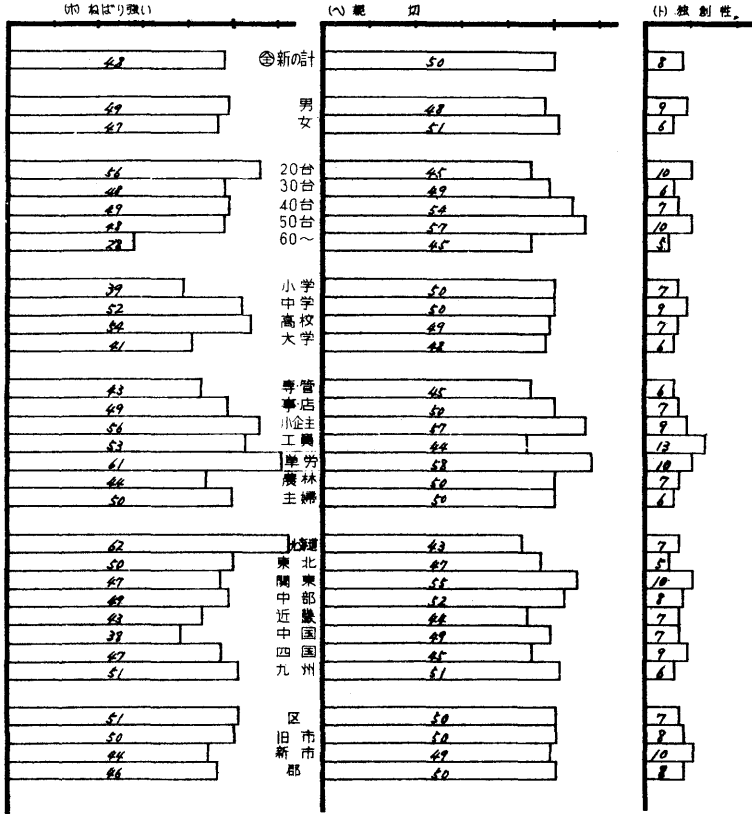
前7 オリンピックでは優勝すると、その人の国の名誉をたてるために、国歌を奏しながら、国旗をあげます。然しアジアのオリンピックといわれるアジア陸上競技大会では、その優勝した選手を表彰しますが、国の間の競争をさけるために、国旗はあげません。あなたはどちらがよいと思いますか？

問 28 日本人の性格(その1)

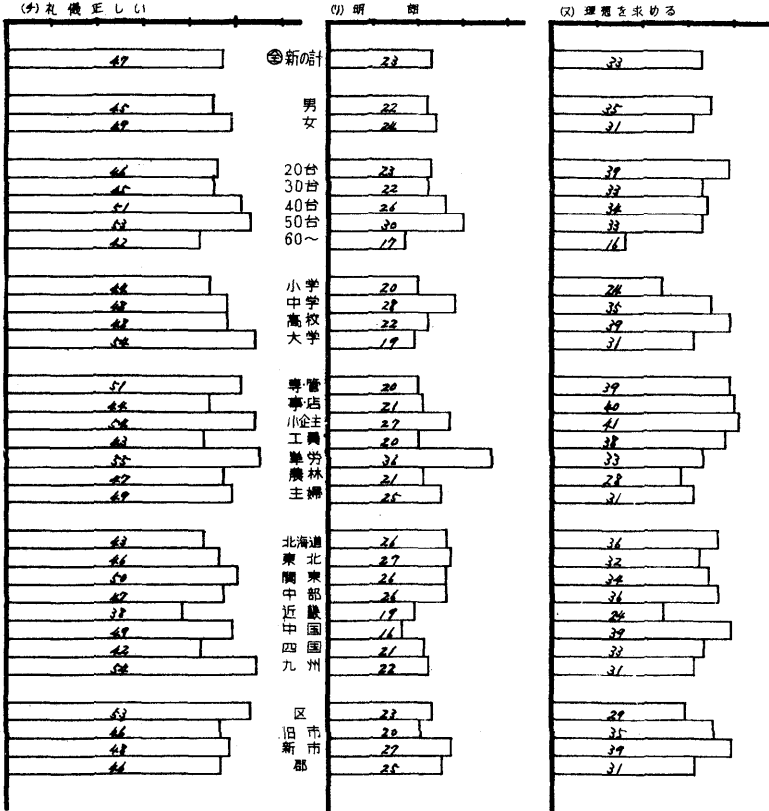


全サンプルのうち、何%が、その項目をあげたかを示す。
 例えば、男サンプルのうち、13%が合理的だといっている。

問 28 日本人の性格 (その2)



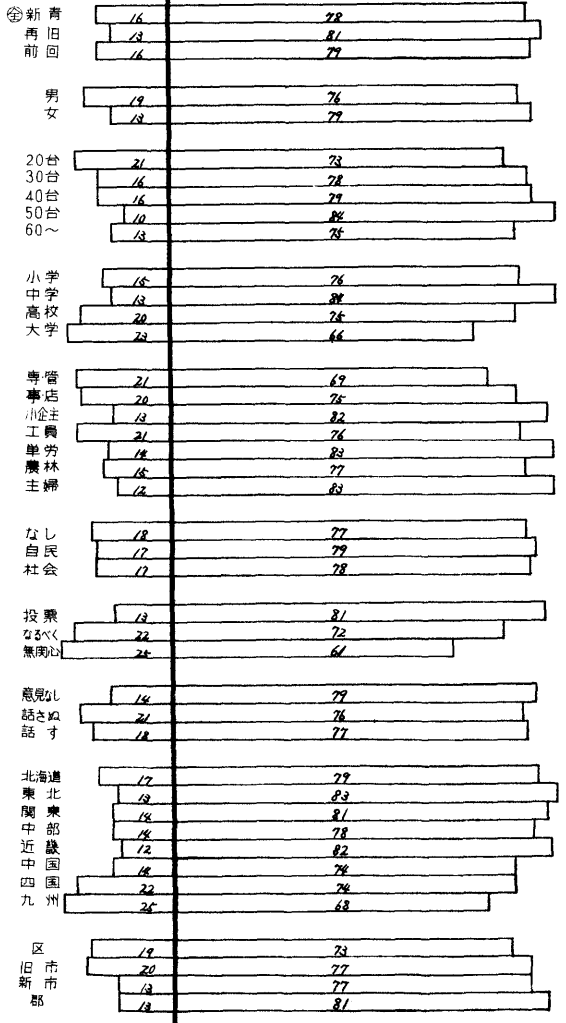
問 28 日本人の性格 (その3)



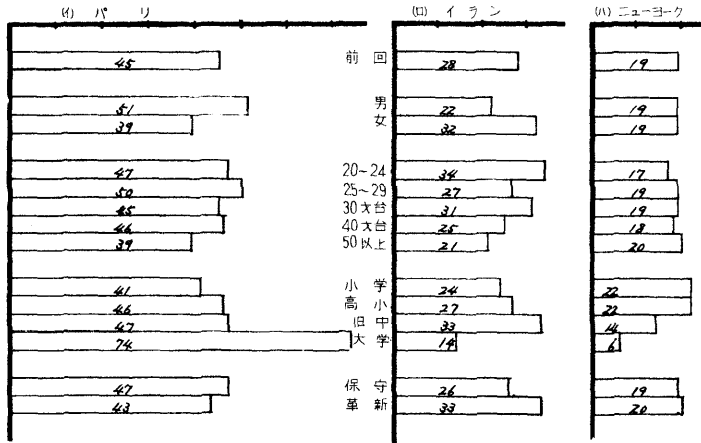
問 21 日本の庭・西洋の庭

(ロ) 西洋の庭

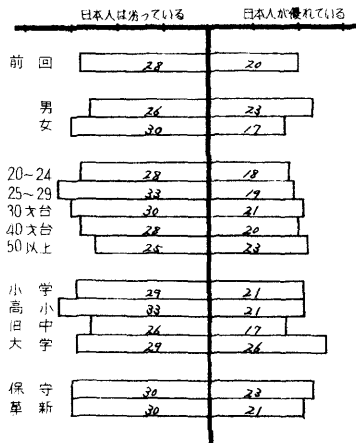
(ハ) 日本の庭



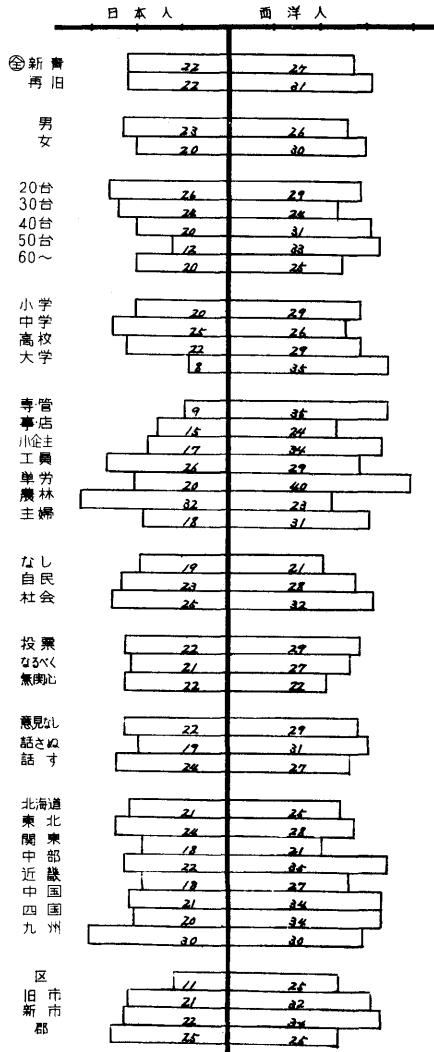
前 33 パリ・イラン・ニューヨークの建物(写真)



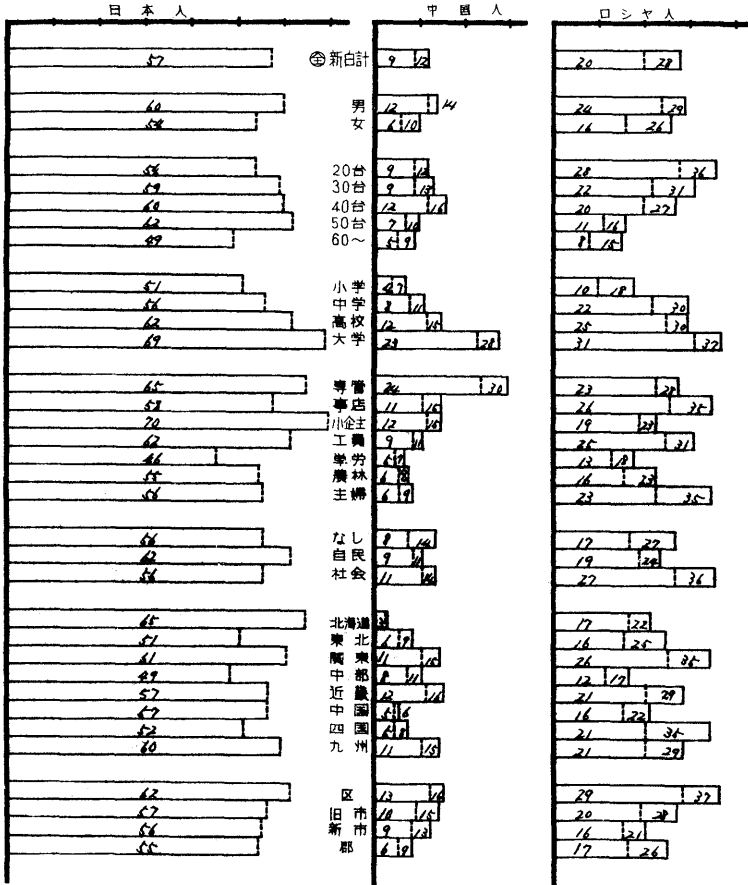
前 25 日本人・西洋人の優劣



問 25 日本人・西洋人の残酷

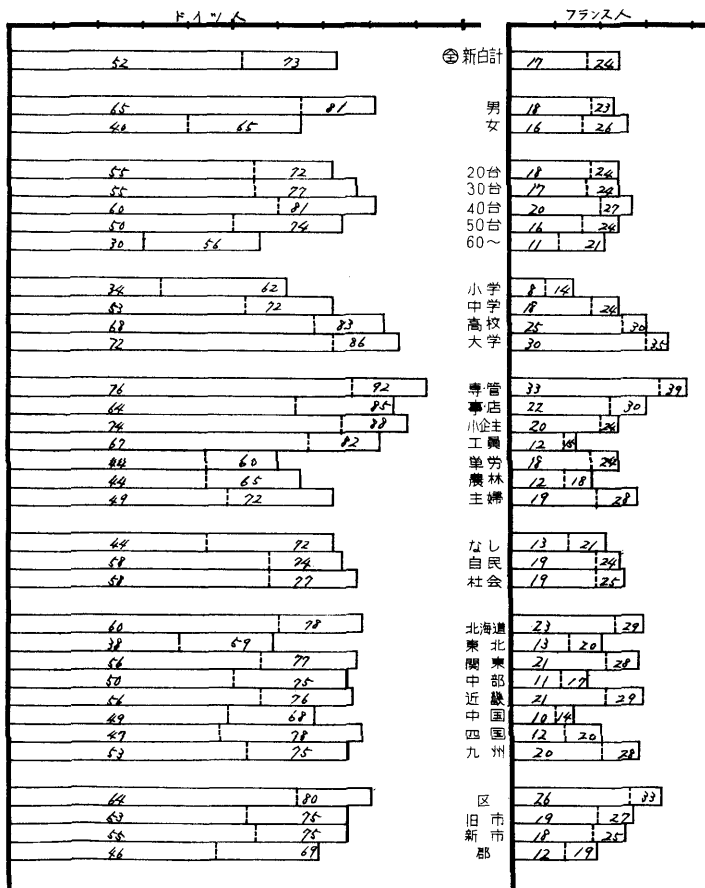


問 124 優れた人種(その1)



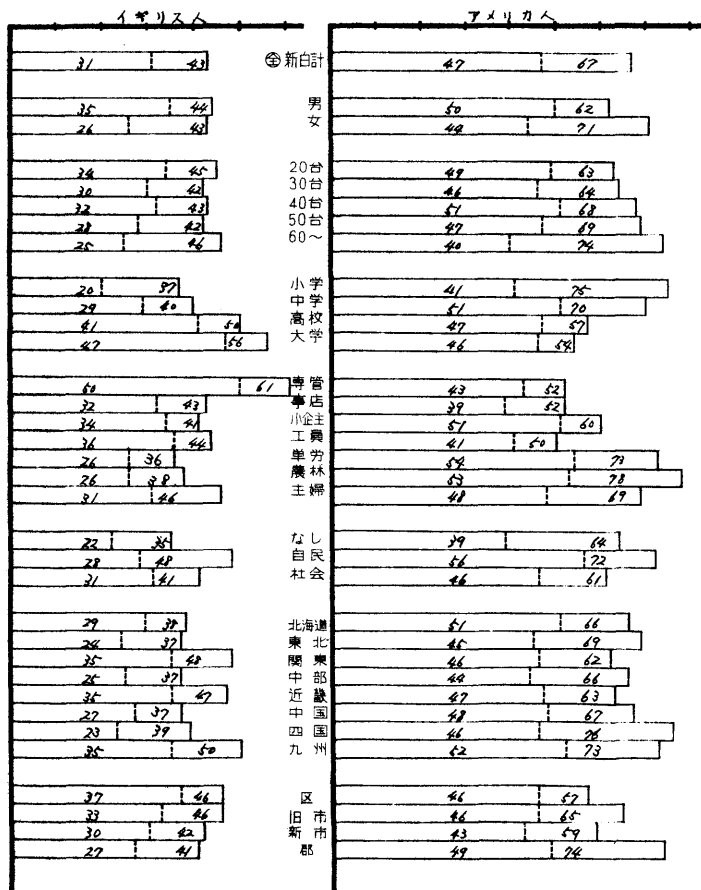
破線は全サンプルに対する%、実線は外国人をあげたサンプルに対する%。網文は男の全サンプルのうち12%が中国人を優れていると答えているが、これが外国人をあげた男のサンプルのうち14%に当る。

問 124 優れた人種(その2)



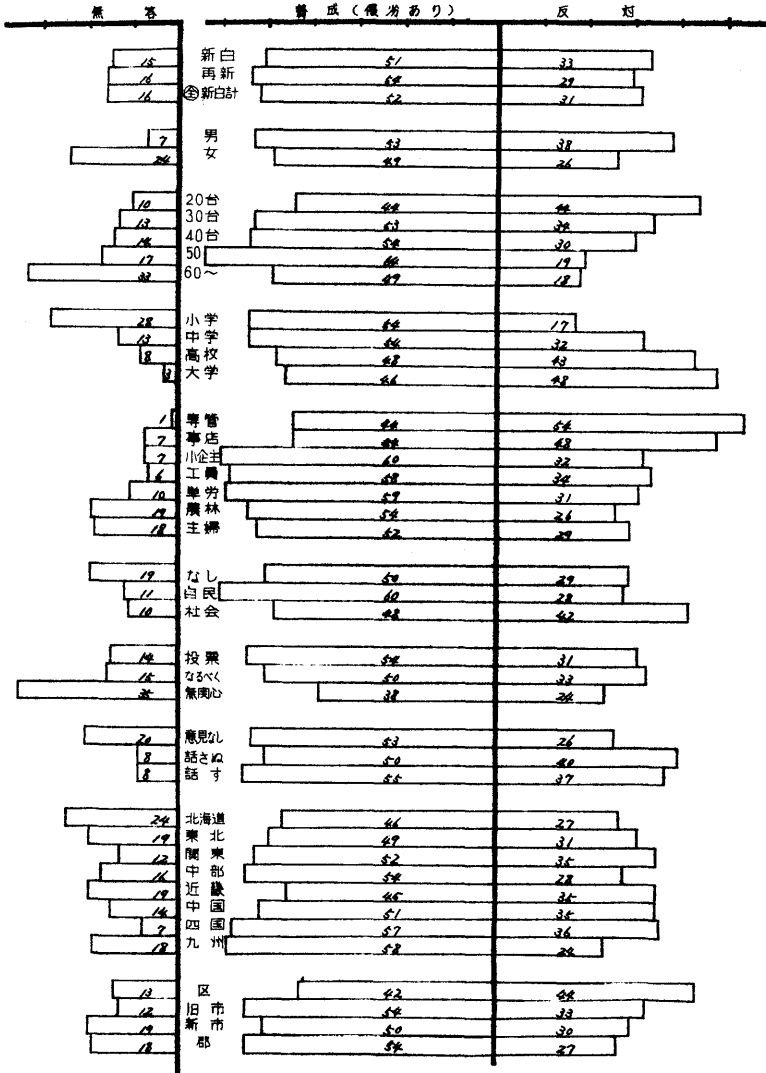
なお、朝鮮人、南洋の工人、フランス人は全体の1%
以下、ユダヤ人は7~8%であるから省略した

問 124 優れた人種(その3)

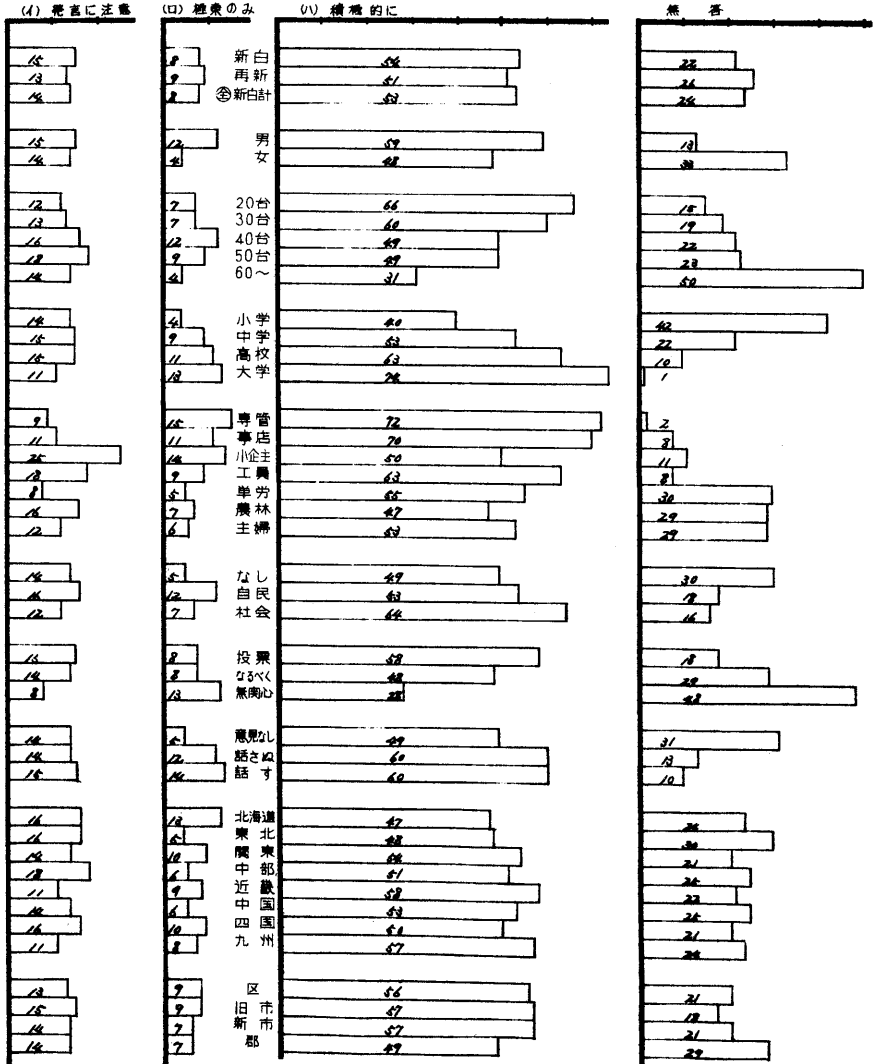


ひとつも答えなかったものは、全サンプルの20%日本人のみ
 差あげたものは9%, 外国人だけあげたものは24%であった。

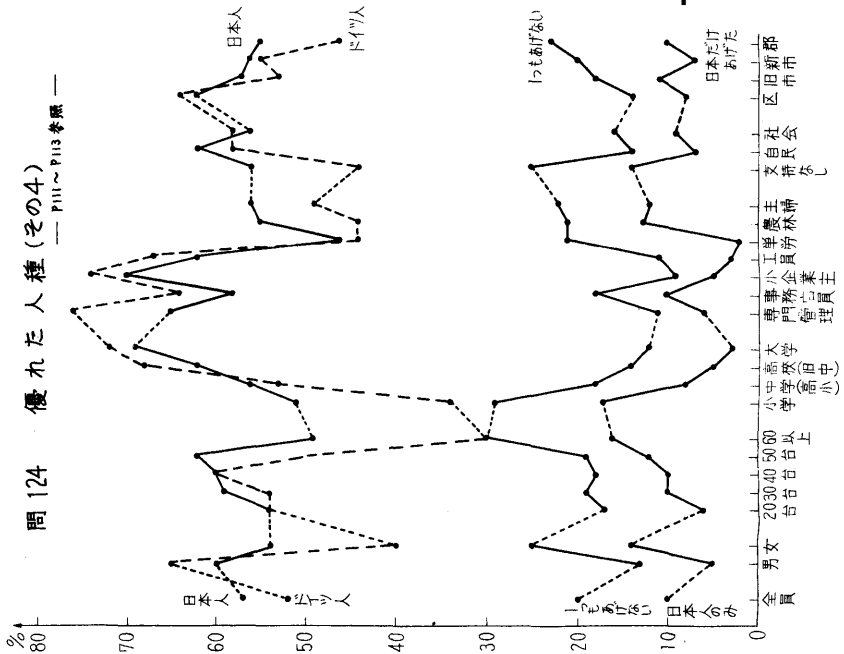
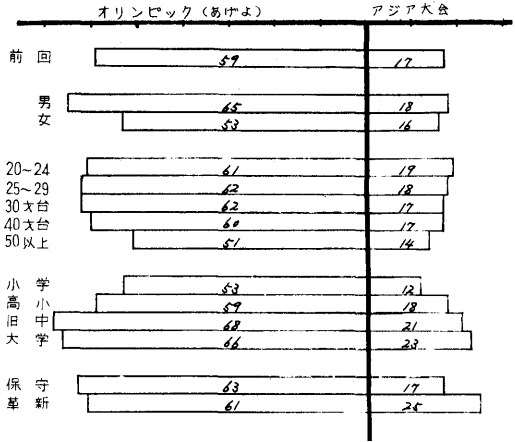
問 125 人 種 の 能 力 差



問 113 国 連 で の 立 場



前 7 国旗をあげること(競技)



§II 相互クロス

問3 人間らしさはへるか (cf. p. 70, 73)

問24 心の豊かさはへらないか (cf. p. 70, 74)

(新青サンプル)

問3 問24	賛成 (へる)	どちらかに いえない, 他	反対 (へらない)	D. K.	計
反対 (へる)	A 110	D 18	E 45	D 16	189
どちらかに いえない, 他	D 15	B 43	D 22	D 13	93
賛成 (へらない)	E 151	D 84	A 209	D 43	487
D. K.	D 27	D 17	D 34	C 73	151
計	303	162	310	145	920

↓	計	男 女		20%	30%	40%	50%	60%	小学	中学	高校	大学
A 完全一致	35	38	32	36	37	37	32	25	30	31	47	36
B あいまい	5	4	5	6	5	5	3	2	5	4	4	8
C 無 答	8	4	11	5	5	6	9	21	16	6	2	3
D 少し変化	31	30	33	30	35	31	31	32	32	34	26	36
E 全く反対	21	24	19	23	18	21	25	20	17	25	21	17
計	100 (920)	100 (411)	100 (409)	100 (276)	100 (219)	100 (186)	100 (121)	100 (118)	100 (280)	100 (346)	100 (218)	100 (61)

	専管	事店	小企主	工員	単勞	農耕	主婦	主婦なし	自民	社会
A 完全一致	41	42	39	33	45	30	36	25	38	41
B あいまい	7	6	4	0	9	4	5	10	3	4
C 無 答	2	3	1	3	6	13	6	11	5	3
D 少し変化	31	27	27	46	17	31	34	33	30	31
E 全く反対	19	22	29	18	23	22	19	21	24	21
計	100 (58)	100 (110)	100 (77)	100 (66)	100 (35)	100 (260)	100 (193)	100 (183)	100 (352)	100 (280)

問 7 しきたりに従うか (cf. P. 24, 26)

問 27 反対をおしぬっても実行するか (cf. P. 24, 27)

(新着サンプル)

問27 問7	おし 通せ	従がえ	他	D.K.	計
反対をおしぬ って実行	A 257	E 153	D 95	D 8	513
反対があれば 実行しない	E 98	A 126	D 54	D 4	292
その他	D 19	D 12	B 18	D 0	49
D. K.	D 11	D 21	D 16	C 18	66
計	385	322	183	30	920

↓	計	男	女	20台	30台	40台	50台	60~	小学	中学	高校	大学
A 完全一致	43	41	44	43	42	46	41	41	43	44	43	39
B あいまい	2	3	1	1	3	2	1	3	1	2	3	5
C 無 答	2	1	3	1	1	2	1	7	5	1	0	0
D 少し変化	26	28	24	23	28	26	35	21	22	25	29	39
E 全く反対	27	27	28	32	26	24	22	28	29	28	25	17
計	100 (920)	100 (411)	100 (501)	100 (276)	100 (219)	100 (186)	100 (121)	100 (118)	100 (280)	100 (346)	100 (218)	100 (61)

↓	専管	事店	小企主	工員	単労	農耕	主婦	主婦以上	自民	社会
A 完全一致	34	47	46	42	51	39	43	40	45	43
B あいまい	7	2	4	2	0	1	2	3	2	1
C 無 答	0	1	0	0	3	4	1	3	1	1
D 少し変化	40	29	23	21	37	23	25	34	24	23
E 全く反対	19	21	27	35	9	33	29	20	28	32
計	100 (68)	100 (110)	100 (77)	100 (66)	100 (35)	100 (260)	100 (193)	100 (183)	100 (352)	100 (280)

問111a 恩人がきとくするとき (cf. p. 51. 55)

問111b 親がきとくするとき (cf. p. 51. 56)

(新白サンプル)

母親 \ a 恩人	故郷へ帰る		会議に出る		その他無答		計
故郷へ帰る	(37) 72	74 313	(10) 26	21 88	(3) 26	5 23	(50) 424
会議に出る	(13) 25	30 109	(28) 70	65 238	(2) 22	5 19	(43) 366
その他無答	(1) 3	19 14	(1) 4	17 12	(5) 52	64 46	(7) 72
計	(51) 100	436	(39) 100	338	(10) 100	88	(100) 862

問123 主義の感じ (cf. p. 94, 96~99)

(新白サンプル)

女資本 \ a 民主	よい感じ		時と場合による, 他		よくない感じ		無答	計
よい感じ	(8) 16	72 73	(1) 4	5 5	(2) 12	18 18	(1) 4	5 101
時と場合による, 他	(5) 10	51 44	(4) 30	41 35	(1) 3	5 4	(0) 2	3 86
よくない感じ	(30) 55	60 256	(7) 50	14 58	(10) 62	22 92	(2) 14	4 19
無答	(10) 19	36 89	(2) 16	8 19	(4) 23	14 35	(13) 80	42 107
計	(53) 100	462	(14) 100	117	(17) 100	149	(16) 100	134

C自由 \ a 民主	よい感じ		時と場合による, 他		よくない感じ		無答	計
よい感じ	(26) 47	75 219	(2) 14	5 16	(5) 28	14 41	(2) 14	6 295
時と場合による, 他	(7) 14	47 63	(6) 44	38 51	(1) 7	8 10	(1) 7	7 133
よくない感じ	(15) 29	49 132	(5) 34	15 40	(9) 54	30 81	(2) 13	6 17
無答	(5) 10	29 48	(1) 8	6 10	(2) 11	10 17	(11) 66	55 89
計	(53) 100	462	(14) 100	117	(17) 100	149	(16) 100	134

$\begin{matrix} a \text{ 民主} \\ d \text{ 社会} \end{matrix}$	よい感じ	時と場合 による, 他	よくない感じ	無 答	計
よい感じ	(23) 64 43 197	(3) 8 20 23	(7) 21 42 62	(2) 7 15 20	(35) 100 302
時と場合 による, 他	(6) 53 12 56	(4) 33 30 35	(1) 9 6 9	(1) 5 4 5	(12) 100 105
よくない感じ	(16) 57 30 141	(5) 16 33 39	(6) 22 37 55	(2) 5 9 12	(29) 100 247
無 答	(8) 33 15 68	(2) 10 17 20	(3) 11 15 23	(11) 46 72 97	(24) 100 208
計	(53) 462 100	(14) 117 100	(17) 149 100	(16) 134 100	(100) 862

$\begin{matrix} b \text{ 資本} \\ c \text{ 自由} \end{matrix}$	よい感じ	時と場合 による, 他	よくない感じ	無 答	計
よい感じ	(7) 19 56 57	(2) 7 23 20	(21) 58 40 172	(5) 16 18 46	(35) 100 295
時と場合 による, 他	(2) 11 14 14	(5) 32 51 43	(6) 41 14 55	(2) 16 8 21	(15) 100 133
よくない感じ	(3) 10 26 26	(3) 8 24 21	(19) 63 40 171	(6) 19 21 52	(31) 100 270
無 答	(0) 2 4 4	(0) 1 2 2	(3) 17 6 27	(16) 80 53 131	(19) 100 164
計	(12) 101 100	(10) 86 100	(49) 425 100	(29) 250 100	(100) 862

$\begin{matrix} b \text{ 資本} \\ d \text{ 社会} \end{matrix}$	よい感じ	時と場合 による, 他	よくない感じ	無 答	計
よい感じ	(5) 15 43 44	(3) 8 29 25	(20) 59 42 179	(6) 18 22 54	(35) 100 302
時と場合 による, 他	(2) 17 18 18	(5) 37 45 39	(5) 37 9 39	(1) 9 4 9	(12) 100 105
よくない感じ	(4) 14 34 34	(2) 7 20 17	(18) 65 38 161	(4) 14 14 35	(29) 100 247
無 答	(1) 2 5 5	(1) 2 6 5	(5) 22 11 46	(18) 74 60 152	(24) 100 208
計	(12) 101 100	(10) 86 100	(49) 425 100	(29) 250 100	(100) 862

$\begin{matrix} c \text{ 自由} \\ d \text{ 社会} \end{matrix}$	よい感じ	時と場合 による, 他	よくない感じ	無 答	計
よい感じ	(18) 48 49 144	(4) 12 28 37	(12) 33 37 101	(2) 7 12 20	(35) 100 302
時と場合 による, 他	(4) 36 13 38	(5) 43 34 45	(2) 18 7 19	(0) 3 2 3	(12) 100 105
よくない感じ	(10) 34 28 84	(4) 15 28 37	(13) 45 42 112	(2) 6 9 14	(29) 100 247
無 答	(3) 14 10 29	(2) 7 10 14	(4) 18 14 38	(15) 61 77 127	(24) 100 208
計	(35) 295 100	(15) 133 100	(31) 270 100	(19) 164 100	(100) 862

オ IV 章 再調査サンプルの意見の動き

§1 質問別にみた場合 (その1のPP 45~46)

§2 個人別にみた場合

再調査をしたサンプルについて、その答の動きを質問別にみることは§1 (PP 45~46) ですでにしている。ここでは、個人別にどのくらい一致しているかをみることにする。

1) 再調査サンプルに対して、前回と今回くりかえして選んだ質問はノ3問であった。そのうち、何問同じ答をしたか、答が多少変化したのは何問か、全く反対の答を何問にしたかは、オI表のとおりになる。すなわち、全サンプルを平均するとノ3問中同じ答は5.8問で半分にならない。多少変化した答は4.6問、全く反対は2.6問である。この結果は、いままでの調査の経験からいえば、比較的安定した答であるといえる。なお、同じ答の数と全く反対の答の数の相関係数は-0.57である。

2) 「同じ答」の多い少ないを基本項目別にみると(オIV-2表)、同じ答が男は女より多く、年齢別では30才前後が多く、学歴は高いほど多く、社会的意見を話すものは、持たないものより多い。そうして、職業別、支持政党別、地方別、市郡別では大きな差はみとめられなかった。

オIV-1表 個人別の同じ答の数など

答の数	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	計
同じ答	0	3	3	11	35	42	63	85	74	65	33	25	4	2	445人
多少変化	0	0	1	6	11	28	54	55	66	70	66	65	21	2	445人
全く反対の答*	-	0	0	1	2	2	2	14	30	69	96	109	86	34	445人

		平均	標準偏差	サンプル数
同じ答	13向中	5.77	2.17	445
多少変化	13向中	4.64	4.53	445
全く反対の答*	12向中	2.60	1.66	445

* 向22「くらし方」は除外した。

才IV-2表 基本項目別の同じ答の平均(13向中)

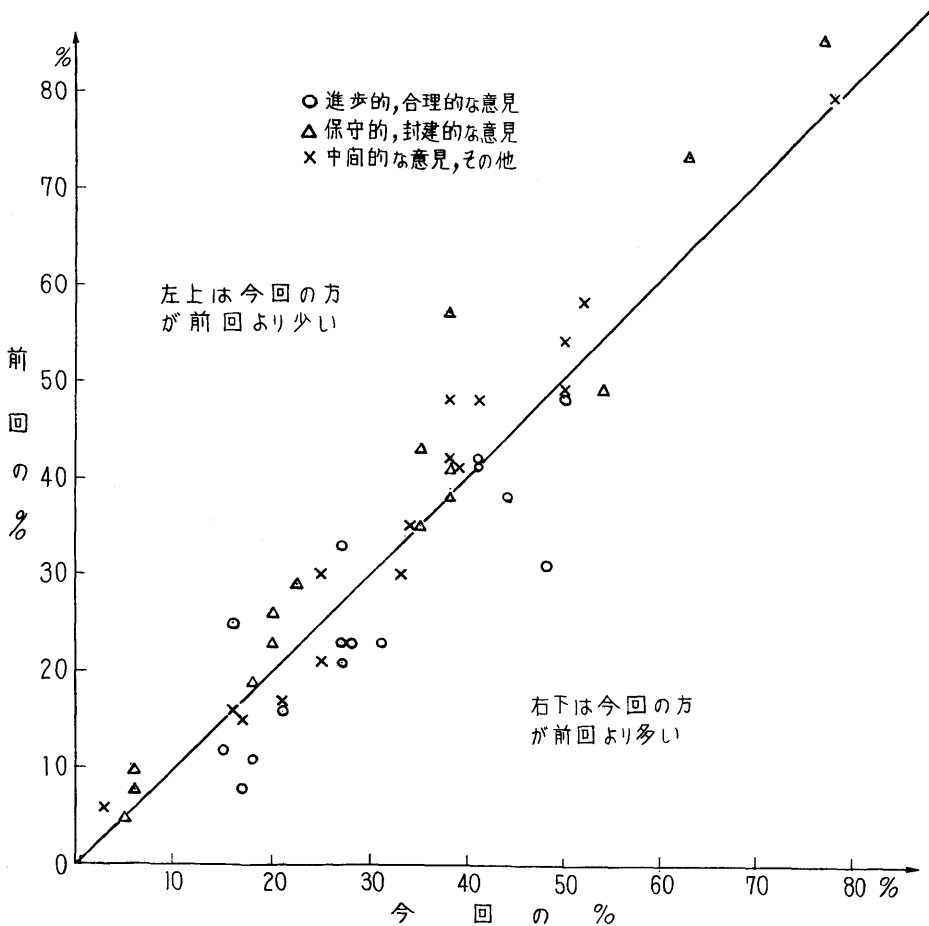
↓	合計	性別		年 令 別					
		男	女	25~29	30~34	35~39	40~49	50~59	60~
平均	5.8	6.1	5.4	6.2	6.3	5.6	5.5	5.7	5.4
標準偏差	2.2	2.3	2.2	2.5	2.3	2.2	2.2	2.3	2.2
サンプル数	445	199	246	61	63	54	104	88	75

↓	学 区 別				職 業 別							
	小学	中学	高校	大学	専管	新販買	小企主	工員	単務	農林	主婦	
平均	5.4	5.8	6.3	6.1	6.2	6.0	5.7	6.1	6.0	5.7	5.7	
標準偏差	2.2	2.3	2.1	2.6	2.0	2.3	2.4	1.5	2.3	2.4	2.2	
サンプル数	162	169	87	22	24	30	42	22	15	153	113	

↓	支持政党別			選 挙			社会的意見		
	自由	社会	なし	必ず	投票	棄権	賛めぬ	話さぬ	話す
平均	5.8	6.0	5.7	5.8	5.9	3.9	5.3	6.3	6.4
標準偏差	2.4	2.2	2.2	2.2	2.3	2.2	2.4	1.8	2.2
サンプル数	207	95	100	266	158	18	262	68	111

↓	市 郡 別				地 方 別							
	区部	旧市	新市	郡部	北海道	東北	関東	中部	近畿	中国	四国	九州
平均	5.4	5.6	5.8	5.9	5.5	6.2	5.6	6.0	6.0	5.2	5.1	5.8
標準偏差	2.3	2.2	2.4	2.2	1.9	2.5	2.3	2.1	2.2	2.1	1.9	2.4
サンプル数	55	98	53	239	22	52	95	75	68	33	31	69

つぎの図は、今回と前回とで全く共通のノ8問のすべての答(カテゴリ, 選択肢) — 無答, 場合によるなどはのぞく — をプロットしたものである。すなわち, 余り変化はないが, どちらかといえば意見は進歩的・合理的に移りつつあるといえよう。



オV章 調査不能サンプル

§1 調査不能サンプルの構成

サンプリング（オI章§2）のしかたから分かるように、4組のサンプルに分けることができる。このうち「再旧」は再調査のサンプルであるから、一応別にして他はひとまとめにして扱う。

1) 調査不能率は、新サンプルは18%であったがこれは大体ふつうの成績である。そして調査不能の理由は、新サンプルでは移転が不能サンプルのうちの28%で、一時不在（何回、訪問しても不在）が19%、長期不在（旅行中、出張など）が16%、病気が4%、該当者に尋ね当らず10%、拒否が9%であった。再旧サンプルは、5年前にそこにいた人達であるから、不能率は26%になってしまった。その不能理由は約半分が移転で、死亡も13%に達している（以上、オ1, 2表）。

2) つぎに、調査不能となったサンプルは、どんなサンプルかを見よう（新サンプル、オ3表）。性別の構成は男より女の方が多いが、これは母集団（全国）が多いからで、男の不能率（サンプルとしてえられた男のうち、調査不能となったものの%）と女の不能率にはほとんど差がない。年齢別では、40才台、50才台の不能率が低く（18~14%）、20~24才の不能率が高く（24%）。東北が一番低い（14%）。市郡別では大都市の22%が一番高く、新市の14%が一番低い。しかし、いずれも、集計するサンプルに非常に大きなかたよりを起こすほどのものではない（§2をみよ）。以上の項目は、選挙人名簿や調査地点から分かっていることであるが、調査不能サンプルの学正や職業は、選挙人名簿では分からない。調査不能のサンプルの近所の人や関係者から、聞くことができたものの学正構成、職業構成は、集計したサンプルの構成とほとんど差がない。すなわち、この意味でも、調査できたサンプルはゆがんだものではないといえる。

才Ⅷ-1表 調査不能率

略 稱	a 再 旧	b 再 新	c 新 責	d 新 自	c+d	b+c+d
↓	再調査地英 の旧サンプル	再調査地英 の新サンプル	新調査地英 の新サンプル	新調査地英 の新サンプル	新調査地英 の計	新サンプル の合計
集 計 数	69	79	79	79	79	79
集計よりの 調査不能	4	4	2	3	2	3
	27	17	19	18	19	18
計	100 (642)	100 (741)	100 (1165)	100 (1085)	100 (2250)	100 (2991)

才Ⅷ-2表 調査不能の理由

→	死亡	移転	該当者 なし	長期 病氣	一時 拒否	拒否	その他	計	
新サンプル	1	28	10	16	14	19	9	3	100 (539)
再旧サンプル	13	49	7	9	7	7	6	2	100 (174)

才Ⅷ-3表の1 調査不能率サンプル(新サンプル合計)
(P125の注をみよ)

	合 計	性 別		年 令 別						
		男	女	20~24	25~29	30~34	35~39	40~49	50~59	60~
集 計 (→)	100	46	54	15	14	14	10	19	14	14
不 能 (→)	100	49	51	25	15	10	12	14	10	14
不 能 率 (↓)	18	19	17	27	20	14	21	14	13	18

	池 方 別								市 郡 別			
	北海道	東北	関東	中部	近畿	中国	四国	九州	大市	旧市	新市	郡部
集 計 (→)	5	10	25	18	14	8	5	15	15	29	12	44
不 能 (→)	6	7	22	17	17	8	8	15	17	32	9	42
不 能 率 (↓)	19	14	17	17	21	20	24	18	22	19	14	17

(注) 集計：集計に使ったサンプル 2369人を100%としたもの
 不能：調査不能サンプル 539人を100%としたもの
 不能率：不能÷(不能+回収)の%

才Ⅲ-3表の2 調査不能サンダル(新サンプル合計)

学 歴 別	なし	小学	高小	新中	旧中	新高	隔専	大学	計
集計(→)	3	28	29	8	17	7	3	4	100*(2369)
不能(→)	5	30	19	18	9	10	4	5	100(278)

職 業 別	専門	管理	事務	小企 業主	店員	教授	職人 工員	地 方 官 公 務 員	主婦 無業	計
集計(→)	4	2	9	8	3	29	7	4	34	100*(2369)
不能(→)	4	1	7	4	3	25	14	6	34	100(539)

(注)才Ⅱ表の1の注参照。集計は「その他」をふくむ、不能は「不明」のぞく。

⑤ 2. 調査不能によるゆがみ

1) 全サンプルのうち18%が調査不能であったが、この影響をみるために、つぎのように、年齢、地方別、市町別、職業別にウエイト付け集計をして、調査不能サンプルによるゆがみを補正してみたが、どの場合もゆがみは全くみとめられなかった。

補正方法の例 (年齢による問2の補正)

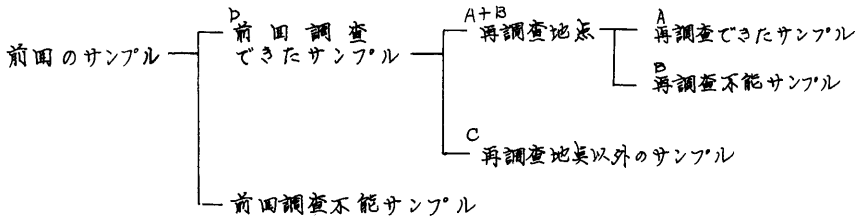
年齢	問2の答の% (→)				E 母集団での年齢構成(↓)
	A 礼服つくれ	B 礼服不要	C その他	D D.K.	
20~24	36	57	0	7	0.165
25~29	38	53	2	7	0.150
30~34	38	55	4	3	0.121
35~39	37	51	1	11	0.102
40~49	46	44	3	7	0.183
50~59	52	35	5	6	0.139
60~	48	25	4	23	0.140
計	43	45	3	9	1.000
補正值	42.7*	45.6	2.7	9.0	

$$* = 0.165 \times 36 + 0.150 \times 38 + \dots + 0.140 \times 48$$

このような補正計算は、年齢については年齢別集計で大きな差の出ている8項目、地方については地方別集計で大きな差の出ている17項目、市郡についても同様の11項目についておこなった。なお、調査地点別は問19についておこなった。この結果、2%をこえる誤差のあった項目は1つもない。

2) いまのべた補正は、もっぱら基礎項目をたよりとするものであった。こんどは、再調査サンプルの前回の答を利用して、今回の調査のゆがみを検討してみよう。この結果も、全くゆがみがないことが分かった。

すなわち、前回のサンプルを、つぎのように組分けしてみた。このA、B、C、Dの相互間の前回の調査結果を比較してみると、ほとんど差がみられなかった。(今回とりあげた項目のみ)。すなわち、調査不能者は、特に定まった意見の持主であるとは考えられない。



質問番号別集計表索引

()印は青、白共通の質問をあらわす。質問の行は質問を印刷してあるページ集計の行は集計を印刷してあるページをあらわす。

青色調査票	向 直 集	No 内 計	(1) 2 3 19 85 70 20 87 73	4 5 6 40 40 40 42 43 44	(7) 8 9 24 71 71 26 80 79	10 11 (12) 71 85 94 81 88 95	13 (14a) (14b) 53 51 52 58 57 52
	向 直 集	No 内 計	(14c) 15 16a 52 25 32 52 31 34	16b 16c 17 32 32 32 32 35 36	18 19 20 32 32 24 37 38 28	21 22 23 103 25 85 108 30 90	24 25 (26) 70 103 70 74 110 75
	向 直 集	No 内 計	(27) (28) (29) 25 103 25 27 105 25	(30) (31a) (31b) 94 19 19 100 21 19	(32) (33) (34) 19 19 94 21 23 101	(35) 94 102	
白色調査票	向 直 集	No 内 計	(101) 102 103 19 64 64 20 65 66	104 105 106 64 41 41 67 48 49	(107) 108 109 24 72 41 26 82 47	110 111a 111b 86 51 51 92 55 56	(112) 113 (114a) 94 104 51 95 115 57
	向 直 集	No 内 計	(114b) (114c) 115 52 52 86 52 52 91	116 117 118 53 54 53 60 62 61	119 120 121 70 64 71 76 69 78	122a 122b 123a 72 72 94 83 83 96	123b 123c 123d 94 94 94 97 98 99
	向 直 集	No 内 計	124 125 (126) 103 103 70 111 114 75	(127) (128) (129) 24 103 25 27 105 25	(130) (131a) (131b) 94 19 19 100 21 19	(132) (133) (134) 19 19 94 21 23 101	(135) 94 102
前 回 調 査 票	向 今 直 集	No 内 計	2 3 4 7 24 41 24 29 50 26	5 6 7 3 70 86 104 73 93 116	8 9 10 108 6 72 40 64 82 44 68	12 14 16 110 103 41 86 64 46 92 66	17 19 21-1 109 116 41 53 72 47 60 84
	向 今 直 集	No 内 計	21-2 22 23 8 9 72 71 71 84 80 79	24-1 24-3 24-2 53 40 41 59 45 45	25 26 28-1 14a 106 103 51 41 109 57 49	28-2 29 30 24 12 41 70 94 50 74 95	31 32 33 21 41 103 103 46 108 109
	向 今 直 集	No 内 計	34 35 36 15 117 25 54 54 31 62 63	37 38 39 22 33 70 25 39 77 30	40 41 42 111a 111b 54 51 51 63 55 56	43 44 45 11 85 24 70 39 29 77	46 48 50 33 85 86 39 89 93

OP83 われわれの調査でタバコを吸う人は 42%

P92 9行 20台最左 → 1

21行 工員 “ → 1

P101 3行 ④新の計 61 → 62

“ 下3行 旧市 62 → 63

P102 3行 自民 39 → 38

“ “ 社会 30 → 31

“ 下3行 なし 19 → 20

“ “ 社会 37 → 36

P115 1行 国連での立場 日本の立場

P116 向124 優れた人種(その4)のグラフのうち「日本人のみ」は下記のとおり訂正すること。
小学16%, 中学9, 高校5, 大学4, 専門管理6
争務・店員7, 小企業主7, 単労5, 農林11,
主婦11, 区6, 旧市10。

P125 下11行 P125の注を → P126

P126 4行 調査不能サンダル → サンプル

印刷 株式会社 文 社
東京都新宿区戸塚町1ノ481
電話 東京 (34) 9270 番

Research REPORT

General Series No. 6

**NATIONAL CHARACTER
OF
THE JAPANESE**

— The Second Survey —
(Revised)

TÔKEI-SÛRI KENKYÛZYO

Institute of Statistical Mathematics

Azabu-Huzimi-tyô, Tôkyô, Japan